

紀の川市スポーツ振興計画



平成22年3月

紀の川市教育委員会

ごあいさつ

すこやかで感性豊かな人が育つまち

～思いやりを持ってたすけあおう～

紀の川市では、人と人とのつながりを大切にしながら、誰もが安心して夢や生きがいを持ち、いきいきと輝きながら暮らせるようなまちづくりを推進しています。

本来、スポーツは人生をより豊かにし、充実したものにするとともに人間の身体的・精神的な欲求に答える世界共通の文化であります。人は、明るく健康で生きがいのある人生をおくるために、スポーツを通して暮らしに活力とうるおいを得ています。

現在社会においては、生活の利便化、社会生活における複雑・高度化によって、身体運動の機会が減少し、精神的ストレスが増大し健康で活力ある生活を送ることが困難になってきている中、スポーツに対する期待とニーズが高まってきています。

また、少子高齢化が進む中、子供たちの健全な発達や、健康維持・増進など、日々の暮らしの中でスポーツに親しむことがこれまで以上に必要となってきました。

このようなことから、暮らしの中にスポーツを定着させ、社会に活力がみなぎり、市民が健康で元気で暮らせるよう、「市民一人1スポーツ」を合言葉に生涯スポーツを推進し実践するために本計画を策定しました。

終わりに、本計画を策定するにあたり、紀の川市スポーツ振興計画策定委員会の皆様をはじめ、アンケート等にご協力いただきました市民の皆様並びに関係各位の皆様方に心からお礼申し上げます。

平成22年3月

紀の川市長 中村慎司



市の木 きんもくせい



市の花 もも



市の鳥 うぐいす

目 次

第1章 スポーツ振興計画の策定にあたって

1	スポーツの意義	P.1
2	計画策定の趣旨	P.2
3	スポーツ振興計画とは	P.2
4	計画の期間	P.3
5	計画の評価	P.3

第2章 紀の川市のスポーツを取り巻く環境

1	概要	P.4
---	----	-----

第3章 紀の川市における現状と課題

1	現状と課題	P.6
(1)	生涯スポーツの推進	
(2)	推進体制の確立と指導者養成	
(3)	スポーツ少年団の育成	
(4)	スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上	
(5)	高齢者のスポーツの振興	
(6)	障害者のスポーツ参加への促進	
(7)	総合型地域スポーツクラブの育成	
(8)	競技スポーツの充実	
(9)	広報活動の推進	
(10)	女性のスポーツへの参加率向上	
(11)	運動部活動等の活性化、子どもの体力向上	

第4章 市民意識調査からみた現状と課題

1	市民意識調査	P.10
2	現状と課題	P.10

第5章 スポーツ振興計画の基本的方向

1	基本理念	P.18
2	計画の基本施策	P.18
3	計画の基本目標	P.19
4	協働のスポーツ環境づくり	P.19

第6章 生涯スポーツ振興の具体的方策

1	重点施策 地域でのスポーツ活動の振興	P.21
2	重点事業 生涯を通じたスポーツ活動の推進事業	P.21
(1)	総合型スポーツクラブの育成	
3	関連事業	P.22
(1)	市民一人1スポーツの実践	

- (2) 優れた指導者の確保・育成
- (3) ニュースポーツの普及
- (4) スポーツイベントの実施
- (5) 子どもスポーツの推進
- (6) スポーツ少年団の育成
- (7) 青少年の競技力向上
- (8) 高齢者・障害者スポーツの推進
- (9) 女性スポーツの振興
- (10) 競技スポーツの推進
- (11) 広報活動の推進
- (12) 学校運動部活動等の活性化

第7章 スポーツ施設の充実

1 重点施策	スポーツ施設の充実	_____	P.28
2 重点事業	社会体育施設の利用促進事業	_____	P.28
3	スポーツ施設の整備について	_____	P.28
	(1) 基本的な考え方		
	(2) 廃止・統合を視野に入れた施設		
	(3) 既存の公共施設等の充実と活用		
	(4) スポーツ施設の利便性の向上		
	(5) 学校体育施設の有効活用		
	(6) 適切な管理運営体制		
	(7) スポーツ事業の展開と利活用		
	(8) ウォーキングコース、サイクリングロード等の整備推進		
	(9) 適切な使用料の設定		

< 参考資料 >

1. 紀の川市スポーツ振興推進機構図	33
2. 紀の川市生涯スポーツ課組織図	34
3. 紀の川市既存事業	35
4. 第4回紀の川市桃源郷ハーフマラソン種目別記録	36
5. 紀の川市スポーツ少年団・指導者 & 団員登録状況	37
6. 紀の川市スポーツ少年団員数・紀の川市立中学校運動クラブ活動状況	38
7. 紀の川市体育協会加盟団体クラブ別一覧表・体育協会事業	39
8. 用語解説	46
9. 生涯スポーツ社会の実現とは	48
10. 総合型地域スポーツクラブとは	48
11. 紀の川市スポーツ振興計画策定委員会設置要綱	50
12. 紀の川市スポーツ振興計画策定委員名簿	51
13. 紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査報告書	52
14. 紀の川市体育施設概要	81
15. 紀の川市体育施設の利用状況	90

第1章 スポーツ振興計画の策定にあたって

1 スポーツの意義

本来、スポーツは、身体を動かすという人間の本質的な欲求に応えるとともに、目標に向かってがんばり、それに到達した時の達成感・満足感・充実感・連帯感・爽快感があり、その途中がどんなにつらくても、苦しくても精神的な充足や喜びをもたらし、さらには体力の向上や、ストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身両面にわたり健康の保持増進に大きな効果が得られます。さらにスポーツは、社会的にも次のような意義も有しており、その振興と整備充実を図ることが重要となってきました。

- (1) スポーツは、青少年の心身の健全な発達を促し、フェアプレーの精神を培い、仲間や指導者との交流を育み、豊かな心や思いやりを育みます。
- (2) スポーツを通じて地域の人々との交流を深めていくことは、明るく活力のある地域社会の形成や、生涯にわたりスポーツに親しみながら健康で豊かに充実した生活を送るためにも大きな意義があります。
- (3) スポーツは、市民の心身両面にわたる健康づくりに大きく貢献し、併せて医療費の節減に対する効果も期待されます。

競技スポーツは、多くの人に夢と感動を与えるなど、スポーツの持つ社会的な意義は多大なものがあります。



桃源郷ハーフマラソン大会

2 計画策定の趣旨

近年の社会状況においてスポーツは、記録や勝敗を競う競技としての存在ばかりでなく、社会の変化に伴う運動不足やストレスの解消、自己啓発、家庭や地域社会とのふれあいなど心身の健全な発達に不可欠なものとなっています。

本市においても、市民のスポーツへの関心は、大きく変化してきており、行政や関係団体に求められる内容も多様化してきています。

市民のだれもが生涯を通じて、それぞれの体力、目的に応じたスポーツをいつでも、どこでも、いつまでも気軽に継続的に実践できるような取り組みが必要となっています。

同時に、健康で心豊かな日常生活を送り、継続的にスポーツができる環境を整備するとともに、市民の自発的なスポーツ活動を支援する施策を計画的に推進するため、「スポーツ振興計画」を策定いたしました。

3 スポーツ振興計画とは

この計画は、文部科学省で策定したスポーツ振興基本計画をふまえた、スポーツ振興法第4条第3項（参照）に基づくスポーツ振興に関する計画です。内容としては、特に、生涯スポーツ社会に向けた環境づくりの重要性が強調され、できるだけ早期に成人の週1回以上のスポーツ実施率50%を目標としています。平成18年9月には、制定後、5年間の状況を基に、全体の見直しがされ、「スポーツの振興を通じた子どもの体力向上方策」が新たに加えられました。

和歌山県においても平成19年12月に、和歌山県スポーツ振興計画が策定されています。

本市では、市の上位計画である紀の川市長期総合計画や、その他の個別計画等におけるスポーツに関連する施策を振興、推進するために策定するものです。

都道府県及び市町村の教育委員会は、第1項の基本計画を参しゃくして、その地方の実情に即したスポーツの振興に関する計画を定めるものとする。

4 計画の期間

本計画の期間は、各種事業の実施や管理、評価をおこなうため、平成21（2009）年度から平成30（2018）年度までの10年間とし、5年後に見直しを行いません。

なお、計画期間内であっても、必要に応じて適宜、計画の軽微な見直しを行います。

5 計画の評価

スポーツ振興計画の達成状態は、個別目標に示した成果指標を定期的、継続的に測定することで評価します。

また、その結果を公表することで、市民が成果をチェックできる状態にするとともに、評価結果を部門計画へフィードバックし、施策の改善へつなげていくシステムを構築します。

第2章 紀の川市のスポーツを取り巻く環境

1 概要

平成17年11月に合併し誕生した紀の川市のスポーツを取り巻く環境は、体育館・グラウンド・テニス場等が旧5町単位で配置されています。地域的には網羅されたような現状ですが、施設は昭和46年に開催された黒潮国体開催前に整備された施設が殆どで、特に体育館は、いくつかの建物が老朽化し危険な状態であります。また、規模も小さく各種イベントに市民が一同に集まることが困難な状況です。

今後、市民の多様化する要望に応えるためには複合施設の新設が望まれます。しかしながら、本市は自然環境が豊かで、健康づくりのための平池公園ウォーキングコース、百合山ハイキングコース等があり、また、近年、脚光を浴びているスカイスポーツの基地(紀ノ川フライトパーク)があり注目を集めています。本市としても、今後このエリアを有効に活用しながら、スカイスポーツを利用した防災情報収集など、ユニークな活動も併せて進めていくことが望まれます。

その他、現在すでに実施している桃源郷ハーフマラソンなどを通じて、地場産業のPRも考えていく必要があります。

スポーツを通じお互いのコミュニケーションを深めることで地域の活性化と市民の健康づくりをより高めることができれば、将来明るく健康で笑顔の耐えない紀の川市づくりに、大きな力となり、スポーツをする人も、観戦する人も、そしてその環境を整えるために頑張る人、多くの人々に感動と喜びを与えられます。紀の川市は、そんなスポーツの振興を目指しています。

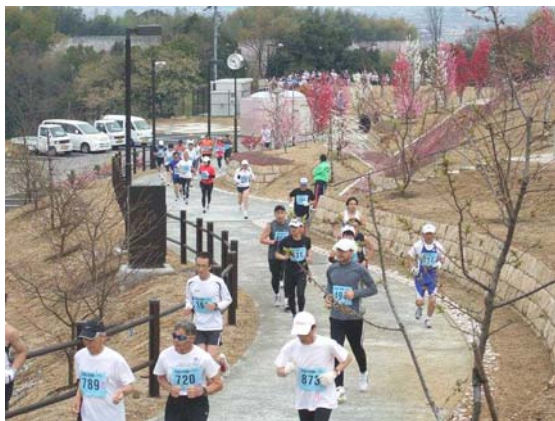


大空を翔けるパラグライダー(寺山テイクオフ上空)

第2章 紀の川市のスポーツを取り巻く環境



桃源郷運動公園陸上競技場



桃源郷ハーフマラソン 2009



平池公園ウォーキングコース



スポーツフェスティバル



百合山ハイキングコース

第3章 紀の川市におけるスポーツの現状と課題

1 現状と課題

(1) 生涯スポーツの推進（市民総参加によるスポーツの振興）

市民の健康づくりに対する意識を高め、余暇を生かした健康づくりスポーツを振興し、誰もが生涯を通じて簡単にスポーツに親しむことの出来るような環境づくりが期待されています。

(2) 推進体制の確立と指導者養成

体育指導委員、体育協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツ振興委員、地域スポーツ団体の指導者、また、スポーツ関係団体のボランティア指導者が共通の目標を定め、リーダー・指導者育成の講習会、研修会に積極的な参加を促し、資質の高い指導者の養成が求められています。

(3) スポーツ少年団の育成

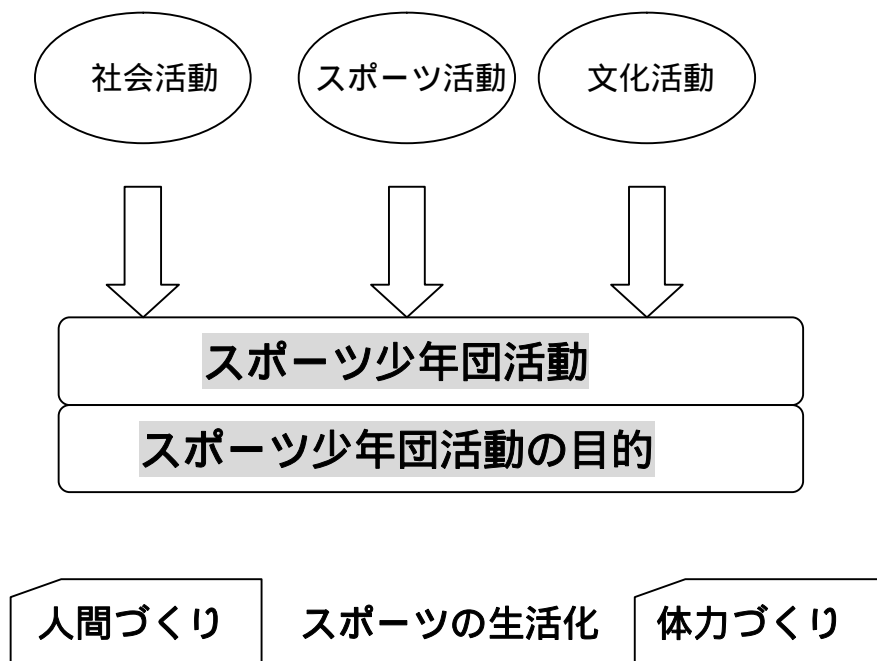
スポーツ少年団は、それぞれが独自に自主的、主体的な活動を行っています。

体も心も発育発達の途上にある青少年の健全育成のため、スポーツを通じてルールへの遵守や公平公正を学び、社会の基本ルールを守る青少年育成を行なうため、指導者、保護者、地域、行政が一体となって、団活動の支援をおこなっています。



スポーツ少年団入団式

スポーツ少年団の活動分野



(4) スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上

家庭、学校、地域において、子どもの体力の向上を目指し、自然に親しみながらスポーツを通じて、心豊かに、たくましい子どもを育てる取り組みを行なうことが求められています。

同時に、子どもを引き付けるスポーツ環境の充実を図りながら、地域と連携し、地域のスポーツ指導者に対し、子どもの発育発達段階に留意した適切な指導を行なうための研修会等を実施することが不可欠となってきます。

(5) 高齢者のスポーツの振興

高齢者が健康で明るく生きがいのある生活ができるよう、個人の年齢や体力に応じたスポーツ・健康運動等の取り組みをおこない、市民一人1スポーツの実践の機会を増やすことが必要です。

(6) 障害者のスポーツ参加への促進

障害者団体やボランティア団体と協力して、スポーツ講習会をはじめとする、各種スポーツ・レクリエーション活動の機会を拡充し参加を促進し、同時に指導者の育成も図っていくことが必要です。

(7) 総合型地域スポーツクラブの育成

総合型地域スポーツクラブの育成を図り、スポーツ振興のみならず、地域におけるコミュニティや連帯感の高揚、世代間交流、高齢者等への対応、住民の健康、地域力の回復等々、新たなスポーツ振興のための地域社会の形成を築くことが求められています。



総合型地域スポーツクラブ

(8) 競技スポーツの充実

競技レベルの向上と、関心を高め、各種競技大会の実施や参加、広報活動に積極的に取り組むながら、競技力向上支援のための環境整備が必要となってきます。

その他、見ることも向上力のひとつと考え、市内の主要施設等に一流スポーツチームを招へいし、「見るスポーツ」の推進も図っていく必要があります。

(9) 広報活動の推進

行政、市民、地域における情報の共有化を図るため、報道機関への情報提供活動や広報誌、ホームページ、紀の川市メール配信サービスの利用等、情報取得の選択肢を増やすことが必要です。

(10) 女性のスポーツへの参加率向上

市民意識調査の結果から、女性の「スポーツをする時間的な余裕がな

い」という回答が多い中で、今後、女性のスポーツ参加率向上を図るうえで、女性がスポーツに参加しやすい時間設定や子どもと一緒に参加できる教室、託児施設を兼ね備えた施設整備など、取り組むことが必要です。

(11) 運動部活動等の活性化、子どもの体力向上

近年、全国的な傾向として、少子化に伴う生徒数の減少や、学校の小規模化の影響で、1校では運動部活動の継続が困難な状況になってきている現状と、運動をよくする子どもと、そうでない子どもの二極化により、子どもの体力の低下傾向があらわれてきています。

このようなことから、地域のスポーツ人材を活用した指導者の積極的な参入や、運動部活動等における問題解決のための体制づくりが求められています。

第4章 市民意識調査からみた現状と課題

1 市民意識調査

本計画の策定にあたり、平成21年12月に「紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査」を実施しました。（P52～全文資料参照）

本章では、このアンケート調査の結果を参考としながら、本市をとりまくスポーツの現状や主な課題について整理しました。

紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査 概要

調査実施期間	平成21年12月～平成22年1月
対象者	紀の川市在住の20歳以上の市民 3,000人
回収率	有効回答数 1,021通 回収率 34.0%

2 現状と課題

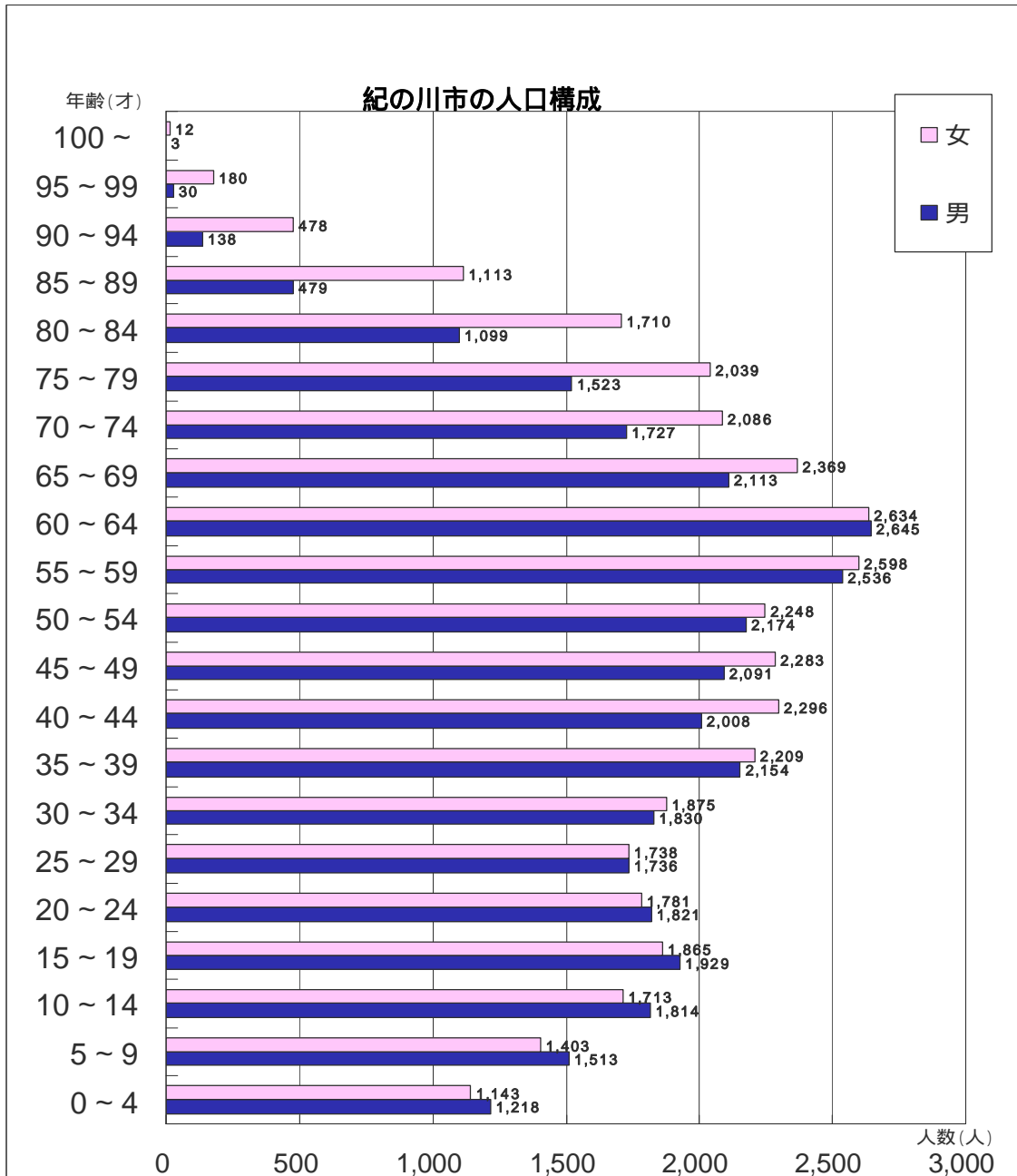
本市では、「スポーツを週1回以上している成人」は、21.9%で、国の政策目標である、成人の週1回スポーツ実施率50%を目指すためには、市民のスポーツに対する意識の向上を推進することが重要となってきました。

現在社会は、飽食の時代と利便性に伴う運動不足と相まって、生活習慣病や予備軍が増加しているなか、健康問題が大きな課題となりつつあります。

また、高齢化の進行とともに、人々の健康づくりに対する意識や関心も高く、余暇時間を生かした生活を重視する考え方が広まる中で、生涯を通して市民の健康や体力づくりをより一層推進していけるよう、関係機関と連携を図りながら、誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現が求められています。

(1) 人口(少子高齢化の現状)

本市の人口は68,354人(平成21年12月1日現在:アンケート基準日)となっています。図表からみても本市においても、少子高齢化が急速に進んでいくことが予想されます。こうした現状を踏まえながらスポーツ振興のための具体的な対策が求められます。

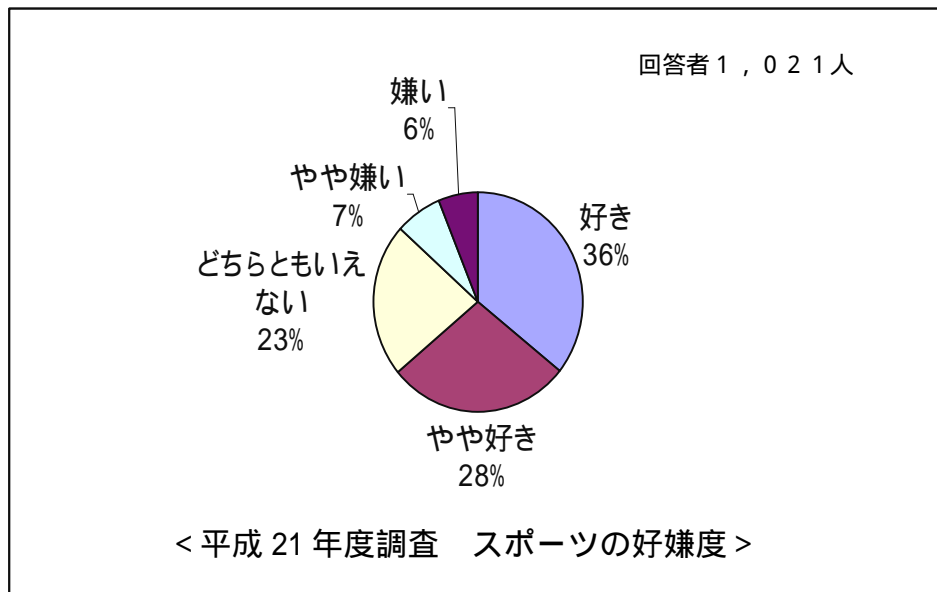


男性	32,581 人	50 歳以上は男女合わせて	31,934 人(46.7%)
女性	35,773 人	65 歳以上は男女合わせて	17,099 人(25.0%)
総人口	68,354 人	70 歳以上	" 12,617 人(18.5%)

(2) スポーツを日常的に行っている割合

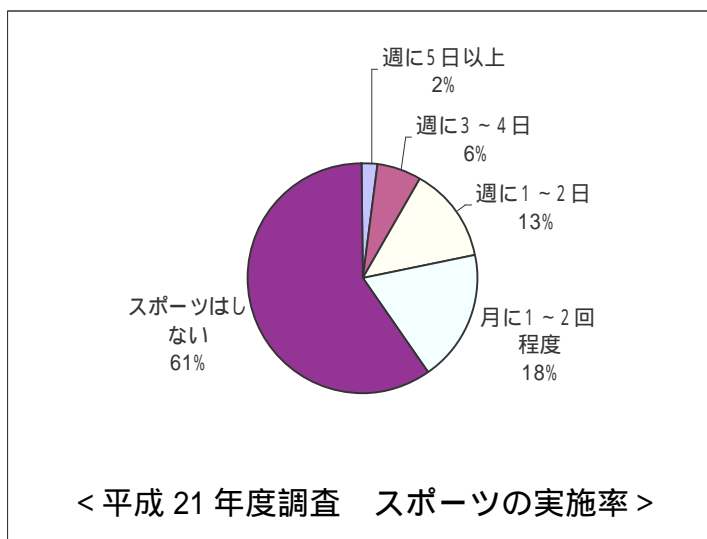
アンケート調査では、市民の64%が「スポーツが好き」「やや好き」と回答しています。「嫌い」「やや嫌い」と答えた人はわずか16%となっています。

あなたは、スポーツで体を動かすことが好きですか

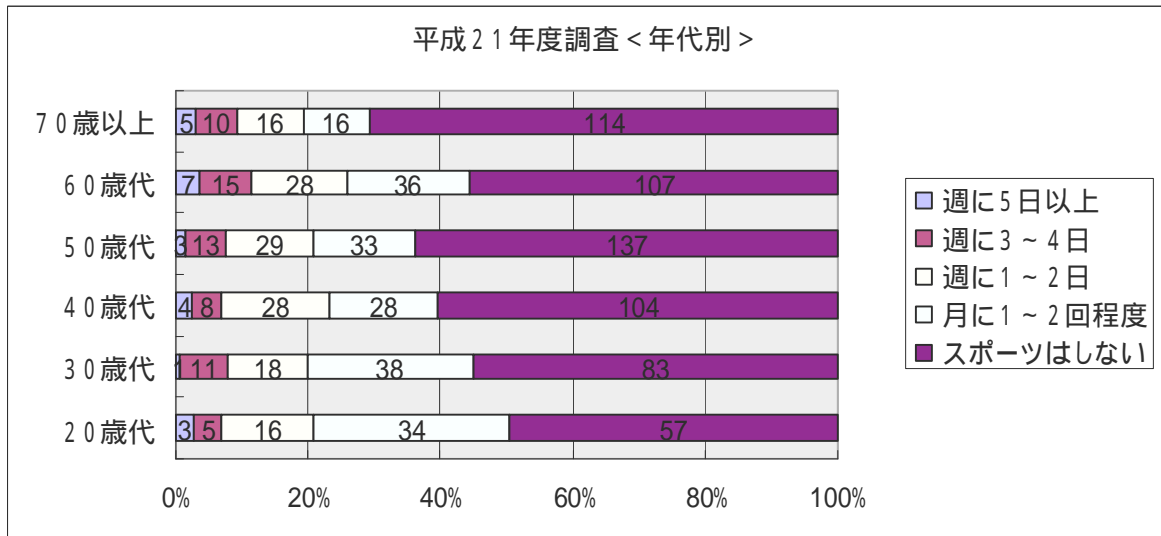


このことから、市民のスポーツに対する意欲は高いことがうかがえます。しかしながら、本市の週1回以上のスポーツ実施率は21%と「国の成人の週1回以上のスポーツ実施率50%の目標」を大幅に下回っています。

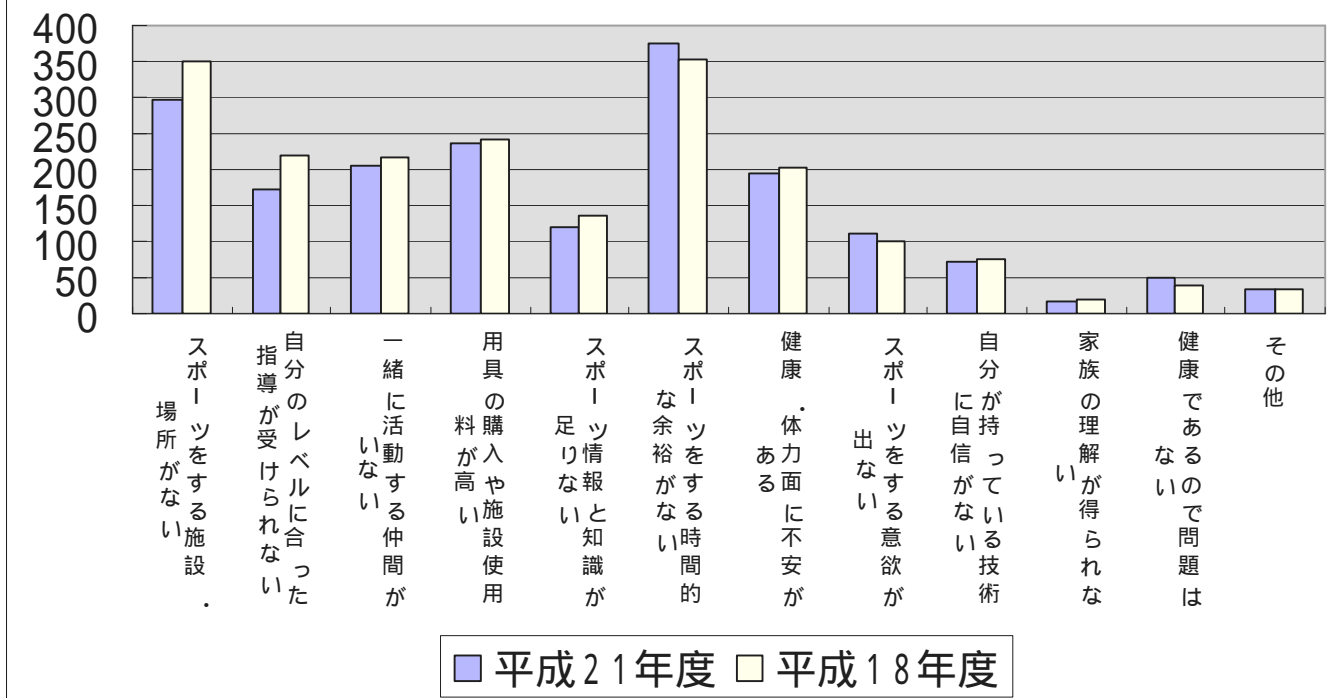
あなたは、普段、何日ぐらいスポーツをしますか



<年代別週1回以上のスポーツ実施率>



スポーツをしようとするときに問題になると考えられること



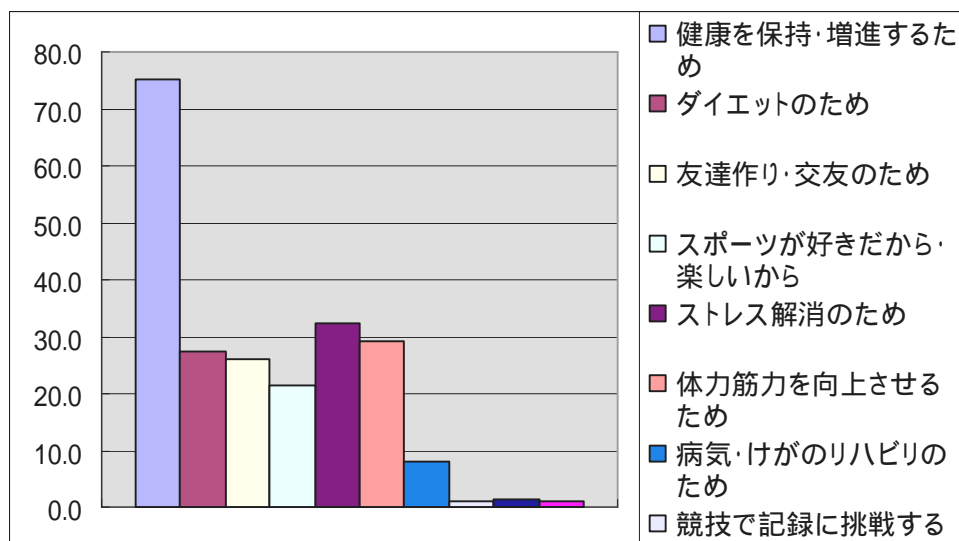
市民のスポーツをしようとする際の問題点として圧倒的に多いのが「時間がない」ということがあげられています。このことから分かるように、個々のライフスタイルを見直し、スポーツを行う時間的な余裕を創出するということが生涯スポーツ社会の実現に向けて必要不可欠となっています。

(3) これからしてみたい、あるいは続けていきたいスポーツ

これから行ってみたいスポーツを年代別にみると、若い世代ではテニスが多くなっています。全体的にはウォーキングが多くなっていて、このことから、日常の生活の中で気軽に行えるスポーツとしてウォーキングへの関心や意欲が高いことがうかがえます。

年代	1位	2位	3位
20～29歳	テニス	バドミントン	ゴルフ
30～39歳	テニス	水泳	ジョギング
40～49歳	テニス	ウォーキング	ジョギング
50～59歳	ウォーキング	水泳	ゴルフ
60～69歳	ウォーキング	ゴルフ	水泳
70歳以上	ウォーキング	グラウンドゴルフ	

<スポーツをする目的>

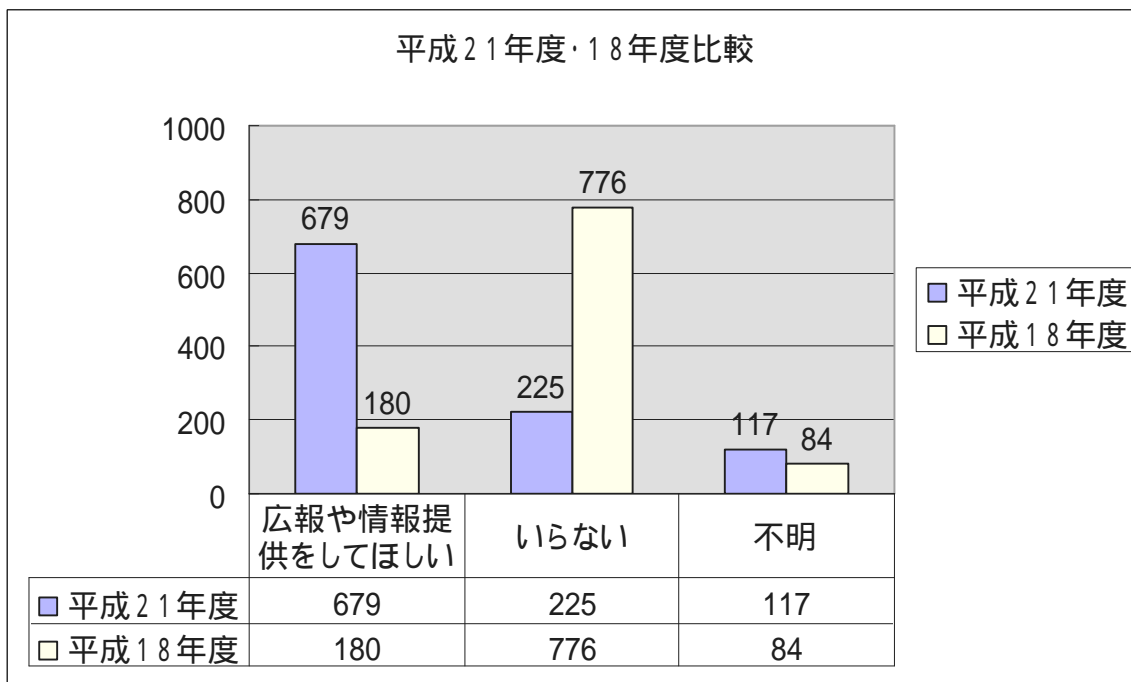


アンケートでは、スポーツを行う目的として、1番多いのは、「健康を保持・増進するため」で、2番目は「ストレス解消のため」3番目には「体力筋力を向上させるため」でした。

このことから、市民の健康や体力づくりに対する意識が高いことがうかがえます。スポーツ活動を通していつまでも健康でいきいきと暮らし続けることができるようなスポーツを通じた社会参加の推進に取り組む必要があります。

(4) スポーツに関する情報の現状と課題

市が行うスポーツに関する広報や情報提供を望みますか



平成21年度のアンケート調査では、「広報や情報提供をしてほしい」が圧倒的に多くなっています。合併直後の平成18年度当時は「情報はいらない」とする回答が多数でした。このことから、今日、市民の方のスポーツに関する関心の深さと、スポーツに関する情報が必要と感じていることがわかります。

今後は、スポーツを通じた健康づくりに関する情報や、施設利用、スポーツ教室の開催など、より幅広いスポーツ関連情報の提供や、ホームページの活用などにより情報を積極的に提供する必要があります。

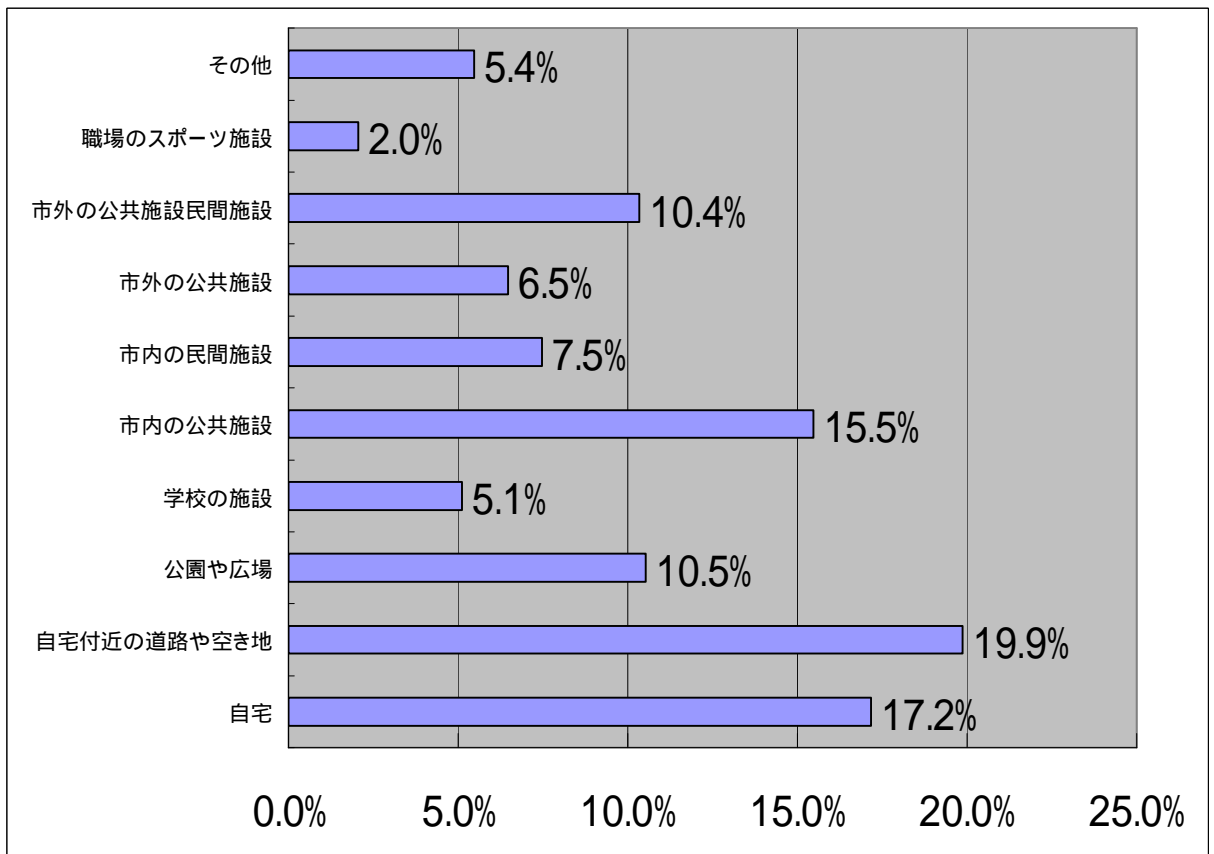
(5) スポーツ施設の現状と課題

市内5地区にある各公共スポーツ施設の利用頻度は、週末や休日に集中しており、平日の利用は少なくなっている現状です。

各施設の現状と課題については(別冊資料:紀の川市スポーツ施設の概要参照)

アンケート調査では、普段スポーツをしている場所として、「自宅付近の道路や空き地」が一番多くなっており、次いで「自宅」「市内の公共施設」となっています。

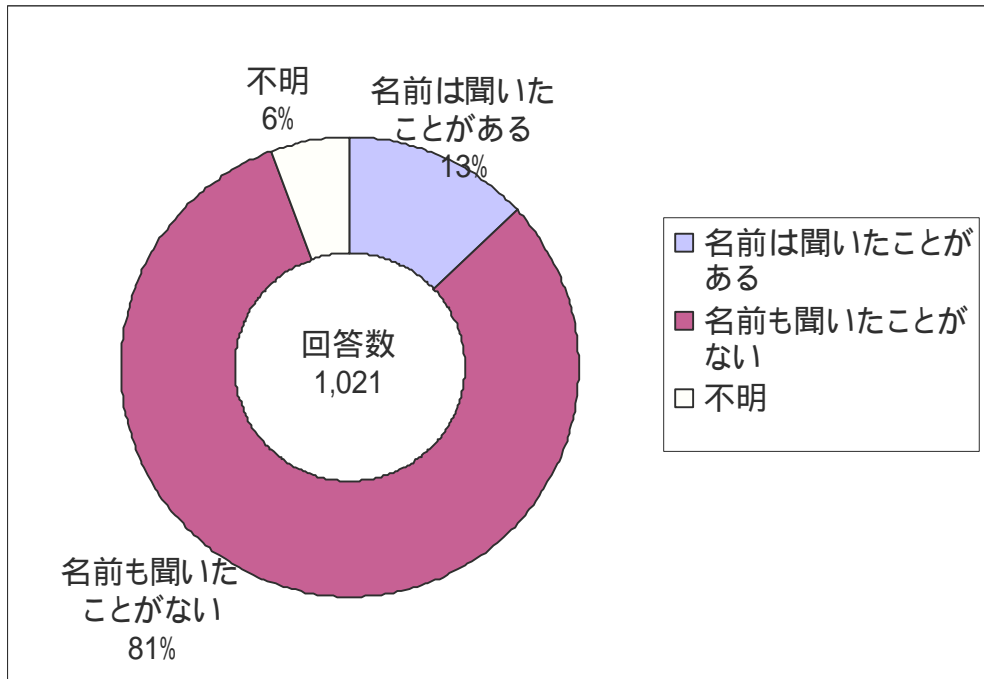
あなたは、普段どこでスポーツをしていますか(回答数588)



市民がスポーツに親しめる場所を確保するためには、既存のスポーツ施設や学校体育施設、地域で利用している場所などの効率的、効果的な運用が必要となります。

(6) 総合型スポーツクラブの認知度

あなたは「総合型地域スポーツクラブ」の名前を聞いたことがありますか



本市では、地域住民が主体となって運営する多種目・多世代・多志向型の「総合型地域スポーツクラブ」を支援しており、現在、2団体（平成22年3月末）が活動しています。

本調査の中で「総合型地域スポーツクラブ」を知っていますか。との回答には「聞いたことがない」が81%、「聞いたことがある」が13%で、ほとんど知られていない現状となっています。

生涯スポーツの振興を進めるうえで、総合型地域スポーツクラブの存在を広く紹介し、地域スポーツ関係者と連携を図りながら支援を推進していくことは、市民のスポーツ実施率の向上に寄与するものであることが考えられます。

第5章 スポーツ振興計画の基本的方向

1 基本理念

市民一人ひとりがスポーツを通じて、楽しさや喜びの中で仲間との連帯感を深め心身の健康と活力をもたらすと共に、スポーツ大会運営、レクリエーション活動などを通じて、家庭・学校・地域が一体となり、誰もが個性と能力を發揮し、生きがいや目標を持って充実した生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

2 計画の基本施策（紀の川市長期総合計画より）

スポーツ環境が整い、スポーツを楽しむ市民が増えている。

基本的な考え方

健康を維持し、いきいきと暮らしていくために、スポーツを通じたレクリエーションや交流についての取り組みだけではなく、健康増進を目的としたスポーツ参加を推進し、日常的にスポーツに取り組む市民を増やしていくことを重視します。

市民が多様なスポーツに取り組むことができるスポーツ施設等の環境整備の充実を重視します。

達成すべき目標

目標が達成された姿	市民が生活の中にスポーツを定着させ、楽しみながら健康を増進している。		
目標の達成度を測る指標	合併当初 平成18年度	中間目標値 平成24年度	目標値 平成29年度
成果指標1 日常的にスポーツを行っている市民の割合	23.7%	29.0%	32.0%
成果指標2 社会体育施設の利用者数	320,868人	392,600人	433,200人
成果指標3 スポーツ少年団員数	1,252人	1,310人	1,210人

3 計画の基本目標

第1次紀の川市長期総合計画の基本構想に基づいた「すこやかで感性豊かな人が育つまち」を基礎に、生涯スポーツ社会の実現を目指して、次の基本目標を掲げ、取り組みます。

市民が、スポーツに親しみながら、健康で活力あふれる生活が送れるように、生涯いずれの時期においても、自分にあったスポーツを始め、持続することができる「市民一人1スポーツ」の普及を行い、生涯スポーツの実現を図ります。

市民が、家庭、学校、地域、行政と一体となってスポーツを通して体を動かす楽しさや喜びを体験しながら生涯にわたってスポーツに親しむ習慣や能力の育成に努めます。

市民スポーツのレベルアップと興味・関心を高めるため、各種競技会、大会の実施や参加、広報活動に積極的に取り組み、競技力の向上と支援の拡大を図ります。

4 協働のスポーツ環境づくり

市民のスポーツに対する多様なニーズや課題に対応し、効率的・効果的に施策を展開していくためには、市民一人ひとり、各スポーツ団体、地域、行政が一体となり、それぞれが力を合わせ、果たすべき役割に応じた積極的な取り組みを進めながら、協働でスポーツ振興のための体制を築くことが求められています。

市民の役割

日常生活にスポーツを取り入れます。
スポーツイベントやスポーツ教室に積極的に参画していくことが期待されます。

行政の役割

総合型地域スポーツクラブを整備します。
スポーツ参加機会を提供します。
スポーツ環境を整備します。

スポーツ関係団体の役割

多世代が楽しめる各種スポーツ教室や、イベントの開催を期待するとともに、事業の独自の継続的な運営が期待されます。

第6章 生涯スポーツ振興の具体的方策

スポーツ環境が整い、スポーツを楽しむ市民が増えている

(紀の川市長期総合計画(基本施策2-2-7))

1. 長期総合計画重点施策

地域でのスポーツ活動の振興

本市では、健康で明るく元気な人があふれる生涯スポーツのまちづくりを実現するための取り組みを進めています。

「市民一人1スポーツ」の実現を目指し、市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも運動・スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境整備を図り、生涯スポーツの推進に努めていきます。

2. 長期総合計画重点事業

生涯を通じたスポーツ活動の推進事業

(1) 総合型地域スポーツクラブの育成

スポーツ少年団、地域で活動しているスポーツサークルなどに呼びかけ、子どもからお年寄りまで全ての年代の市民が自主的に自己の健康状態に応じたスポーツを生涯行える環境づくり及び活動場所の提供を行い、総合型地域スポーツクラブを育成します。

スポーツ振興、地域住民の健康増進に資するだけでなく、全ての市民が年齢や体力に応じたスポーツを生涯楽しみ、スポーツを通じたコミュニティづくりが図れるようスポーツクラブの育成を図ります。

日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりとして「地域総合型スポーツクラブ」の育成に重点を置き、生涯スポーツの推進を図ります。

子供から高齢者まで、初心者からトップレベルの競技者まで、地域の誰もが年齢、興味、関心、技術、技能レベルなどに応じて、いつまでも活動できるクラブ等の育成を図ります。

地域のスポーツ活動を通して、地域のコミュニケーションをはかり、活力ある紀の川市づくりを進めます。

国・県の振興計画とも合わせ、地域の特性を生かし、紀の川市にあった総合型地域スポーツクラブを育成し、スポーツはもとより、地域住民の交流と活性化を図るため、地域の誰もが関わり参加のできるクラブ等の育成を図ります。

広域的に情報収集・提供をおこない、生涯スポーツ社会の実現に向け、地域スポーツクラブの育成を図ります。



総合型地域スポーツクラブ

桃源郷スポーツクラブ Come. Come

桃山体育王国スポーツクラブ

3. 関連事業

(1) 市民一人1スポーツの実践

心身にわたる健康保持・増進のためスポーツの果たす役割は、非常に大きいものであることから、個人の年齢や体力に応じた、スポーツ・ニュースポーツの取り組みをおこない、市民一人1スポーツの実践の機会とします。

ウォーキング、体力づくり教室、各種イベント（スポーツフェスティバル）事業等を行い、市民のスポーツ参加の機会を増やします。

学校体育施設を学校教育活動に支障のない範囲で住民のスポーツ・レクリエーションの場として開放します。

(2) 優れた指導者の確保・育成

体育指導委員の充実

体育指導委員は、市民のスポーツ参加を促進するとともに、その指導にあたり、スポーツが生活の一部として取り入れられるように、地域のスポーツコーディネーターとしての大きな役割を担っています。スポーツに関する様々な指導や助言、市の各種大会等の企画、立案、ニュースポーツ等の普及などスポーツ振興の中心的な役割を果たしていきます。

スポーツリーダーの育成

市民の誰もが気軽にスポーツを楽しめるような生涯スポーツ社会の実現を図るためには、より高い指導技術や幅広い専門知識を持つ指導者が必要となってきます。そのような優れた指導者やスポーツ経験者の発掘に努め、連携を深めながら地域スポーツの活動を支えていきます。

スポーツ団体のネットワークの充実

スポーツの振興を推進するため、体育協会やスポーツ少年団、地域スポーツ団体、民間スポーツクラブなどのスポーツ団体のネットワーク化に取り組みます。

スポーツボランティアの充実

近年では、さまざまな場所でスポーツボランティアの方が活躍されており、その果たす役割の重要性が認識されつつあります。スポーツ大会などの運営支援や、スポーツ教室の支援、障害のある人のスポーツ活動に対する支援など、いろいろな場面での活動を推進するため、関係団体等の協力を図り、情報の提供などを十分に行うなど活動できる環境を支援していきます。

スポーツ賞

市民のスポーツに対する意識や意欲の高揚を図ります。
近畿大会で優勝若しくは全国大会に出場し、優秀な成績を収めた方や、地域スポーツに貢献した方の顕彰を行います。

(3) ニュースポーツの普及

子供や高齢者にもできるニュースポーツの普及を図り、誰もが気軽に取り組めるスポーツを振興し、スポーツ人口を増やします。

ニュースポーツを日常生活リズムの中に取り入れ、体を動かす機会づくりをし、市民一人ひとりの健康増進のため、家族やグループ、地域で簡単にできるニュースポーツを推進します。



スポーツチャンバラ教室

(4) スポーツイベントの実施

スポーツフェスティバルをはじめ各種スポーツイベント、スポーツ教室等の情報提供を行い、市民がスポーツに親しむ機会を支援します。

学校行事や体育授業の中で児童が体を動かす楽しさを味わい、運動・スポーツが好きになるような学習活動の創意・工夫を図ります。

市民一人1スポーツを実践するため、ニュースポーツ等の普及を目的にスポーツフェスティバルを開催し、既存のスポーツだけではなく新しいスポーツやレクリエーションを紹介するなど、スポーツ人口の拡大を図ります。



スポーツフェスティバル2009

(5) 子どもスポーツの推進

日常生活における身体活動の機会や場所の減少などの背景に基礎的な体力や運動能力が低下する傾向にあります。また、運動やスポーツに興味を持ち、積極的に活動する児童生徒とそうでない者の二極化や、生活習慣の乱れや精神的ストレス及び不安感が高まっている現状も見られる中で、運

動する機会を定期的に提供する重要性が高まっています。

今後の子供たちのスポーツ活動について、学校、家庭、地域、行政が一体となって学校内外でスポーツを通じ健康で心身ともに強い児童生徒の育成が大切となっています。



那賀 B&G 海洋センター カヌー教室

生涯にわたりスポーツに親しみ、健康的な生活を送るための重要な時期となる幼児期から、子どもたちが自由に遊べて、スポーツが好きになる生涯スポーツのきっかけづくりとなる取り組みに努めます。

子どもたちの、それぞれの年齢やそれぞれの発達段階に応じた指導方法等の工夫改善を図ります。

親子スポーツ教室など、親と子と一緒にスポーツの楽しさを体験できる取り組みに努めます。

学校、家庭、地域のクラブ、スポーツ少年団等の関係者が連携し、子どもたちがスポーツに親しむ機会の充実を支援します。

(6) スポーツ少年団の育成

スポーツを通して青少年の健全育成を図るとともに、スポーツ人口の拡大と次世代を担う競技者の育成を図り、スポーツ振興をおこなう団活動を支援します。

地域と一体となって子どもたちのスポーツ活動・団活動を支援します。

青少年の健全育成のため、スポーツを通してルールの遵守や公平公正を学び、社会の基本ルールを守れるような青少年の育成を支援します。

青少年の体力が低下している中、スポーツ少年団活動の振興による体力の向上を図ります。

青少年の交流を深め、友達づくり、仲間づくりをおこない同世代の友情と連帯の輪づくりを図ります。

スポーツ少年団の活動を奨励するために、活動の場の確保と施設利用料の減免等をおこなうなど利用の推進を図ります。

(7) 青少年の競技力向上

スポーツに打ち込み、将来の夢に向かって取り組む青少年の競技力向上のため、指導者の育成などの支援を図ります。

青少年を対象としたスポーツイベントを実施し、競技力及び体力向上に努めます。

地域の専門的知識を持った指導者を活用し、指導体制の確立と指導体制の構築に努めます。

競技団体（体育協会加盟団体等）において、青少年の技術力向上のための教室・競技指導に努めます。

(8) 高齢者・障害者スポーツの推進

高齢者・障害者のスポーツ活動を振興し、スポーツに参加する機会の確保に努めていきます。また、その活動を支援する指導者やボランティアの育成に努めます。

高齢者・障害者はもちろんのこと、誰もが気軽に安全に安心して利用できる施設の整備を目指します。

(9) 女性スポーツの振興

女性のスポーツへの参加率向上を図るため、スポーツ施設の託児機能の充実や、各種スポーツ教室や講座内容の一層の充実を図り、プログラムの作成を行います。また、誰もが参加しやすい総合型地域スポーツクラブの育成等を推進します。

(10) 競技スポーツの推進

競技スポーツは、人々に感動、夢、希望を与え、子供たちの郷土愛を育み、スポーツの普及・振興と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するものです。このため、体育協会の組織力を向上させ、各種大会において優秀な成績を収めることで、青少年の目標ができ、市民のスポーツに対する関心を強めることができます。スポーツをすることだけでなく「見る」「支える」ことも含めたスポーツ人口の拡大を図ることにより、地域におけるスポーツに対する意識強化を図ります。

(11) 広報活動の推進

幅広い情報の提供は、スポーツへの関心を高めるとともに、気軽にスポーツを楽しむきっかけづくりとなります。市民のニーズに応えるため、各種情報を迅速・リアルタイムで提供出来るように努めます。また、公共スポーツ施設のガイドブックを作成します。

「広報きのかわ」、「市のホームページ（体指だより）」等のスポーツに関する情報の充実を図ります。

施設の効率的な利用がおこなえるよう、インターネット等を取り入れた施設利用手続きが簡単にできるようにシステム等の構築を検討します。

(12) 学校運動部活動等の支援

学校運動部活動は、生徒がスポーツの楽しさを体験しながら生涯にわたって親しむことのできるスポーツを見つけることができる機会であると同時に体力の向上や健康の増進に極めて効果的な活動です。今後、健康的に明るく充実した学校生活を送るために、運動部活動の一層の充実を図るための支援を行います。

第7章 スポーツ施設の充実

1. 長期総合計画重点施策

スポーツ施設の充実

施設の利用頻度の向上を図るため、利用時間や施設の機能を最大限に活かした行事・教室の開催等を行うとともに、市民の健康増進やスポーツを通じた地域コミュニケーションの促進を図ります。

2. 長期総合計画重点事業

社会体育施設の利用促進事業

施設の利用頻度が少ない時間帯（平日昼間）の活用及びそれぞれの施設の機能を最大限に活かせる行事・教室・体力測定等の開催。また、施設個々の独自性等を考慮し、施設の充実、レクリエーション拠点としたスポーツセンターの整備、施設の統廃合を検討します。

3. スポーツ施設の整備について

(1) 基本的な考え方

紀の川市では、合併前の旧5地域に点在する多くの体育施設を引き継ぎ、住民の要望に応じたスポーツ施設の整備を行っています。

これらの施設の中には、建築後、約30年を経過し老朽化した施設や、使用頻度の低い施設など、様々な問題が山積しています。

今後も、さらなるスポーツ振興を図るためにも、公共スポーツ施設の整備には積極的に推進していくことが望まれますが、現在の市の財政状況を考えると、かなり厳しい状況にあります。

それらの状況を踏まえたうえで、これからも各スポーツ施設の利用向上を図るため、施設使用申請のネットワーク化を充実し、利用時間や施設の機能を最大限に活かした施設利用計画、また、中長期的な展望にたった施設の整備を計画的に実施していきます。

さらに、平成27年開催予定の和歌山国体（仮称）に向けての施設整備計画策定の取り組みを行ないます。

(2) 廃止・統合を視野に入れた施設

老朽化し、安全性が確保できない施設を対象に、施設の必要性などを慎重に検討していきます。

(3) 既存の公共施設等の充実と活用

公共スポーツ施設の現況や課題、地域住民の要望等を踏まえ、既存施設の整備改修や備品の充実を図り、利用環境の向上を計画的に進めていく必要があります。

- 1 多目的に使用できる施設
- 2 障害のある方や、高齢者の方にも配慮した施設（バリアフリー化やユニバーサルデザインの考え方の導入）
- 3 災害時の避難所や備蓄庫など、防災の拠点としての機能を持つ施設
- 4 乳幼児を連れた利用者のための託児施設の整備
- 5 公民館やコミュニティーセンター等の体育施設の整備
- 6 民間スポーツ施設の利用推進



那賀体育館

(4) スポーツ施設の利便性の向上

市民のスポーツ施設に対するニーズに的確に対応し、市民がスポーツを行うための拠点づくりを行い、だれもが利用しやすい施設の整備を図ります。

とりわけ、5地区にある体育館、グラウンドは本市のスポーツ拠点施設として地域の中核を担っていることから、より多くの市民の方の利便性の向上を図ります。

健康・体力づくりのため、住民の要望が多いトレーニング施設の整備は、市民の健康づくりに役立つことから、さらなる利用率の向上を図るように検討を進めます。



貴志川トレーニングプラザ



トレーニングルーム

(5) 学校体育施設の有効活用

本市では、現在、紀の川市内のほとんどの学校体育施設をスポーツ活動に開放しています。地域の中で最も身近にあるスポーツ施設として、より有効に活用できるように検討していきます。

また、市民からの要望が多い夜間に利用できる施設ということで、各小中学校体育施設の夜間照明設備等の設置充実や施設の利用者の安全確保や指導に携わる人の適切な配置など管理運営面での整備が必要となってきます。

今後、学校体育施設を地域社会の中心として、地域と学校の交流を図り、コミュニケーションづくりの場として総合型地域スポーツクラブの拠点としての活用についても検討していきます。

(6) 適切な管理運営体制

各施設の管理運営を行っていくうえで、施設の規模、内容に応じた管理体制が求められるため、人員配置など、施設ごとに方針を定めます。

また、民間委託・PFI・指定管理者制度等の手法を検討していきます。

(7) スポーツ事業の展開と利活用

誰もが気軽にスポーツに参加できるように、体育協会や民間スポーツクラブなどによるスポーツ教室の開催など、魅力ある事業を展開することにより、市民の健康増進やスポーツ振興を図りながら、施設の利活用の充実を進めていきます。

また、県内でも有数の施設である桃源郷運動公園陸上競技場、貴志川スポーツ公園野球場等の有効な活用を推進していきます。

(8) ウォーキングコース・サイクリングロード等の整備推進

市民アンケート調査結果から、これからしてみたいスポーツの第1位がウォーキングで、整備してほしい施設の1位が温水プール、2位がウォーキングコースでした。近年、ウォーキング人口が増加している中、緑豊かな自然環境に恵まれた本市の身近にある既存ウォーキングコース、サイクリングロードの整備推進やウォーキングイベントの開催、新たなコースの設定など、各種情報収集に努めながら積極的に推進していきます。

(9) 適切な使用料の設定

体育施設の使用料については、それぞれの施設の規模や内容に見合う適切な使用料の設定が必要です。

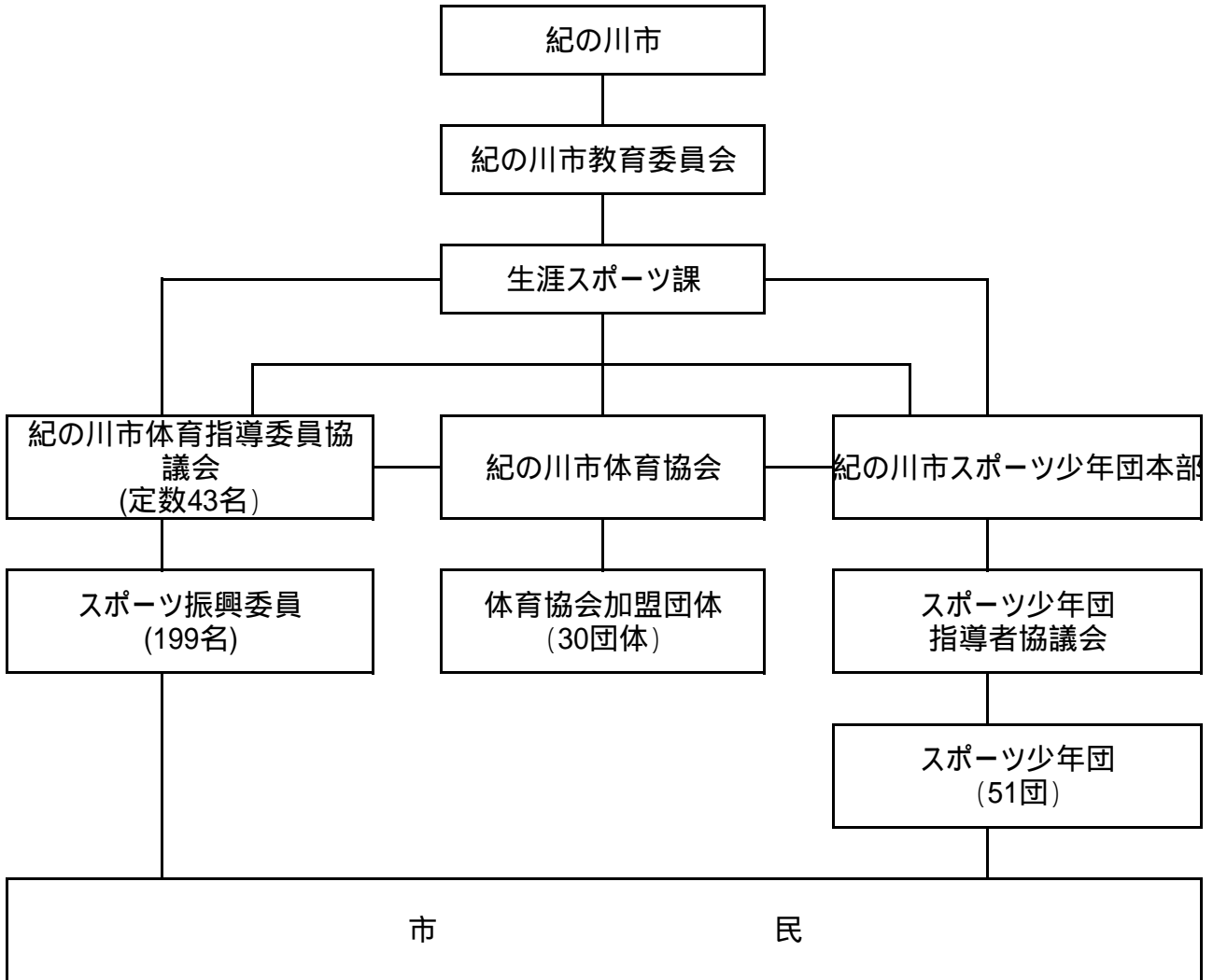
現在は、合併当初に定められた使用料としていますが、施設の内容を見直すことにより将来的には使用料の統一が必要となってきます。

その中で、小中学生、福祉関係団体のスポーツ活動など、減免すべき団体や活動などを十分考慮し、各地域の実情も十分考慮したうえで慎重に検討をしていきます。



参 考 资 料

紀の川市生涯スポーツ振興推進機構図



紀の川市生涯スポーツ課組織図



紀の川市既存事業

事業名	事業概要	現況
桃源郷ハーフマラソン	紀の川市桃源郷ハーフマラソン実行委員会主催で市体育協会、市体育指導委員協議会、スポーツ少年団の後援を得て、紀の川市を全国にPRするとともに市内外の人々の健康増進及び交流を推進し、心身の健全な育成、参加者相互の親睦を図ることを目的としている。	開催時期 4月上旬 平成21年度参加者数 688名
スポーツフェスティバル	日頃からスポーツに親しむ機会の少ない市民の人が、手軽に自分の年齢、体力に応じた運動に取り組むためニュースポーツを中心に開催し、健康づくりに努めます。内容は競技方式だけでなく、市民の方々が自主的に参加し、スポーツを通じお互いのコミュニケーションを図ることを目的としている。	開催時期 10月第2日曜 平成21年度参加者数 約1,000名
和歌山県市町村対抗 ジュニア駅伝競走大会	桃源郷運動公園にて紀の川市の選考会を開催し、小中学生を選考し、桃源郷運動公園陸上競技場を中心に、12月末から大会前まで合同練習を行なっている。 結果、平成20年度は第4位に入賞、また区間記録賞も受賞しました。入賞もさることながら、それ以上に選手の異年齢交流、チームワークの大切さを養います。	開催時期 平成20年度 2月15日(日) 大会結果 第4位 (出場30市町村)
エアロビクス教室	水中運動は陸上運動と違い、水の中で身体にかかる負担が陸上に比べ軽くなり、間接などに負担がかからず全身運動が可能なスポーツである。	開催回数 10回 場所 那賀体育館 参加人数 延べ116人
スポーツチャンバラ教室	「チャンバラ」を健康的で安全なスポーツとして取り入れ、子供たちの体力の向上と交流を深める。	開催回数 3回 場所 粉河武道館 参加人数 38人
夏休みスイミング教室	市内の小中学生を対象に水泳指導を行なうことで泳げるように、またさらに上達することを目的とする。	開催回数 16回 場所 B&G、那賀スポレクセンター 参加人数 延べ256人
夏山トレッキング	自然にふれながら歩くことで、市民の親睦、交流を図ると同時に、自らの健康保持・体力づくりを目指す。	開催日 8月 参加人数 37人
ミニランポ教室	ジョグと呼ばれる専用のランポリンを使ってウォーキングを主体としたストレッチ等を行ないます。	開催回数 6回 場所 市内体育館(2ヶ所) 参加人数 延べ81人
ドッジボール大会	みんなが手軽に出来るドッジボールを通じて大勢の市民の方に楽しんでいただき、同時に健康保持・体力づくりを目指し、生涯スポーツのより一層の推進を図る為に本大会を実施する。	開催日 11月 場所 貴志川体育館 参加人数 161人(12チーム)
アクアビクス教室	基礎アクア・基本演技(初心者向)	開催回数 10回 場所 那賀海洋センター 参加人数 延べ211名
カヌー教室	初心者向、基本パドリング、水上安全知識マナー等	開催回数 3回 場所 那賀海洋センター 参加人数 延べ45名

第4回紀の川市桃源郷ハーフマラソン種目別・記録(平成21年4月5日)

3kmの部 スタート9:30~

種目		記録		1位~最終ランナー タイム間
		1位	最終	
一般	男	9分48秒	30分52秒	21分4秒
	女	10分40秒	27分33秒	16分53秒
中学生	男	9分46秒	13分59秒	4分13秒
	女	11分04秒	23分11秒	12分7秒
小学生	男	10分01秒	22分12秒	12分11秒
	女	10分34秒	27分32秒	16分58秒

ハーフの部 スタート9:20~

種目		記録		1位~最終ランナー タイム差
		1位	最終	
50歳以上	男	1時間17分13秒	2時間55分00秒	1時間37分47秒
	女	1時間36分04秒	2時間38分47秒	1時間02分43秒
40~49歳	男	1時間11分11秒	2時間56分09秒	1時間44分58秒
	女	1時間28分05秒	2時間54分50秒	1時間26分45秒
39歳以下	男	1時間11分53秒	2時間55分37秒	1時間43分44秒
	女	1時間35分27秒	2時間38分32秒	1時間03分05秒

参加申込者の地域別内訳

和歌山県		他府県	
和歌山市	261名	大阪府	184名
紀の川市	213名	奈良県	27名
岩出市	57名	大分県	9名
海南市	31名	京都府	1名
橋本市	20名	愛知県	2名
伊都郡	24名	兵庫県	3名
有田市	17名		
日高郡	19名		
田辺市	11名		
海草郡	7名		
有田郡	17名		
上記以外の地区	24名		
計	701名	計	226名
合計		927名	

平成21年度・紀の川市スポーツ少年団・指導者&団員登録状況

〔理事・地区別〕	指導者数									団員数		
	男	更新	新規	女	更新	新規	育成	認定	合計	男	女	合計
打田												
池田野球	4	4	0	0	0	0	0	2	4	17	0	17
田中野球	5	5	0	0	0	0	0	1	5	18	0	18
池田少女バレーボール	3	3	0	3	2	1	0	2	6	0	9	9
田中少女バレーボール	5	3	2	2	1	1	0	5	7	0	12	12
打田剣道	8	8	0	0	0	0	1	0	8	11	7	18
打田柔道	7	7	0	1	1	0	0	5	8	19	5	24
打田少林寺拳法	5	5	0	1	1	0	1	0	6	22	6	28
打田サッカー	8	7	1	0	0	0	0	2	8	17	1	18
打田ソフトテニス	1	1	0	0	0	0	0	1	1	6	27	33
小計	46	43	3	7	5	2	2	18	53	110	67	177
粉河												
粉河野球	5	5	0	0	0	0	0	3	5	21	2	23
長田野球	4	4	0	0	0	0	0	1	4	24	0	24
川原野球	7	7	0	0	0	0	0	2	7	17	0	17
竜門野球	10	8	2	0	0	0	0	5	10	12	1	13
粉河少年バレーボール	1	1	0	1	1	0	0	1	2	5	0	5
粉河少女バレーボール	4	4	0	2	2	0	0	1	6	0	11	11
長田少女バレーボール	5	5	0	0	0	0	0	4	5	0	20	20
川原少女バレーボール	1	1	0	1	1	0	0	1	2	0	7	7
竜門少女バレーボール	3	3	0	1	0	1	0	2	4	0	10	10
粉河剣道	4	4	0	1	1	0	0	3	5	17	9	26
粉河少林寺拳法	4	3	1	0	0	0	0	2	4	16	0	16
粉河サッカー	5	5	0	0	0	0	0	2	5	26	0	26
竜門サッカー	6	6	0	0	0	0	0	4	6	20	2	22
二葉	6	6	0	3	3	0	0	6	9	26	24	50
やまなみ	3	3	0	2	2	0	0	2	5	16	19	35
粉河リーダーズクラブ	5	5	0	1	1	0	1	3	6	4	7	11
小計	73	70	3	12	11	1	1	42	85	204	112	316
那賀												
名手野球	4	4	0	0	0	0	0	3	4	18	2	20
上名手野球	7	4	3	1	0	1	0	3	8	22	0	22
名手少女バレーボール	2	1	1	4	3	1	0	2	6	0	10	10
麻生津バレーボール	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	10	10
上名手少女バレーボール	3	3	0	4	4	0	0	2	7	0	9	9
那賀剣道	7	6	1	0	0	0	0	3	7	10	6	16
那賀柔道	3	2	1	0	0	0	0	1	3	11	1	12
那賀少林寺拳法	4	3	1	0	0	0	0	1	4	11	7	18
小計	30	23	7	10	8	2	0	16	40	72	45	117
桃山												
安楽川野球	8	5	3	0	0	0	0	3	8	32	0	32
あら川バレーボール	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	10	10
桃山剣道	5	5	0	3	3	0	1	2	8	18	8	26
調月サッカー	8	7	1	0	0	0	2	3	8	41	1	42
桃山体育王国	8	8	0	2	1	1	0	1	10	17	27	44
小計	30	26	4	5	4	1	4	9	35	108	46	154
貴志川												
中貴志野球	6	6	0	0	0	0	1	0	6	22	1	23
東貴志野球	8	8	0	0	0	0	0	4	8	17	0	17
西貴志野球	8	8	0	0	0	0	0	4	8	38	1	39
丸栖野球	12	10	2	0	0	0	0	0	12	24	2	26
中貴志少女バレーボール	1	1	0	2	2	0	0	1	3	0	13	13
貴志川少女バレーボール	3	3	0	1	1	0	0	2	4	0	12	12
貴志川少年バレーボール	2	2	0	2	2	0	0	1	4	12	0	12
丸栖少女バレーボール	2	2	0	1	1	0	0	2	3	0	11	11
貴志川剣道	5	5	0	0	0	0	0	1	5	24	12	36
貴志川柔道	5	5	0	0	0	0	1	0	5	15	7	22
貴志川サッカー	9	8	1	0	0	0	0	2	9	57	2	59
貴志川バドミントン	4	4	0	3	2	1	0	3	7	4	22	26
貴志川ソフトテニス	3	3	0	3	3	0	0	3	6	1	6	7
小計	68	65	3	12	11	1	2	23	80	214	89	303
51団合計	247	227	20	46	39	7	9	108	293	708	359	1067

紀の川市スポーツ少年団団員数（平成21年度）

種 目	団体数	団員数（人）
軟式野球	13	291
バレーボール	15	161
剣道	5	122
柔道	3	58
少林寺拳法	3	62
サッカー	5	167
ソフトテニス	2	40
バドミントン	1	26
総合型	4	140
計	51	1067

紀の川市立中学校運動クラブ活動状況（平成21年度）

種目	学校数（校）	部員数（人）
陸上競技	4	87
軟式野球	5	171
ソフトボール	5	91
バレーボール	5	119
バスケットボール	4	153
ソフトテニス	6	253
卓球	5	195
柔道	1	5
剣道	1	8
サッカー	3	56
ハンドボール	4	123
計		1261

（市教育委員会調査）

紀の川市体育協会加盟団体クラブ別一覧表

	団体名	男	女	計		団体名	男	女	計
【1】	居合兵道連盟				【8】	硬式テニス連盟			
	居合道連盟	12	3	15		貴志川テニスクラブ	15	10	25
【2】	インディアカ協会					ストロベリーキッス	5	4	9
	西貴志	4	6	10		打田テニスクラブ	10	3	13
	すいせん	8	12	20	【9】	紀の川市サイクリングクラブ			
【3】	ウォーキング協会					紀の川市サイクリングクラブ	43	9	52
	紀の川市ウォーキング協会	65	140	205	【10】	サッカー連盟			
【4】	グラウンドゴルフ協会					打田クラブ	25	0	25
	打田グラウンドゴルフクラブ	29	25	54		貴志川高校	13	0	13
	上名手グラウンドゴルフクラブ	14	14	28		粉河高校	16	3	19
	桃山グラウンドゴルフクラブ	4	8	12		粉河中学校	15	0	15
	紀水グラウンドゴルフクラブ	5	8	13		打田中学校	25	0	25
	西脇グラウンドゴルフクラブ	10	6	16		貴志川中学校	17	0	17
	貴志川グラウンドゴルフクラブ	5	4	9		FC 調月ユース	16	0	16
	カトレアグラウンドゴルフクラブ	4	4	8		竜門FCスポーツ少年団	25	2	27
	年金協会	4	0	4		打田サッカースポーツ少年団	42	1	43
	紀の川クラブ	6	5	11		貴志川町サッカースポーツ少年団	60	2	62
	愛宕グラウンドゴルフクラブ	13	13	26		粉河サッカースポーツ少年団	26	0	26
【5】	剣道協会					FC 調月ジュニア	23	1	24
	貴志川剣道クラブ	20	22	42		FC シャイン	7	6	13
	桃山剣道クラブ	16	5	21	【11】	柔道連盟			
	打田剣道クラブ	32	8	40		貴志川柔道クラブ	15	10	25
	粉河武道館剣道クラブ	21	9	30		貴志川スポーツ少年団	60	20	80
	那賀剣道クラブ	20	4	24		打田スポーツ少年団	45	10	55
	桃香剣友会	5	5	10		那賀スポーツ少年団	15	2	17
	友貴会	12	7	19	【12】	少林寺拳法連盟			
	武剣会	12	6	18		打田少林寺クラブ	48	12	60
	橘会	15	10	25		粉河少林寺拳法連盟	15	8	23
【6】	ゲートゴルフ協会					那賀少林寺拳法協会	7	11	18
	貴志川ゲートゴルフクラブ				【13】	水泳協会			
	粉河ゲートゴルフ協会					水泳協会	16	6	22
【7】	ゲートボール協会				【14】	スキー連盟			
	貴志川支部(3チーム)	5	18	23		桃山スキークラブ	15	1	16
	桃山支部(5チーム)	12	20	32		粉河スキークラブ	12	3	15
	打田支部(12チーム)	35	30	65	【15】	スノーボード協会			
	粉河支部(11チーム)	15	48	63		スノーボード協会			
	那賀支部(14チーム)	30	50	80					

紀の川市体育協会加盟団体クラブ別一覧表

	団体名	男	女	計		団体名	男	女	計
【16】	ソフトテニス協会				【18】	ソフトボール連盟			
	貴志川クラブ	6	2	8		レッズクラブ	13	2	
	貴和クラブ	0	8	8		フラッシュミックス	13	1	
	長山クラブ	8	8	16		桃山クラブ	17	1	
	紀ノ川クラブ	16	10	26		チーム ハグルマ	14	0	
	紀の川市水曜クラブ	17	1	18		風連巣	12	0	
	粉河クラブ	5	2	7		松下電池工業(株)	18	0	
	レインボークラブ	1	10	11		ミルクーズ	15	0	
【17】	ソフトバレーボール協会					0's(オーズ)	15	0	
	O's	18	0	18		秋葉クラブ	20	0	
	紫陽花(あじさい)	19	7	26		イーグルス	16	0	
	UあんどA	28	0	28		馬宿クラブ	12	0	
	ミルクーばな奈	15	1	16		榎本林業	10	0	
	CAMP	19	4	23		エバーグリーン	17	0	
	キラリ	12	0	12		遠方ドラゴンズ	15	0	
	MJ	15	0	15		上田井	13	2	
	青蛙	15	3	18		栄寿苑	12	0	
	チアーズ	14	0	14		栄クラブ	13	0	
	ダイアナ	14	3	17		上名手丹生フェニックス	16	1	
	フレンズ	14	3	17		あすか	14	1	
	RED FOX	14	3	17		ファイヤーデビル	10	0	
	ONE - PIECE	17	3	20		アスレチック	19	0	
	ピューマ	9	0	9		村田水産	13	0	
	NOSH	18	2	20		西加納クラブ	12	0	
	王子動物園	11	3	14		タイムズ	16	1	
	WINS	18	2	20		粉河女子クラブ	1	13	
	CANCAN	16	7	23					
	CHATTY	19	0	19					
	WITCH	19	2	21					
	ストロベリー	3	13	16					
					【19】	卓球協会			
						貴志川卓球クラブ			

紀の川市体育協会加盟団体クラブ別一覧表

	団体名	男	女	計		団体名	男	女	計
[20]	ターゲットバードゴルフクラブ					デスペナルティ	17		17
	紀の川市TBCクラブ	35	18	53		サードニックス	22		22
[21]	綱引連盟					UWO	14		14
	西山勝手連	10		10		phoenix	16		16
	のんべえず	15		15		東急車輛	20		20
	ちょうどりーず	11		11		エターナルB	18		18
	ミレニアムズ	11		11		レッドフォックス	18		18
[22]	ミニランボ協会					マッドパーズ	13		13
	M.T川原	0	10	10		プラチナム	13		13
	M.T竜門	0	6	6		粉河ベースボールクラブ	22		22
	M.Tキッズ	1	4	5		STEELERS	20		20
[23]	軟式野球連盟					LoverBoys	14		14
	貴志川クラブ	18		18	[24]	日本拳法協会			
	CTY	21		21		本部道場	14	4	18
	JA紀の里	22		22		貴志川道場	6	2	8
	ホワイトベース	19		19		山東道場	8	3	11
	A Y	20		20					
	キングサイズ	15		15					
	2・1クラブ	17		17	[25]	バスケットボールクラブ			
	英雄(ヒーローズ)	24		24		30'S	12	0	12
	桃山クラブ	19		19		BEAT COUNCIL	4	8	12
	M・D・C	13		13		COWARD	13	0	13
	エコ(有)畑中環境	18		18		狂極会	16	0	16
	SHURUN	21		21					
	ギャオス	18		18	[26]	バドミントン協会			
	チームAC	18		18		貴志川バドミントンクラブ	30	40	70
	ホーネッツ	17		17		とくちゃんず	6	14	20
	武装戦線	17		17		ハイベリーズ			
	打田クラブ	19		19		粉河バドミントンクラブ	22	0	22
	超FREE	19		19		麻生津バドミントンクラブ			
	タイムズ	16		16		名手バドミントン同好会	20	0	20
	Peace	21		21	[27]	バレーボール協会			
	FORZA	15		15		にこにこWING	3	12	15
	インフィニティ	18		18		WING			
	ドリームズ	24		24		役場レディース			
	安楽っ川~ず	15		15		MAX			
	レンジャーズ	20		20		貴志川クラブ	4	13	17
						あやめ	0	11	11

紀の川市体育協会加盟団体クラブ別一覧表

	団体名	男	女	計		団体名	男	女	計
	桃山排球部	10	10	20					
	市場ママ	5	12	17					
	ピーチーズ	4	11	15					
	ケイスリー	7	8	15					
	カンピオーネ								
	アタッカーズ								
	ピクトリー								
	オレンジクラブ	3	13	16					
	粉河バレーボール協会								
	NFC								
	新鮮組								
	ぼんぼこりん								
[28]	ペタンク協会								
	粉河クラブ	6	13	19					
	石寿会	2	6	8					
	葵	1	9	10					
	粉河月山クラブ	2	0	2					
[29]	リズム体操クラブ								
	貴志川リズム体操クラブ	0	11	11					
	打田リズム体操クラブ	0	7	7					
	粉河リズム体操クラブ	0	9	9					
	那賀リズム体操クラブ	0	9	9					
[30]	陸上競技協会								
	陸上競技協会	19		19					
	計	1419	743	2162		計	1342	253	1227

総合計	男	女	計
	2761	996	3389

平成20年度 紀の川市体育協会実施事業

団体名	日程	事業(大会)名	会場(場所)	備考
紀の川市体育協会	4/6	第3回 紀の川市桃源郷ハーフマラソン	桃源郷運動公園陸上競技場	
	10/12	スポーツフェスティバル2008	打田若もの広場	
居合道連盟	8/31	段級位地方審査会	紀の川市	
インディアカ協会	10/26	インディアカフェスティバル	中貴志小学校体育館	参加6チーム
	12/4・12/8	リーグ戦	中・西貴志小学校体育館	参加6チーム
	H21 2/22	市民インディアカ大会	貴志川体育館	参加6チーム
ウォーキング協会	4/6	第5回 市民ハイキング大会	那賀地区内	参加者43名
	6/1	清掃登山ウォーク	竜門山	参加者13名
	8/9	大和街道ウォーキング大会	岩出駅前～名手宿本陣	参加者34名
	9/7	熊野古道ウォーキング大会	大辺路コース	参加者38名
	10/6	紀の川リバーサイドウォーキング大会	粉河ふるさとセンター	参加者19名
	10/11	水士里ウォークに参加	貴志川町地区内	参加者13名
	11/16	第6回 市民ハイキング大会	粉河地区内	参加者31名
	H21 1/11	初歩き大会	方違神社 他	参加者40名
	3/15	柳生街道ウォーキング大会	滝坂の道コース	参加者14名
空手道連盟				
グラウンドゴルフ協会	6/24	紀の川市GG交歓大会	愛宕池公園	参加者150名
	10/12	紀の川市第1回市民GG大会	打田若もの広場	参加者170名
剣道協会	6/15	那賀地方剣道教室	貴志川中学校体育館	参加者100名
	7/20	紀の川市剣道協会橋会剣道大会	岩出市総合体育館	参加者150名
	9/14	那賀地方剣道練成大会	打田体育館	参加者230名
	10/18	紀の川市剣道練成大会	那賀体育館	参加者120名
	10/26	審判講習会	粉河高校剣道場	参加者30名
	12/7	剣道基本形講習会	打田体育館	参加者60名
	H21 2/1	貴志川剣道練成大会	貴志川体育館	参加者500名
	3/7	那賀地方少年剣道交流大会	貴志川体育館	参加者100名
ゲートゴルフ協会				
ゲートボール協会	4/22	全国健康福祉祭紀の川市大会	粉河ゲートボール場	
	5/9	全日本選手権紀の川市大会	打田ゲートボール場	
	7/1	近畿選手権紀の川市大会	打田ゲートボール場	
	10/10	和歌山県選手権	打田ゲートボール場	
	10/12	第2回 紀の川市長杯争奪GB大会	打田ゲートボール場	
硬式テニス連盟	7/20	納涼テニス大会	貴志川スポーツ公園テニスコート	参加者22名
	10/19	クラブ対抗戦	貴志川スポーツ公園テニスコート	参加者70名
	H21 2/15	市民硬式テニス大会	貴志川スポーツ公園テニスコート	参加者36名

団体名	日程	事業（大会）名	会場（場所）	備考
サイクリングクラブ	4/5	桃源郷サイクリング	きしへの里公園～粉河運動場～平池	参加者59名
	5/4	新緑サイクリング	平池～青洲の里～粉河寺	参加者24名
	10/12	紀の川市スポーツフェスティバル 亀かめレース	打田若もの広場	市民参加
	11/3	市民サイクリング	砂の丸～粉河	参加者69名
サッカー連盟	7/19・20	ホタルカップ少年サッカー大会	桃源郷運動公園 他	参加24チーム
	8/23・24	調月カップジュニアユースサッカー大会	桃源郷運動公園	
	8/23・24	PKバトルトーナメント	桃源郷運動公園	
	12/6・7	打田カップサッカー大会	打田若もの広場	
	12/13・14	粉河カップサッカー大会	粉河多目的グラウンド	
	H21 1/6・7	中学生ニューイヤーサッカー大会	粉河中学校・打田中学校	
柔道連盟	12/7	那賀地方柔道大会	岩出市総合体育館	
	H21 3/8	紀の川市柔道大会	貴志川高校	
少林寺拳法連盟	5/18	紀北大会	打田体育館	参加3チーム
	10/19	紀の川市長杯大会	打田体育館	参加7チーム
水泳協会	8/1～8/31	夏季練習	粉河プール	延べ参加者434名
	10/19	第2回 紀の川市年齢別水泳競技大会	ナガスportsセンター	参加者287名
スキー連盟	H21 1/9～1/12	第3回 紀の川市民スキー教室	長野県斑尾高原スキー場	参加者42名
	3/6～3/8	第1回 紀の川市民スキー技術選手権大会 及び指導員研修会	新潟県妙高杉の原スキー場	参加者13名
スノーボード協会	12/18～12/20	スノーボード協会指導者研修会	札幌国際スキー場	参加者12名
	H21 1/16～1/18	第4回 紀の川市スノーボードツアー	白馬乗鞍スキー場	参加者45名
	2/21	第2回 紀の川市ジュニアスノーボード教室	ベルク余呉スキー場	参加者35名
	3/5～3/7	スノーボード協会指導者研修会	札幌テイネススキー場	参加者5名
ソフトテニス協会	5/25	紀の川市民大会	打田テニスコート	参加22チーム
	7/6	紀の川市長杯	打田テニスコート	参加47チーム
	8/3	レディース・ベテラン大会	貴志川テニスコート	参加11チーム
	8/31	支部対抗選考会	打田テニスコート	参加15チーム
	11/30	県支部対抗戦	日置川	参加2チーム
	H21 3/29	紀の川市クラブ対抗	打田テニスコート	参加22チーム
ソフトバレーボール協会	5/25	打田支部親睦大会	打田体育館	
	6/1	夏季市民大会	貴志川体育館	
	6/29	那賀支部親睦大会	那賀体育館	
	7/6	粉河支部交流大会	那賀体育館	
	9/7	秋季市民大会	貴志川体育館	
	11/16	那賀支部大会	那賀体育館	
	11/30	粉河支部大会	那賀体育館	
	H21 3/8	冬季市民大会	貴志川体育館	
3/26	那賀支部大会ファミリーの部	那賀体育館		

団体名	日程	事業（大会）名	会場（場所）	備考
ソフトボール連盟	4/13	第7回 紀の川市ソフトボール大会	粉河運動場	参加20チーム
	9/14	第8回 紀の川市ソフトボール大会	粉河運動場	参加19チーム
	10/26・11/2	第3回 紀の川市ソフトボール大会 第9回 紀の川市ソフトボール大会	粉河運動場	参加18チーム
卓球協会	年間	合同練習・試合	紀の川市内	
ターゲットバード ゴルフ協会	10/12	第4回 市民大会	河南緑地公園	参加者30名
	H21 3/15	研修会	河南緑地公園	参加者10名
綱引連盟	6/8	第10回 和歌山県ジュニア綱引選手権大会	貴志川体育館	参加13チーム
	6/8	第11回 和歌山県軽量級綱引選手権大会	貴志川体育館	
	H21 1/25	紀陽銀行杯 第26回 和歌山県綱引選手権大会	貴志川体育館	参加47チーム
ミニトランポ協会	4/13・27	小学生ミニトランポ教室	那賀総合センター	参加者38名
	5/13・20・27	第3回 ミニトランポ教室	桃山体育館	参加者11名
	7/7・14・28	第4回 ミニトランポ教室	貴志川体育館	参加者17名
軟式野球連盟	5/11・6/1	第3回 紀の川市春季軟式野球大会	打田若もの広場他	参加者298名
	6/15・7/6	第1回 紀の川市夏季軟式野球大会	打田若もの広場他	参加者418名
	11/23・12/21	第3回 紀の川市長旗争奪軟式野球大会	貴志川スポーツ公園野球場他	参加者1186名
日本拳法協会	H21 3/28	春季武学館日本拳法優勝大会	本部道場	
走ろう会				-
バスケットボールクラブ	6月～8月	和歌山県クラブバスケットリーグ	河南体育館他	
バドミントン協会	6/8	第5回 紀の川市オープンバドミントン大会	桃山体育館	
	9/17～11/19	市民バドミントン初心者教室	那賀体育館	
	10/19	第3回 紀の川市民バドミントン大会	貴志川体育館	
	H21 1/18	第6回 紀の川市オープンバドミントン大会	貴志川体育館	
	3/22	第2回 紀の川市民初心者バドミントン大会	那賀体育館	
バレーボール協会	10/26	第4回 夫婦バレーボール大会	桃山勤労者体育センター	参加10チーム
	11/23	第3回 ママさんバレーボール大会	桃山勤労者体育センター	参加9チーム
	H21 3/1	第2回 紀の川市長杯夫婦バレーボール大会	桃山勤労者体育センター	参加11チーム
ベタンク協会	4/6	オープンベタンク大会	粉河多目的運動場	
	6/18	紀の川会ベタンク交流大会	粉河多目的運動場	
	9/13	紀の川市ベタンク交流大会	粉河多目的運動場	
リズム体操クラブ	6/27	支部交流会	那賀総合センター	
	H21 1/18	リズム体操教室	那賀総合センター	
	3/14	実技指導・体力アップ教室	丸栖コミュニティセンター	

用語解説

1 紀の川市長期総合計画

紀の川市では、2008年(平成20年度)を初年度とし、2017年(平成29年度)を計画年度として、計画的なまちづくりの指針として、「第1次紀の川市長期総合計画」を策定し、諸施策を推進しています。スポーツ振興計画は、総合計画の分野別計画と位置付けられます。

2 協働

近年、この協働の概念は日本の地方自治の分野で、まちづくりの取り組みに不可欠なものとして唱えられている概念のひとつである。例えば、地域の課題解決に向けて、行政単独では解決できない問題がある場合、または市民だけでは解決できない問題などがある場合に、相互にお互いの不足を補い合い、ともに協力して課題解決に向けた取り組みをする。または、協働した方がサービス供給や行政運営上の効率が良いとされる場合に協働のまちづくりが推進されます。

3 指定管理者制度

指定管理者制度とは、それまで地方公共団体や外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる(行政処分であり委託ではない)制度です。

4 スカイスポーツ

スカイスポーツとは、グライダー、ハングライダー、パラグライダーあるいはスカイダイビング等の空中遊泳を楽しむスポーツです。

5 スポーツ少年団

スポーツ少年団とは、スポーツを通じて、青少年の健全育成を目的とする社会教育団体を指す。スポーツ少年団と言った場合、通常は小学生を対象にしたものです。

6 スポーツフェスティバル

日頃からスポーツに親しむ機会の少ない市民の方が、手軽に自分の年齢、体力に応じた運動に取り組めるようニュースポーツを中心に開催し、健康づくりに努めます。内容は競技方式だけでなく、スポーツ教室方式等市民の方々が自主的に参加し、スポーツ(運動)を通じ、共通の認識を持つことでお互いのコミュニケーションを図ることを目的としています。

7 スポーツボランティア

スポーツにおけるボランティア活動とは、「地域社会やスポーツ団体・クラブ、各種スポーツイベントなどにおいて、個人の自由意志に基づき、その技能や時間などを進んで提供し、社会に貢献する活動」といえます。多くの少年スポーツや地域スポーツクラブがボランティア指導者や役員・世話役としてのボランティアによって支えられています。また、障害者のスポーツ活動においても、その指導や運営の大部分は、ボランティア活動の支援によって成り立っています。国際競技大会や地域スポーツイベントの運営は、今やボランティアの協力なしには語れません。

8 スポーツリーダー

スポーツリーダーとは、地域住民のスポーツの定着化を図るため、競技別の指導者などとともに地域のスポーツクラブやサークルなどにおいてスポーツ指導をサポートすることを役割としています。また、公認スポーツ指導者制度の基礎資格として位置づけられています。

9 生活習慣病

生活習慣病とは、過食、運動不足、飲酒、喫煙、ストレスなど、その人のゆがんだ生活習慣に年齢並びに遺伝的要因が加わって起こる病気で、高血圧、肥満、糖尿病、高脂血、動脈硬化症、心筋梗塞、脳梗塞、脳出血、肝臓病、大腸がん、肺がんなどを総称したものです。従って、今までの好ましくない生活習慣を改めることによって、予防できる病気です。

10 体育協会

紀の川市体育協会は、平成21年度現在では、30団体が登録しています。市内のスポーツ団体をひとつにまとめ、それを代表する団体です。体育協会は、市民のスポーツ活動を盛んにし、また、スポーツを通じて市民がお互いに親睦や交流を深めることによって、明るく、住みよいまちづくりに貢献するために活動しています。

11 体育指導委員

スポーツ振興法第19条に基づき教育委員会が委嘱する非常勤職員で、市内の体育事業への参画・協力をはじめとして、各地域、各住民組織、地域のスポーツ団体と連携を保ちながら、市民の健康・体力づくりのための事業の企画・運営および指導を行っています。

12 桃源郷ハーフマラソン

紀の川市桃源郷ハーフマラソン実行委員会主催で市体育協会、市体育指導委員協議会、市スポーツ少年団の後援を得て、紀の川市を全国にPRするとともに市内外の人々の健康増進及び交流を図ることを目的に開催しています。

13 那賀B&G海洋センター

紀の川市那賀B&G(ブルーシー・アンド・グリーンランド)海洋センター：平成8年6月(1996年)に開設。施設は簡易室内プールで、開設以来、住民の健康づくりの拠点として利用されています。

14 ニュースポーツ

いつでも気軽に親しむことが出来るスポーツ種目で、比較的新しい種目にはソフトバレーボール、グランドゴルフ、ベタンクなどがあり、近年になってわが国で考案されたもの、あるいは諸外国から導入された比較的新しいスポーツ種目の総称です。

15 PFI

PFI(Private Finance Initiative)とは公共サービスの提供に際して公共施設が必要な場合に、従来のように公共が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法です。

16 フィードバック

心理学・教育学で、行動や反応をその結果を参考にして修正し、より適切なものにしていく仕組み。転じて、結果を原因に反映させて自動的に調節していくことです。

17 ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、ユニバーサル＝普遍的な、全体の、という言葉が示しているように、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人々が利用可能であるようにデザインすることをいいます。

この言葉や考え方は、1980年代にノースカロライナ州立大学(米)のロナルド・メイス氏によって明確にされ、7つの原則が提唱されています。

- 1 誰でも使えて手にいれることが出来る(公平性)
- 2 柔軟に使用できる(自由度)
- 3 使い方が簡単にわかる(単純性)
- 4 使う人に必要な情報が簡単に伝わる(わかりやすさ)
- 5 間違えても重大な結果にならない(安全性)
- 6 少ない力で効率的に、楽に使える(省体力)
- 7 使うときに適当な広さがある(スペースの確保)

生涯スポーツ社会の実現とは

財団法人日本体育協会発刊「21世紀社会の国民スポーツ振興方策」より

図表2 生涯スポーツ社会のイメージ

生涯スポーツ社会の具体的なイメージ
国民が、主体的にスポーツを実践し生活を豊かにするスポーツライフを形成している状況
国民の過半数(2人に1人)が週1回以上の継続的なスポーツ活動を実践している状況
地域スポーツクラブ加入率が30%程度になっている状況
行なうだけでなく、見る、支えるなどのスポーツへの多様なかわりが主体的に行なわれている状況
スポーツが、新しい地域社会の構築(スポーツを中心にした地域再生)に貢献している状況

総合型地域スポーツクラブとは(日本体育協会資料より)

地域において、子どもから高齢者まで様々なスポーツを愛好する人々が参加できる、総合的なスポーツ団体(クラブ)です。

「誰でも」「いつでも」「世代を超えて」「好きなレベルで」「色々なスポーツを」できるクラブで主に小学校区または中学校区の1クラブ存在することが理想と考えられています。

総合型地域スポーツクラブの特徴

- 1 一つの種目だけでなく、複数の種目から選んで楽しむことができる。
- 2 子どもから高齢者まで、初心者からトップレベルの競技者まで、地域の誰もが年齢、興味、関心、技術、技能レベルなどに応じて、いつまでも活動できる。
- 3 活動の拠点となるスポーツ施設及びクラブハウスがあり定期的継続的にスポーツ活動を行うことができる。
- 4 質の高い指導者の下、個々のスポーツニーズに応じた指導が得られる。
- 5 以上のようなことについて、地域住民が主体的に運営する。

総合型地域スポーツクラブ普及の状況・背景

(状況)

文部科学省の調査(2008.7.1現在)によると…

全国では 2,768クラブ

和歌山県では 33クラブ

の総合型クラブが育成、準備中であるそうです。

(背景)

文部科学省の「スポーツ振興基本計画」の制定による。

スポーツ振興基本計画(文部科学省)

(政策目標)

- ・ 国民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現する。
- ・ その目標として、できるかぎる早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が2人に1人(50%)になることを目指す。

(目標達成のため不可欠である施策)

『総合型地域スポーツクラブの全国展開』を最重点施策とする。

総合型地域スポーツクラブの全国展開

(到達目標)

- ・ 平成22年までに、全国の市町村において少なくとも1つは『総合型地域スポーツクラブ』を育成する。

(和歌山県スポーツ振興計画)

- ・ 平成22年までに、各市町村において少なくとも1つは『総合型地域スポーツクラブ』を育成する。とされています。
- ・ 平成28年度までに設立済みも含めて70の「総合型クラブ」を育成する。

平成20年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果より

(クラブ設立の効果)

- ・ 世代を超えた交流が生まれた
- ・ 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- ・ 地域住民間の交流が活性化した
- ・ 元気な高齢者が増えた
- ・ 地域で子どもたちを見守る気運が高まった

紀の川市スポーツ振興計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 スポーツ振興法(昭和36年法律第141号)第4条第3項の規定に基づき、本市のスポーツ振興の指針となる紀の川市スポーツ振興計画(以下「計画」という。)を策定するため、紀の川市スポーツ振興計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所管事項)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

(1) 計画の策定に関し必要な調査及び検討を行う。

(2) その他計画の推進に必要な事項

(委員)

第3条 委員会は、別表に掲げる者で構成し、委員は6名以内とし教育長が委嘱する。

2 委員の任期は、計画の策定が終了するまでとする。

3 前項の規定にかかわらず、特定の地位又は職により任命された委員の任期は、当該地位又は職にある期間とする。

4 調査・研究等のために特に必要と認めるときには、専門的な知識経験を有する特別委員を置くことができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に、委員長及び副委員長各一人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を統括し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて、委員長が招集する。

2 委員長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

第6条 委員会の庶務は、教育部生涯スポーツ課が行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この要綱は、平成21年11月25日から施行する。

別表(第3条関係)

紀の川市体育指導委員協議会を代表する者
紀の川市体育協会を代表する者
紀の川市スポーツ少年団指導者協議会を代表する者
紀の川市立小中学校校長を代表する者
学識経験者

紀の川市スポーツ振興計画策定委員会名簿

役 職	職 名	氏 名
委員 長	学識経験者（和歌山大学教育学部教授）	此松 昌彦
副委員 長	紀の川市体育指導委員協議会会長	日高 敏仁
委 員	紀の川市体育協会理事長	新谷 幸治
委 員	紀の川市スポーツ少年団指導者協議会会長	長谷 弘司
委 員	紀の川市立小中学校長会会長（安楽川小学校長）	岩田 盛茂
委 員	学識経験者（紀の川市青少年健全育成推進協議会会長）	高田 英亮

平成21年12月

紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査

報 告 書



平成 22 年 3 月

紀の川市教育委員会

紀の川市スポーツ振興計画策定委員会

項 目

. あなたのことについて教えてください	
1	あなたの年齢を教えてください 55
2	あなたの性別を教えてください 56
3	あなたの職業を教えてください 56
4	あなたの住んでいる中学校区を教えてください 57
5	あなたは、自分を健康であると思いますか 58
. スポーツは好きですか	
6	あなたは、スポーツで体を動かすことが好きですか 59
. あなたのスポーツの実施状況について教えてください	
7	あなたは、スポーツ観戦が好きですか 60
8	あなたは、普段何日くらいスポーツをしますか 61
9	あなたは、普段どこでスポーツをしていますか 62
10	あなたが、現在行っているスポーツは何ですか。 63
11	あなたが、今、スポーツを行っているのは どのような理由からですか 64
12	あなたはスポーツクラブやチーム等の団体に所属していますか . 65
. 将来のスポーツ活動についてお尋ねします	
13	あなたがこれからしてみたい、もしくは続けていきたいスポーツは 何ですか 66
14	今後、あなたがスポーツを行おうとする場合、どのような目的で行う ことになると思いますか。 68
15	今後、あなたがスポーツを行おうとするとき、どこでスポーツを行 いたいですか 69
16	あなたが、将来、スポーツを行おうとするときに問題になると考えら れることは何ですか。 70
17	スポーツを行う際、あなたが負担しても良いと思う一回 あたりの施設使用料はいくらですか 71

. 地域におけるスポーツ活動についてお尋ねします	
18	あなたは「総合型地域スポーツクラブ」の名前を聞いた とがありますか 72
19	あなたは「総合型地域スポーツクラブ」がどのような のか知っていますか 72
20	あなたは、世代の違う人と一緒にスポーツすることを望みますか . 73
20	あなたは、技術レベルの違う人たちと一緒にスポーツを することを望みますか 74
22	中学校の部活動についてお尋ねします。現在の中学校の 部活動は、活動内容が充実していると思いますか 75
23	これまでのスポーツ活動は学校や企業が中心で行われて きましたが、今後は、地域住民が中心になってスポーツに 取り組んでいくべきだと言われていています。このような考え 方に対して、あなたはどのように思いますか 75
24	将来、これまでの経験を活かしてスポーツを指導する 機会があれば、指導を行ってみたいと思いますか 76
. 市のスポーツ施設についてお尋ねします	
25	あなたは、紀の川市でどのようなスポーツ行事を望みますか 77
26	紀の川市が行うスポーツに関する広報や情報提供を望みますか . . . 78
27	今後のスポーツの研修会・講習会は、どのような講座内容で 開催してほしいですか 79
28	今後、紀の川市で新たに整備・建築してほしいスポーツ 施設は何ですか 80

紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査（内容）

1 調査の意義

紀の川市スポーツ振興計画を策定するにあたって、合併当初の平成18年度と平成21年度に「紀の川市スポーツ・健康に対する市民意識調査」を実施しました。

この意識調査の結果に基づき、市民の希望や意識について整理し、本市をとりまくスポーツ振興における現状と課題について取りまとめました。

2 調査の内容

調査区域	紀の川市全域
調査対象	平成21年12月1日現在、紀の川市に在住する20歳以上の男女 平成18年4月1日現在、紀の川市に在住する20歳以上の男女
調査方法	一般市民へのアンケートによる配布・回収（郵送にて実施）
調査内容	健康・生活について スポーツ活動について スポーツを行う環境について

3 調査の期間

平成18年 5月～7月
平成21年12月～平成22年1月

3 発送数・回収率

調査票送付数 3,000通
調査票回収率 34.7%

年齢別配布・回収結果

平成21年度

年齢	配布数（件）	回答数（件）	回答率（%）
20歳代	500	116	11.4%
30歳代	500	152	14.9%
40歳代	500	174	17.0%
50歳代	500	216	21.2%
60歳代	500	195	19.1%
70歳代以上	500	168	16.5%
合計	3000	1021	34.7%

平成18年度

年齢	配布数（件）	回答数（件）	回答率（%）
20歳代	600	114	19.0%
30歳代	600	150	25.0%
40歳代	600	174	29.0%
50歳代	600	202	33.7%
60歳代以上	600	400	66.7%
合計	3000	1040	34.7%

4 調査結果

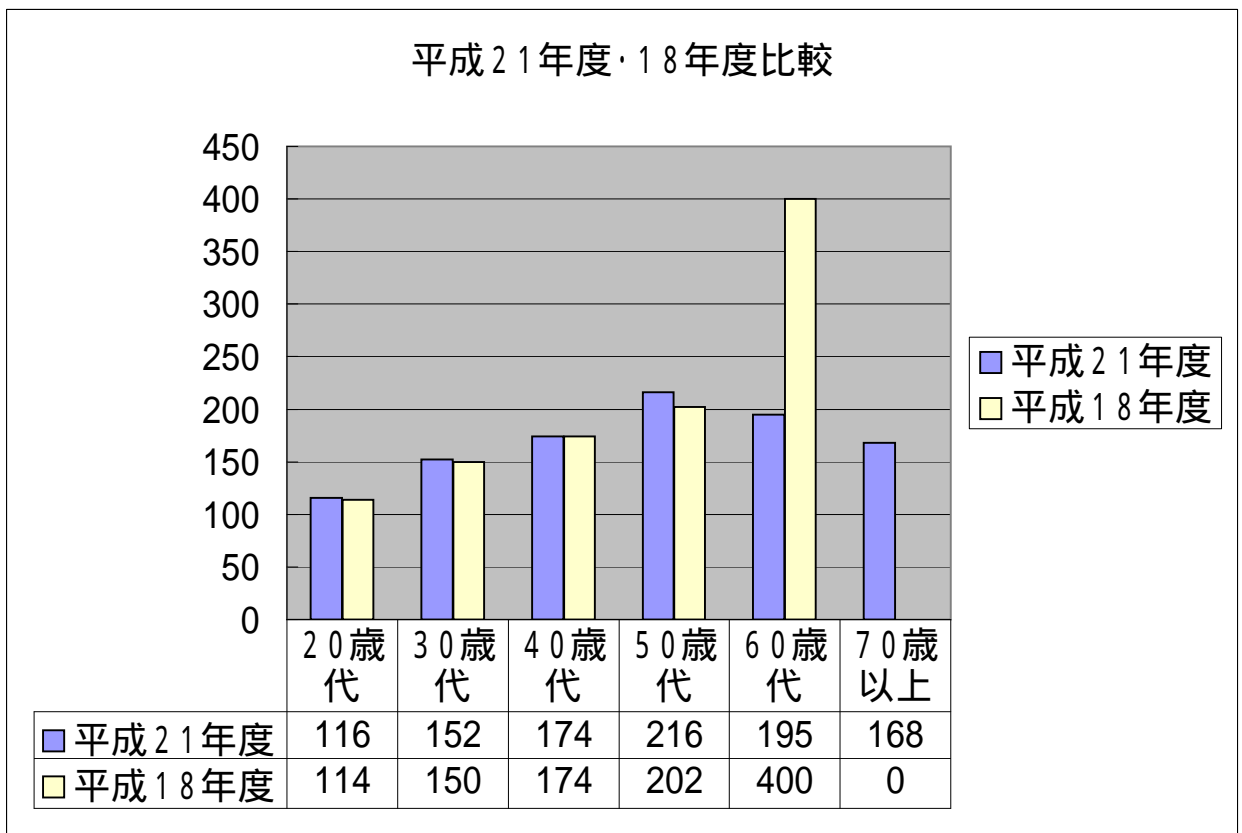
調査名「紀の川市スポーツ・健康に関する市民意識調査」

あなたのことについて教えてください

(1) あなたの年齢はおいくつですか

No.	21年度	人数	%
1	20歳代	116	11.4%
2	30歳代	152	14.9%
3	40歳代	174	17.0%
4	50歳代	216	21.2%
5	60歳代	195	19.1%
6	70歳以上	168	16.5%
	不明	0	0.0%
	全体	1021	100.0%

No.	18年度	人数	%
1	20歳代	114	11.0%
2	30歳代	150	14.4%
3	40歳代	174	16.7%
4	50歳代	202	19.4%
5	60歳代以上	400	38.5%
6		0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	1040	100.0%

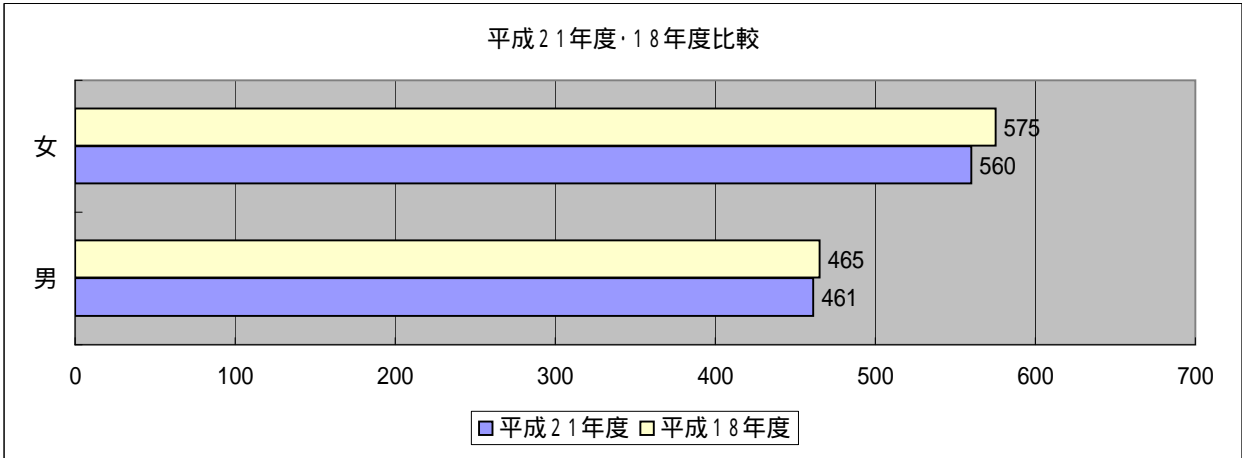


年齢からみると、50歳代からの回答が多くなっている。

(2) 性別

No.	平成21年度	人数	%
1	男	461	45.2
2	女	560	54.8
	不明	0	
	全体	1021	100.0

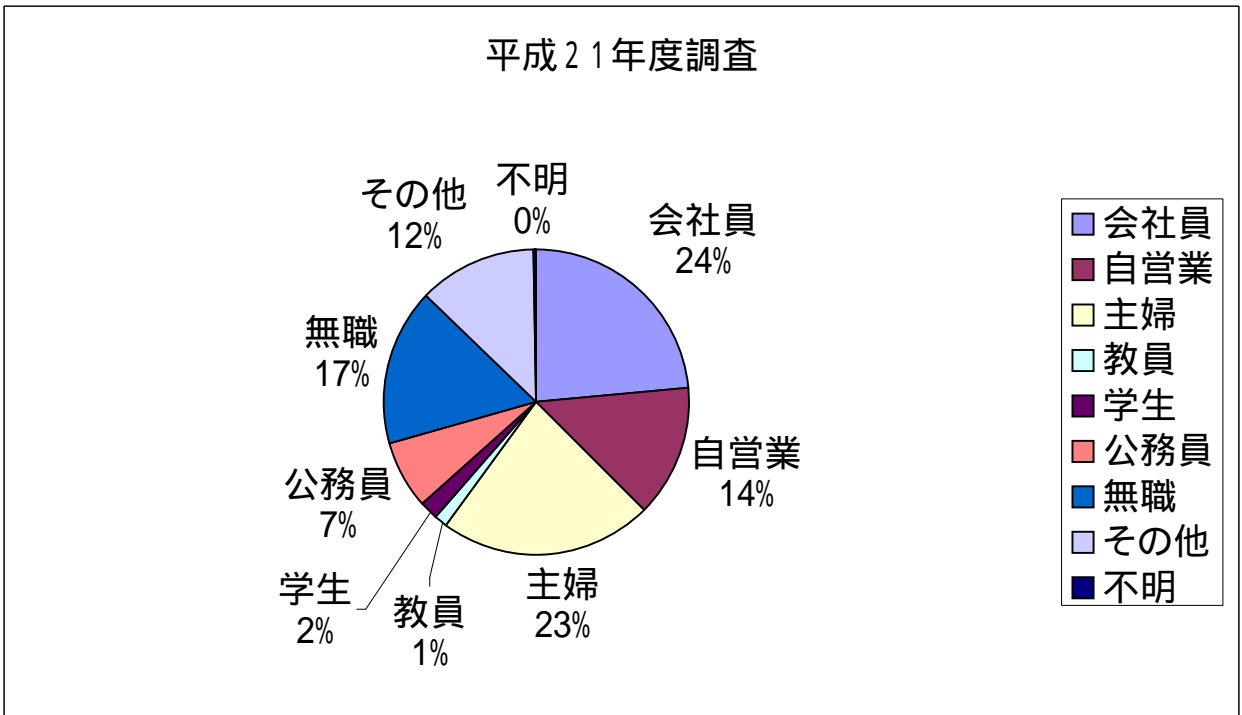
No.	平成18年度	人数	%
1	男	465	44.7%
2	女	575	55.3%
	不明	0	
	全体	1040	100.0%



(3) 職業

No.	平成21年度	人数	%
1	会社員	241	23.7
2	自営業	141	13.9
3	主婦	230	22.6
4	教員	15	1.5
5	学生	21	2.1
6	公務員	73	7.2
7	無職	169	16.6
8	その他	127	12.5
	不明	4	
	全体	1017	100.0

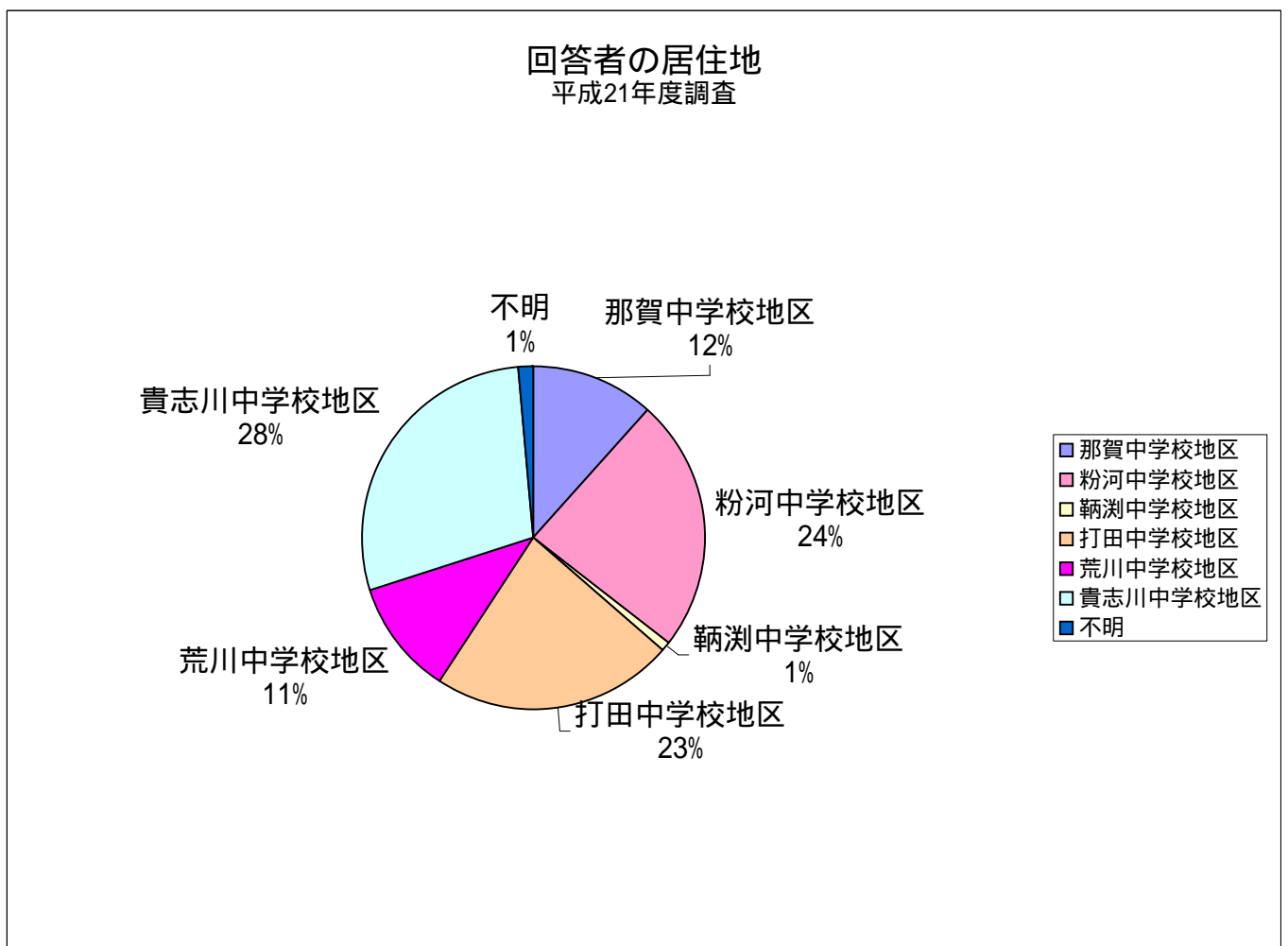
No.	平成18年度	人数	%
1	会社員	210	20.2%
2	自営業	162	15.6%
3	主婦	248	23.8%
4	教員	31	3.0%
5	学生	21	2.0%
6	公務員	69	6.6%
7	無職	186	17.9%
8	その他	107	10.3%
	不明	6	0.6%
	全体	1040	100.0%



回答者の性別は、女性が多い。
 回答者の職業は、平成21年度調査では、会社員が最も多く、次いで主婦、無職となっている。

(4) 回答者の居住地（中学校区別）

No.	平成21年度	人数	%	No.	平成18年度	人数	%
1	那賀中学校地区	120	11.9	1	那賀中学校地区	207	19.9%
2	粉河中学校地区	242	24.0	2	粉河中学校地区	184	17.7%
3	鞆渚中学校地区	9	0.9	3	鞆渚中学校地区	12	1.2%
4	打田中学校地区	233	23.1	4	打田中学校地区	225	21.6%
5	荒川中学校地区	112	11.1	5	荒川中学校地区	205	19.7%
6	貴志川中学校地区	292	29.0	6	貴志川中学校地区	197	18.9%
	不明	13			不明	10	1.0%
	全体	1021	100.0		全体	1040	100%



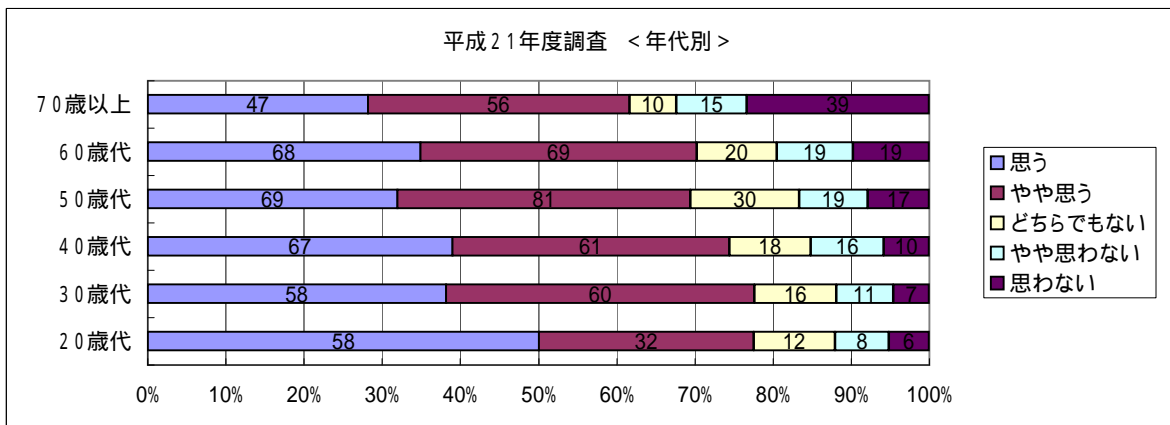
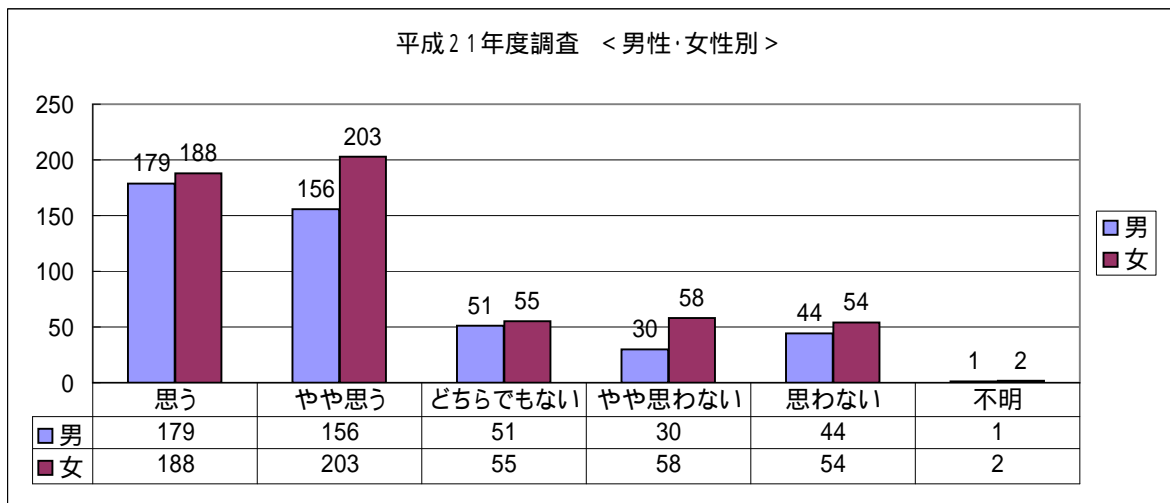
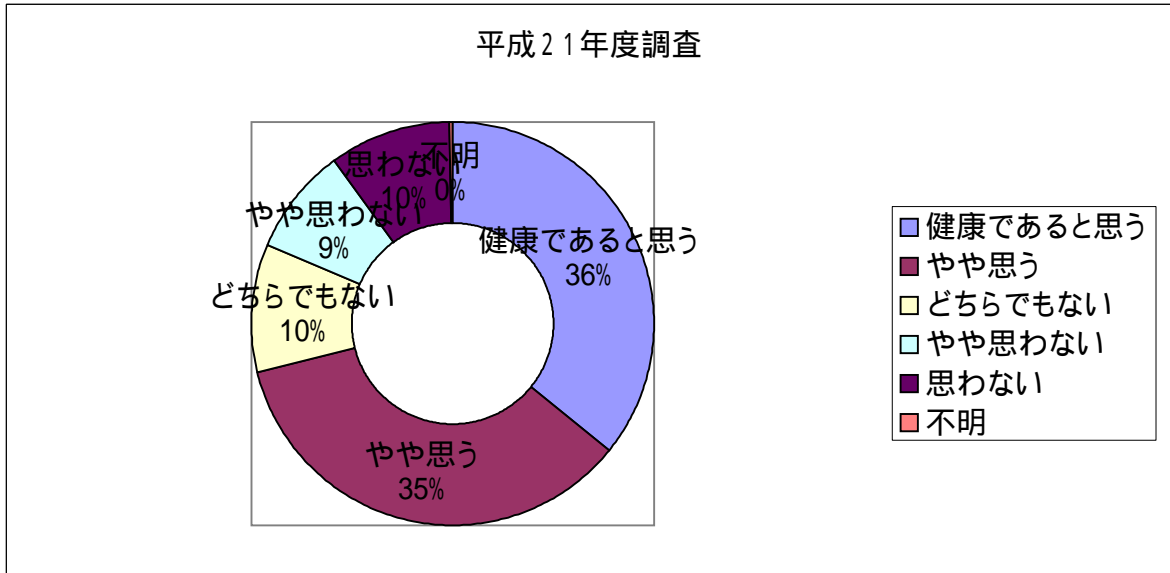
回答者の居住区は、貴志川中学校区が多く、鞆渚中学校区が少なくなっている。

(5) 自分の健康についてどう思っていますか

No.	平成21年度	人数	%
1	健康であると思う	367	36.1
2	やや思う	359	35.3
3	どちらでもない	106	10.4
4	やや思わない	88	8.6
5	思わない	98	9.6
	不明	3	
	全体	1021	100.0

No.	平成18年度	人数	%
1	健康であると思う	389	37.4%
2	やや思う	377	36.3%
3	どちらでもない	94	9.0%
4	やや思わない	95	9.1%
5	思わない	80	7.7%
	不明	5	0.5%
	全体	1040	100.0%

全体では、「健康であると思う」とした人は71%である。

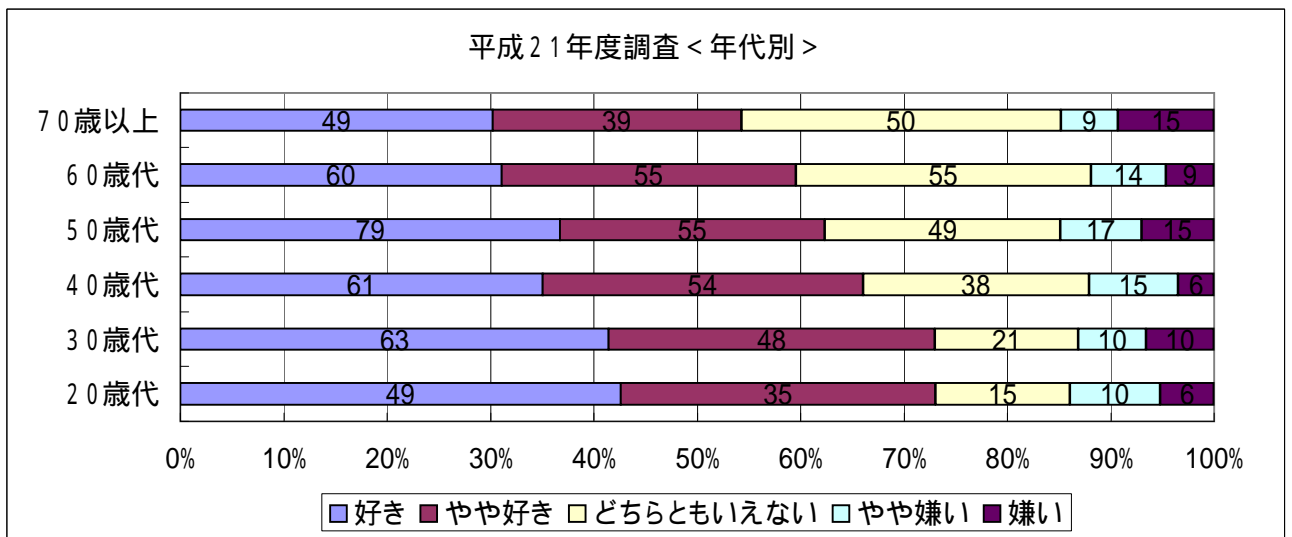
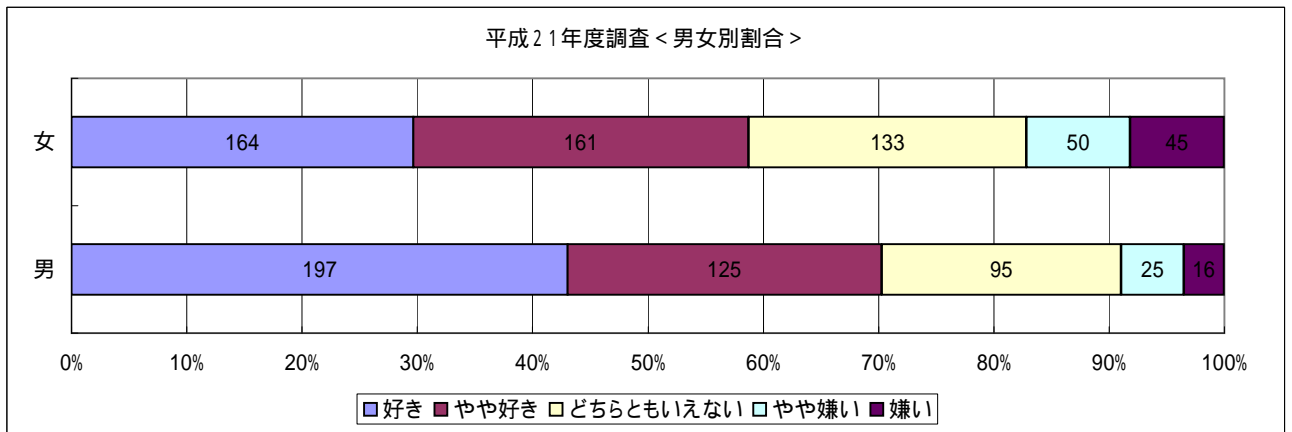
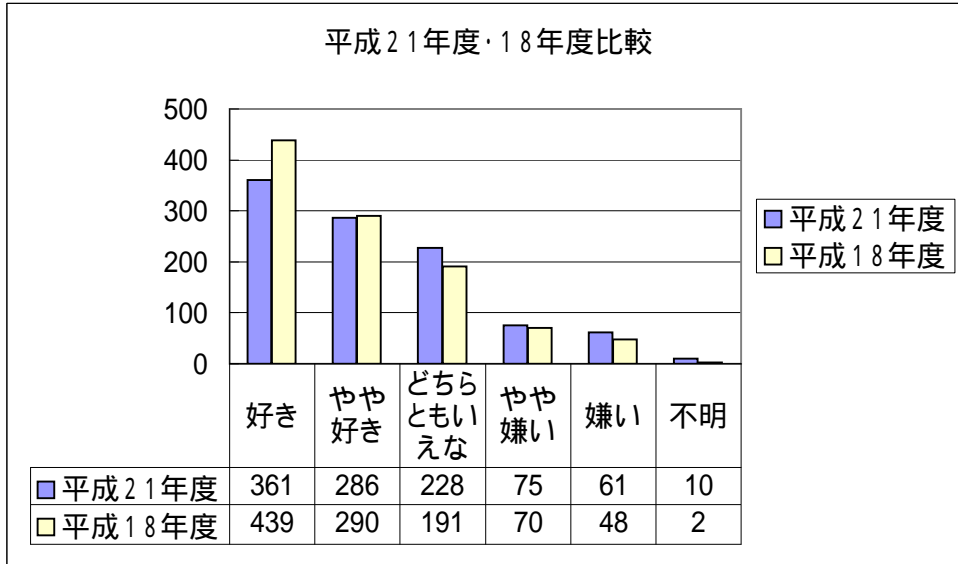


スポーツは好きですか

(6) あなたは運動やスポーツが好きですか

No.	平成21年度	人数	%	No.	平成18年度	人数	%
1	好き	361	35.7	1	好き	439	42.2%
2	やや好き	286	28.3	2	やや好き	290	27.9%
3	どちらともいえない	228	22.6	3	どちらともいえない	191	18.4%
4	やや嫌い	75	7.4	4	やや嫌い	70	6.7%
5	嫌い	61	6.0	5	嫌い	48	4.6%
	不明	10			不明	2	0.2%
	全体	1011	100.0		全体	1040	100.0%

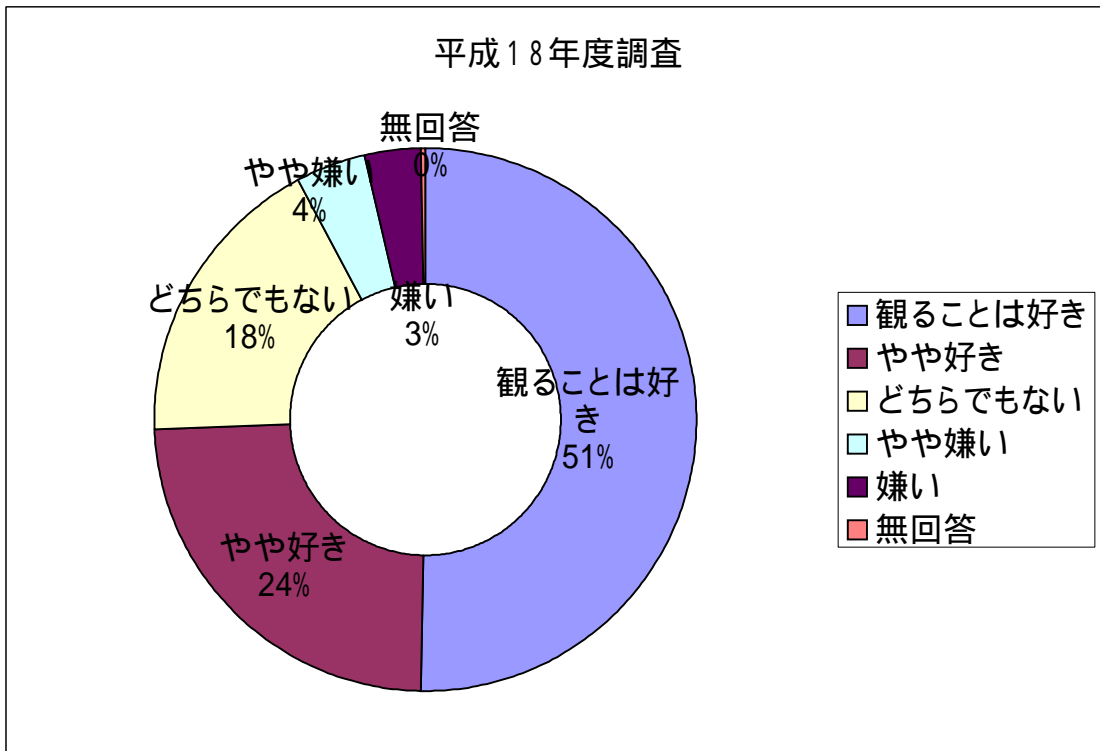
全体では、「スポーツが好き」「やや好き」とした人は64%となっている。



あなたのスポーツ実施状況について教えてください

(7) あなたはスポーツ観戦が好きですか

No.	平成18年度	人数	%
1	観ることは好き	524	50.4%
2	やや好き	251	24.1%
3	どちらでもない	185	17.8%
4	やや嫌い	43	4.1%
5	嫌い	33	3.2%
6	無回答	4	0.4%
	全体	1040	100.0

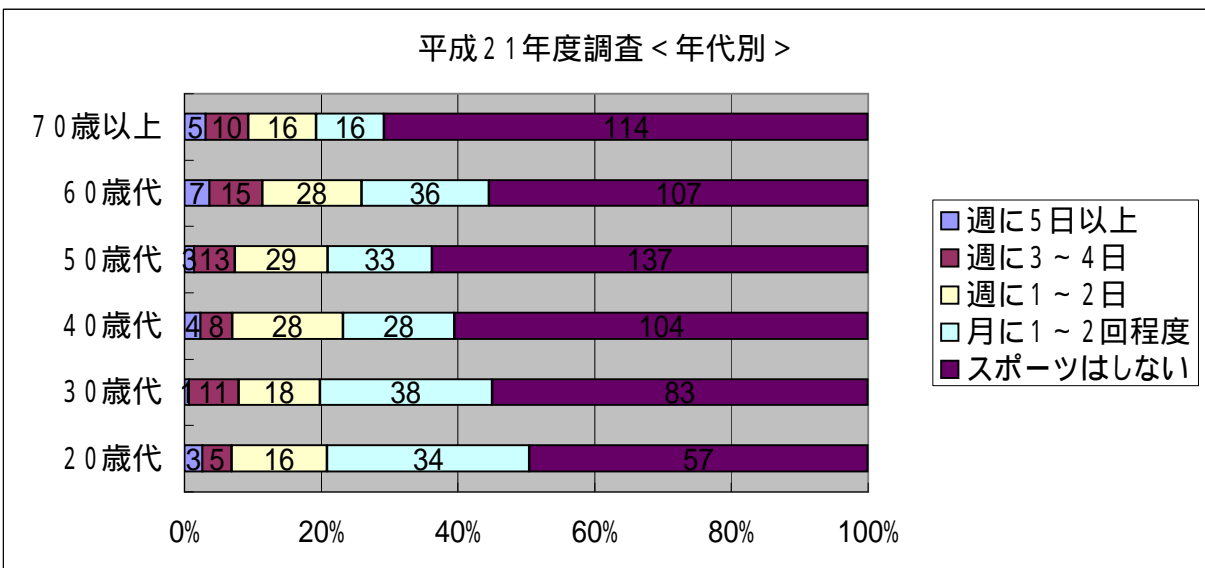
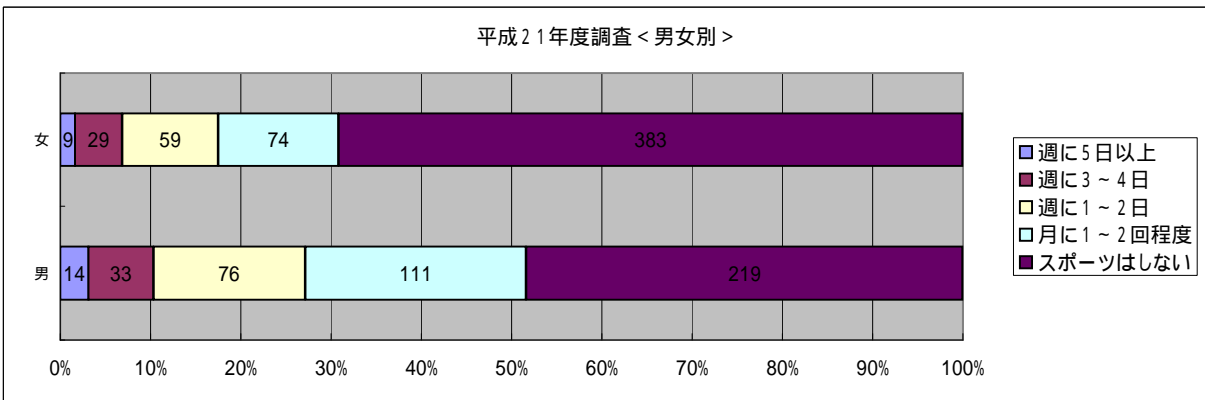
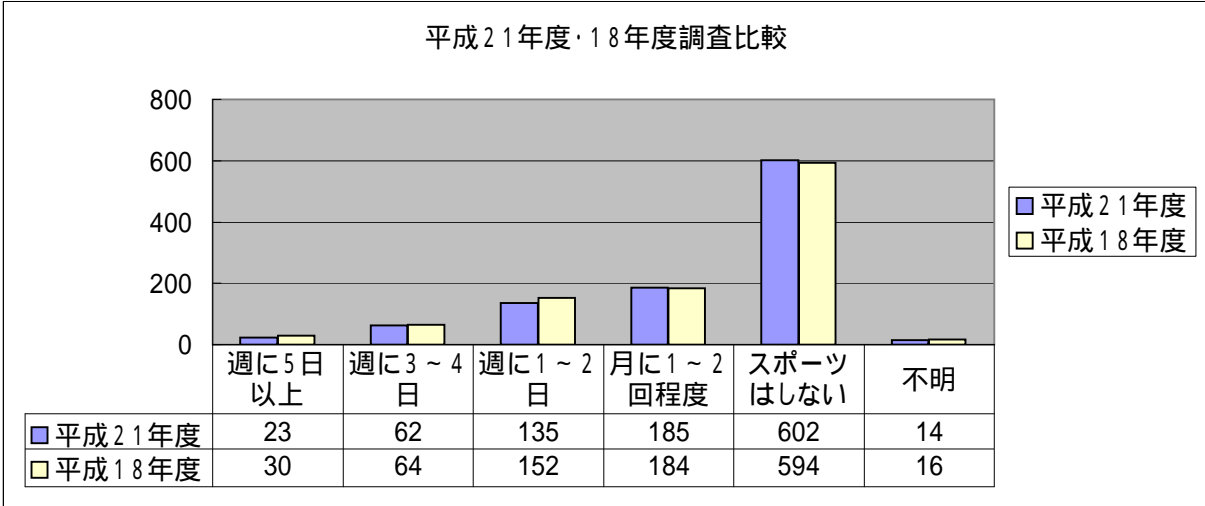


全体では、「スポーツを観るのが好き」「やや好き」と回答する人が75%となっている。

(8) あなたは、普段何日ぐらいスポーツをしますか

No.	平成21年度	n	%
1	週に5日以上	23	2.3
2	週に3～4日	62	6.2
3	週に1～2日	135	13.4
4	月に1～2回程度	185	18.4
5	スポーツはしない	602	59.8
	不明	14	
	全体	1021	100

No.	平成18年度	n	%
1	週に5日以上	30	2.9%
2	週に3～4日	64	6.2%
3	週に1～2日	152	14.6%
4	月に1～2回程度	184	17.7%
5	スポーツはしない	594	57.1%
	不明	16	1.5%
	全体	1040	100.0%

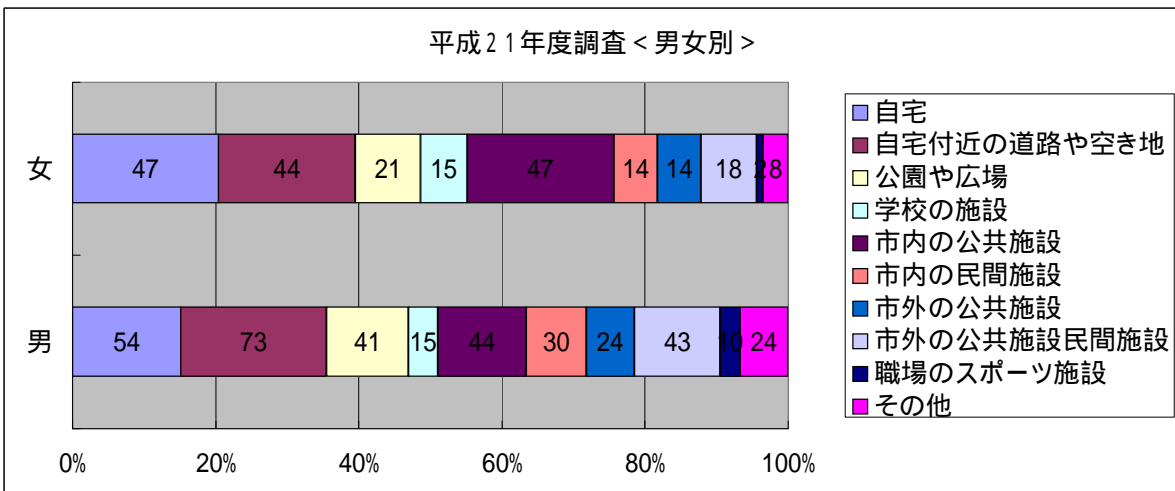
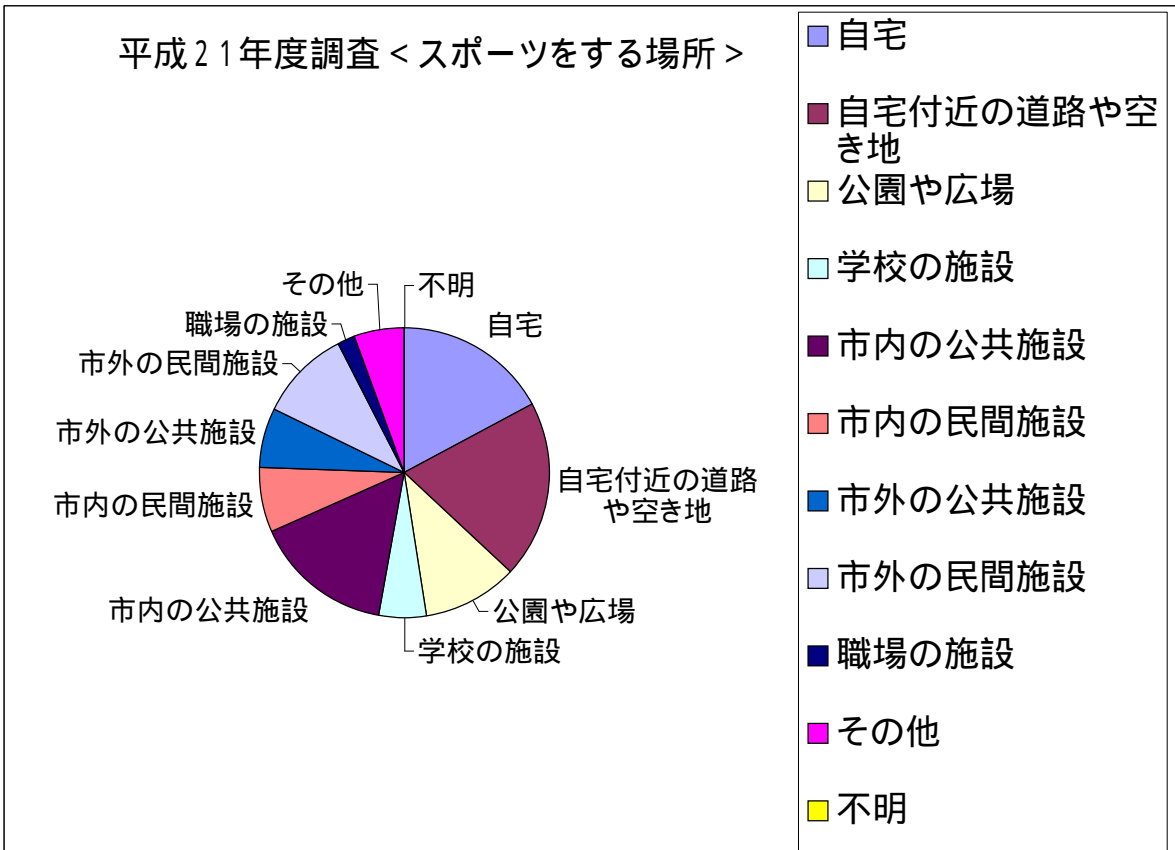


全体では、約6割の人が日常的にスポーツをしていないと回答している。
 年齢からみると、年齢とともに日常的にスポーツを行っている頻度が低くなっている。
 性別では、男性のほうがスポーツをする頻度が高くなっている。

(9) スポーツをする人のうち(あなたは普段どこでスポーツをしていますか)

No.	平成21年度	人数	%
1	自宅	101	17.2%
2	自宅付近の道路や空き地	117	19.9%
3	公園や広場	62	10.5%
4	学校の施設	30	5.1%
5	市内の公共施設	91	15.5%
6	市内の民間施設	44	7.5%
7	市外の公共施設	38	6.5%
8	市外の民間施設	61	10.4%
9	職場の施設	12	2.0%
10	その他	32	5.4%
	不明	0	0.0%
	全体	588	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	自宅	77	12.5%
2	自宅付近の道路や空き地	108	17.5%
3	公園や広場	66	10.7%
4	学校の施設	51	8.3%
5	市内の公共施設	105	17.0%
6	市内の民間施設	61	9.9%
7	市外の公共施設	48	7.8%
8	市外の民間施設	39	6.3%
9	職場の施設	11	1.8%
10	その他	26	4.2%
	不明	24	3.9%
	全体	616	100.0%



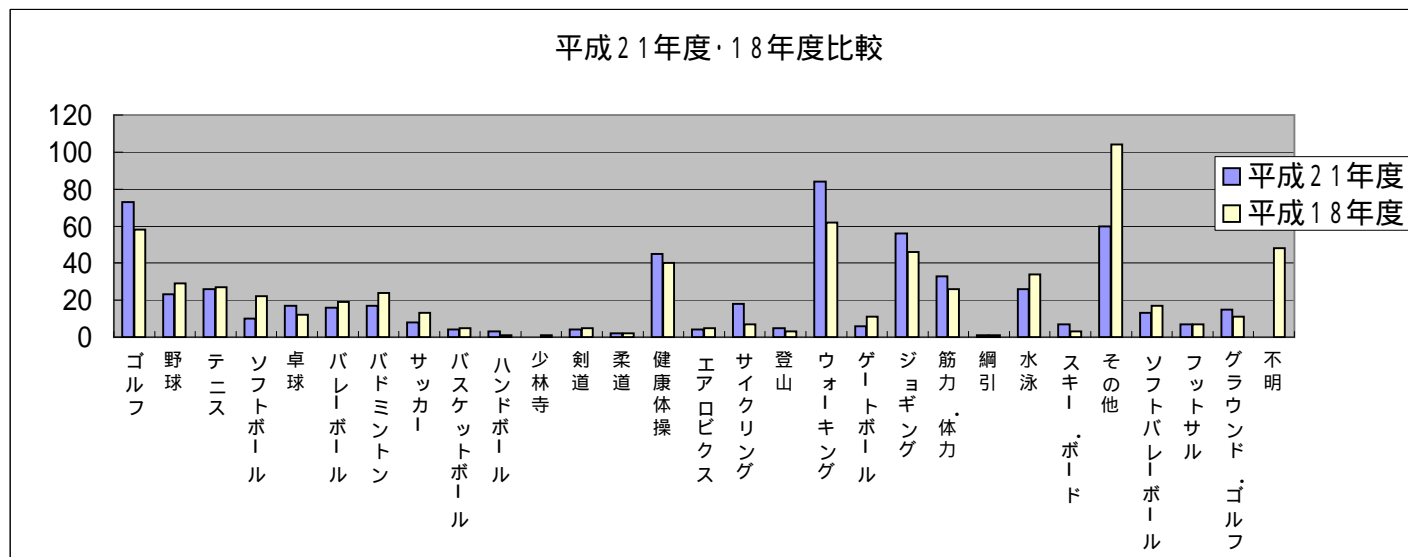
性別では、男性が「自宅付近の道路や空き地」で、女性が「市内の公共施設」が多くなっている。

(10) あなたが、現在行っているスポーツは何ですか

No.	平成21年度	人数	%
1	ゴルフ	73	7.1
2	野球	23	2.3
3	テニス	26	2.5
4	ソフトボール	10	1.0
5	卓球	17	1.7
6	バレーボール	16	1.6
7	バドミントン	17	1.7
8	サッカー	8	0.8
9	バスケットボール	4	0.4
10	ハンドボール	3	0.3
11	少林寺	0	0.0
12	剣道	4	0.4
13	柔道	2	0.2
14	健康体操	45	4.4
15	エアロビクス	4	0.4
16	サイクリング	18	1.8
17	登山	5	0.5
18	ウォーキング	84	8.2
19	ゲートボール	6	0.6
20	ジョギング	56	5.5
21	筋力・体力	33	3.2
22	綱引	1	0.1
23	水泳	26	2.5
24	スキー・ボード	7	0.7
25	その他	60	5.9
26	ソフトバレーボール	13	1.3
27	フットサル	7	0.7
28	グラウンド・ゴルフ	15	1.5
	不明	0	
	全体	583	57

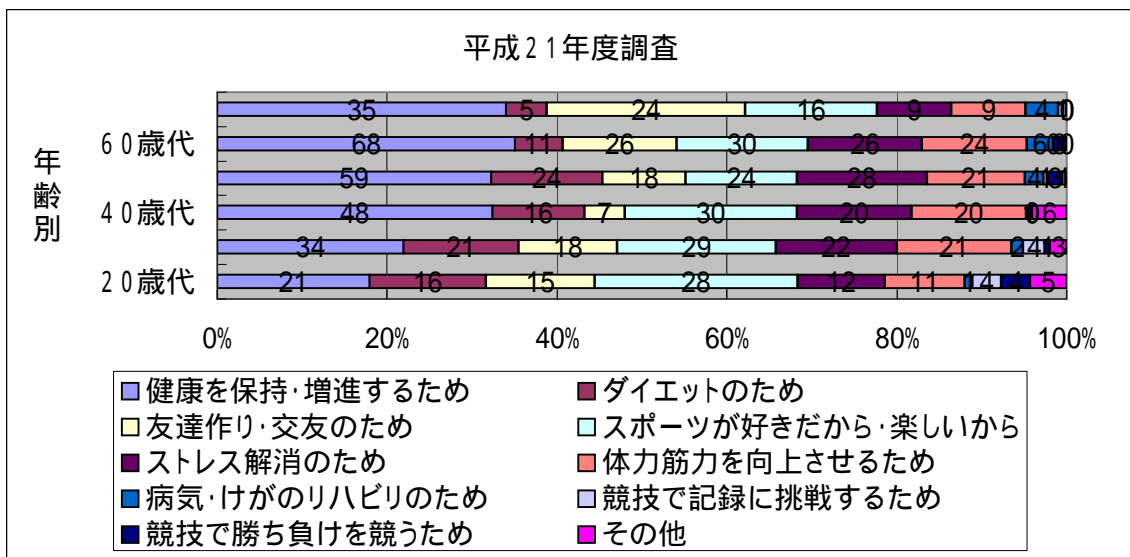
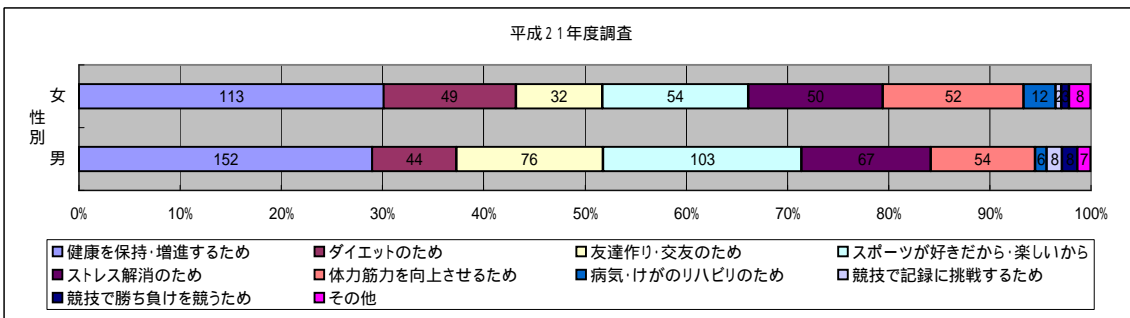
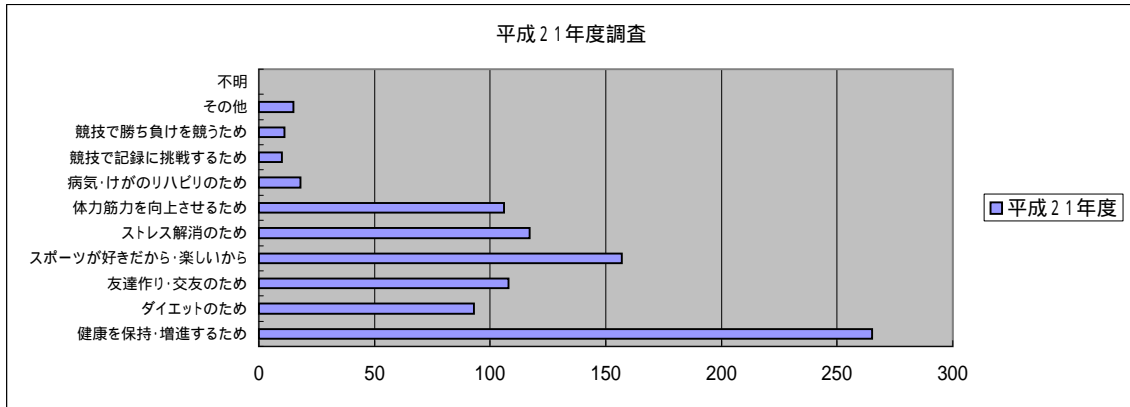
No.	平成21年度	人数	%
1	ゴルフ	58	9.0%
2	野球	29	4.5%
3	テニス	27	4.2%
4	ソフトボール	22	3.4%
5	卓球	12	1.9%
6	バレーボール	19	3.0%
7	バドミントン	24	3.7%
8	サッカー	13	2.0%
9	バスケットボール	5	0.8%
10	ハンドボール	1	0.2%
11	少林寺	1	0.2%
12	剣道	5	0.8%
13	柔道	2	0.3%
14	健康体操	40	6.2%
15	エアロビクス	5	0.8%
16	サイクリング	7	1.1%
17	登山	3	0.5%
18	ウォーキング	62	9.6%
19	ゲートボール	11	1.7%
20	ジョギング	46	7.2%
21	筋力・体力	26	4.0%
22	綱引	1	0.2%
23	水泳	34	5.3%
24	スキー・ボード	3	0.5%
25	その他	104	16.2%
26	ソフトバレーボール	17	2.6%
27	フットサル	7	1.1%
28	グラウンド・ゴルフ	11	1.7%
	不明	48	7.5%
	全体	643	100.0%

全体では、「ウォーキング」が最も多く、ついで「ゴルフ」「ジョギング」「健康体操」などとなっている。その他の中には、パークゴルフ、ボーリング、ダンス、競歩、水中ウォーキング、ウエイクボード、スキューバダイビング、トロイアスロン e t c . . . がある。ヨガ、太極拳などは健康体操に含んでいる。



(11)あなたがスポーツを行っているのは、どのような理由からですか

No.	平成21年度	人数	%	No.	平成18年度	人数	%
1	健康を保持・増進するため	265	29.4%	1	健康を保持・増進するため	273	27.9%
2	ダイエットのため	93	10.3%	2	ダイエットのため	88	9.0%
3	友達作り・交友のため	108	12.0%	3	友達作り・交友のため	121	12.4%
4	スポーツが好きだから・楽しいから	157	17.4%	4	スポーツが好きだから・楽しいから	158	16.2%
5	ストレス解消のため	117	13.0%	5	ストレス解消のため	125	12.8%
6	体力筋力を向上させるため	106	11.8%	6	体力筋力を向上させるため	123	12.6%
7	病気・けがのリハビリのため	18	2.0%	7	病気・けがのリハビリのため	21	2.1%
8	競技で記録に挑戦するため	10	1.1%	8	競技で記録に挑戦するため	10	1.0%
9	競技で勝ち負けを競うため	11	1.2%	9	競技で勝ち負けを競うため	10	1.0%
10	その他	15	1.7%	10	その他	14	1.4%
	不明	0	0.0%		不明	34	3.5%
	全体	900	100.0%		全体	977	100.0%

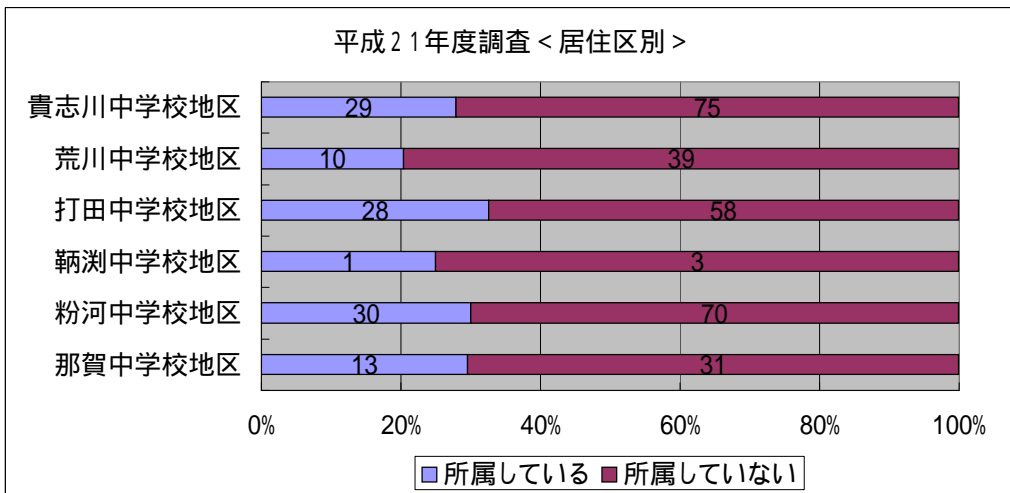
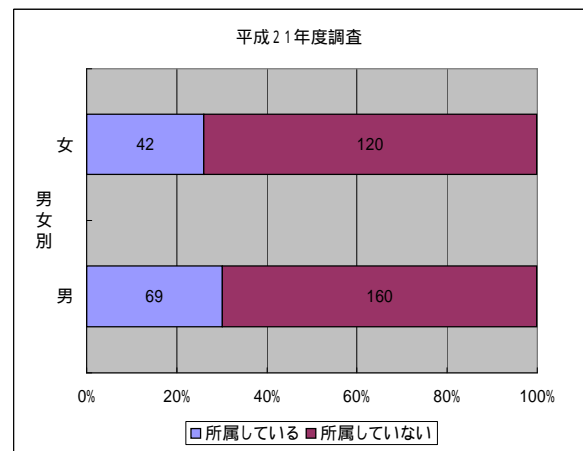
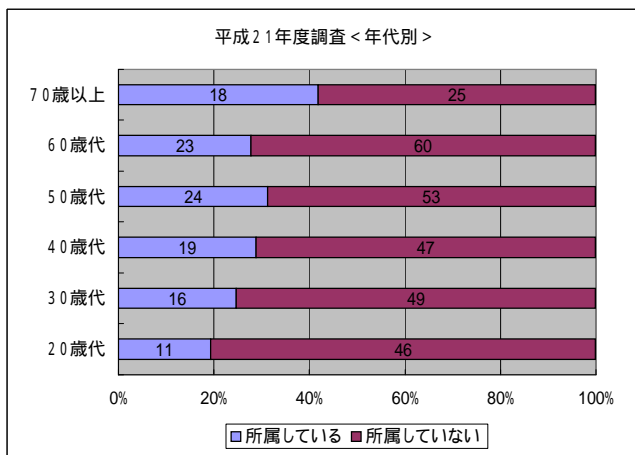
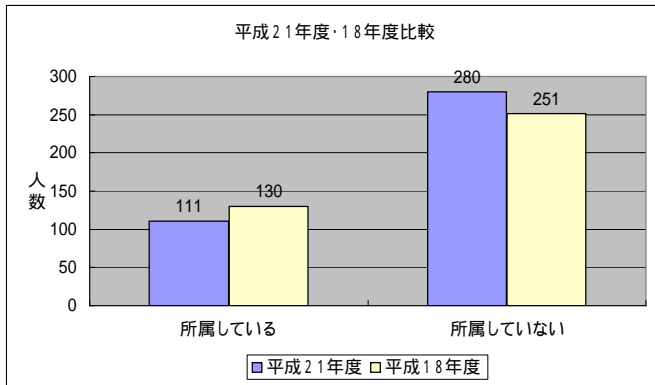


全体的では、「健康を保持・増進するため」がもっとも多く、次いで「スポーツが好きだから」「ストレス解消のため」の順となっている。
 性別では、男女とも「健康を保持・増進するため」が最も多く、特に女性は「ストレス解消のため」「ダイエットのため」の回答が男性を上回っており、趣味と実益を併せもってスポーツを行っていることが伺える。
 全体的にみると、競技志向を理由にあげる人は少なく、スポーツを楽しんだり、健康づくりの手段としてのスポーツを行っている人が多くなっている。

(12)あなたはスポーツクラブやチーム等の団体に所属していますか

No.	平成21年度	人数	%
1	所属している	111	28.4
2	所属していない	280	71.6
	不明	630	
	全体	1021	100

No.	平成18年度	人数	%
1	所属している	130	30.2%
2	所属していない	251	58.4%
	不明	49	11.4%
	全体	430	100.0%



スポーツ団体に所属している人は、全体の約3割となっている。
年齢では、年齢が高くなるほどスポーツ団体に所属する割合が高くなっている。

将来のスポーツ活動についてお尋ねします

(13) あなたがこれからしてみたい、もしくは続けていきたいスポーツは何ですか

No.	平成21年度	人数	%
1	ゴルフ	107	8.9%
2	野球	30	2.5%
3	テニス	112	9.3%
4	ソフトボール	26	2.2%
5	卓球	47	3.9%
6	バレーボール	46	3.8%
7	バドミントン	63	5.3%
8	サッカー	22	1.8%
9	バスケットボール	14	1.2%
10	ハンドボール	7	0.6%
11	少林寺	0	0.0%
12	剣道	5	0.4%
13	柔道	1	0.1%
14	健康体操	85	7.1%
15	エアロビクス	9	0.8%
16	サイクリング	19	1.6%
17	登山	16	1.3%
18	ウォーキング	136	11.4%
19	ゲートボール	9	0.8%
20	ジョギング	92	7.7%
21	筋力・体力	21	1.8%
22	綱引	1	0.1%
23	水泳	117	9.8%
24	スキー・ボード	21	1.8%
25	その他	133	11.1%
26	ソフトバレーボール	17	1.4%
27	フットサル	10	0.8%
28	グラウンド・ゴルフ	32	2.7%
	不明	0	0.0%
	全体	1198	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	ゴルフ	58	9.0%
2	野球	29	4.5%
3	テニス	27	4.2%
4	ソフトボール	22	3.4%
5	卓球	12	1.9%
6	バレーボール	19	3.0%
7	バドミントン	24	3.7%
8	サッカー	13	2.0%
9	バスケットボール	5	0.8%
10	ハンドボール	1	0.2%
11	少林寺	1	0.2%
12	剣道	5	0.8%
13	柔道	2	0.3%
14	健康体操	40	6.2%
15	エアロビクス	5	0.8%
16	サイクリング	7	1.1%
17	登山	3	0.5%
18	ウォーキング	62	9.6%
19	ゲートボール	11	1.7%
20	ジョギング	46	7.2%
21	筋力・体力	26	4.0%
22	綱引	1	0.2%
23	水泳	34	5.3%
24	スキー・ボード	3	0.5%
25	その他	104	16.2%
26	ソフトバレーボール	17	2.6%
27	フットサル	7	1.1%
28	グラウンド・ゴルフ	11	1.7%
	不明	48	7.5%
	全体	643	100.0%

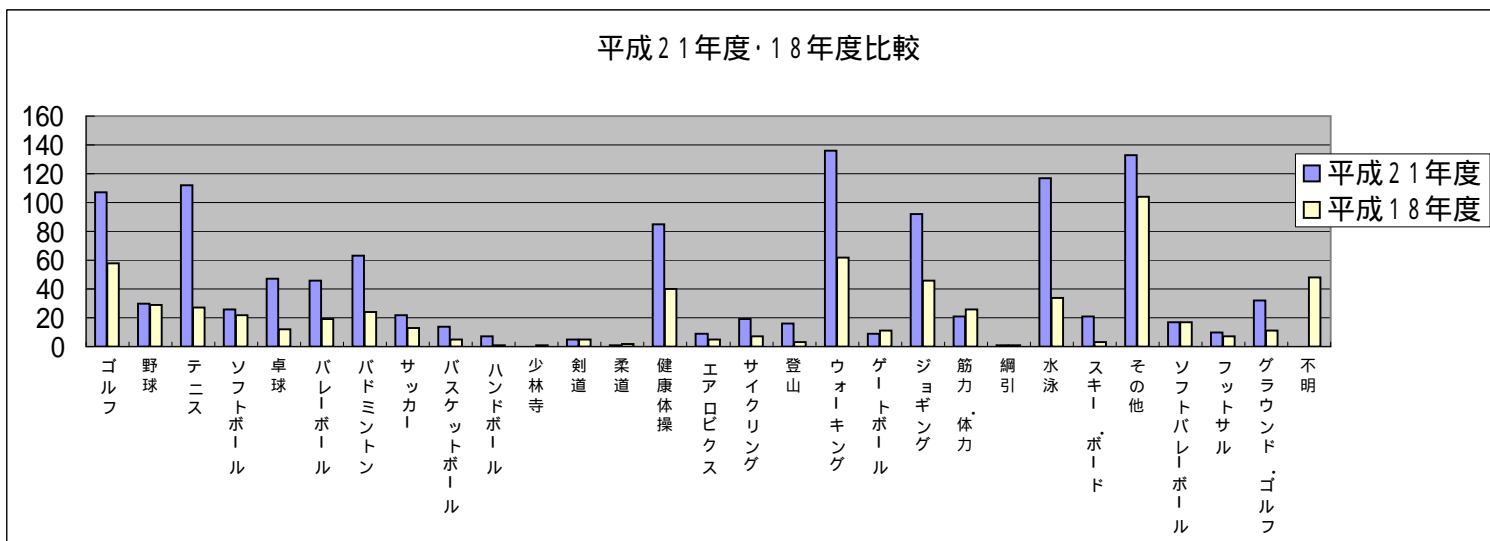
全体では、「ウォーキング」が最も多く、次いで「水泳」「テニス」「ゴルフ」となっている。

年齢からみると、現在行っているスポーツと同様、中高年では健康づくり・体力づくりのためにスポーツを行ってみたいとする人が多く、若い世代では、種目が多様化する傾向がうかがえる。

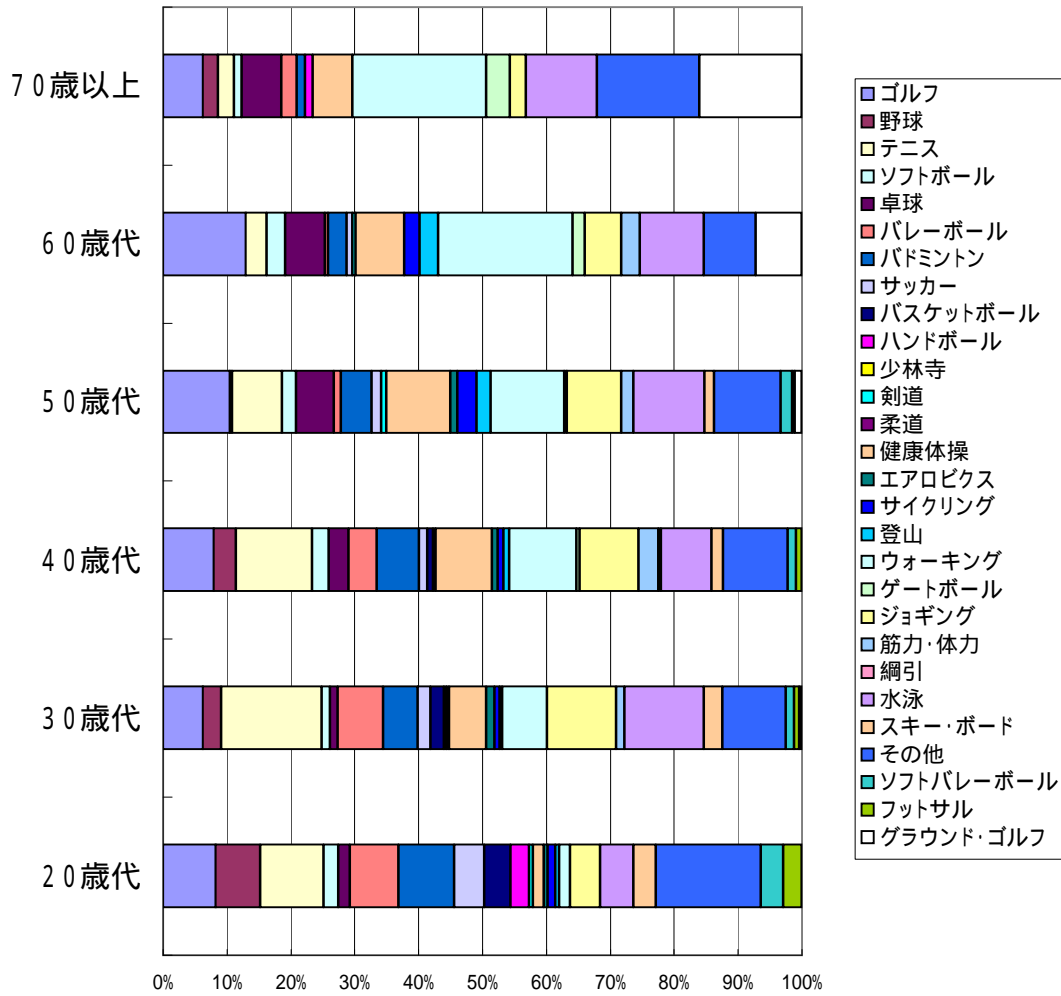
日常的にはスポーツを行っていないとした人が多い中で、無理なく、比較的簡単に取り組むことが出来、健康づくりにも有用な運動に対するニーズが高まってくることが考えられる。

全体的には、チームスポーツより少人数あるいは個人で行うスポーツを希望する回答が多くなっており、個人志向が強くなっていることが伺える。

平成21年度・18年度比較



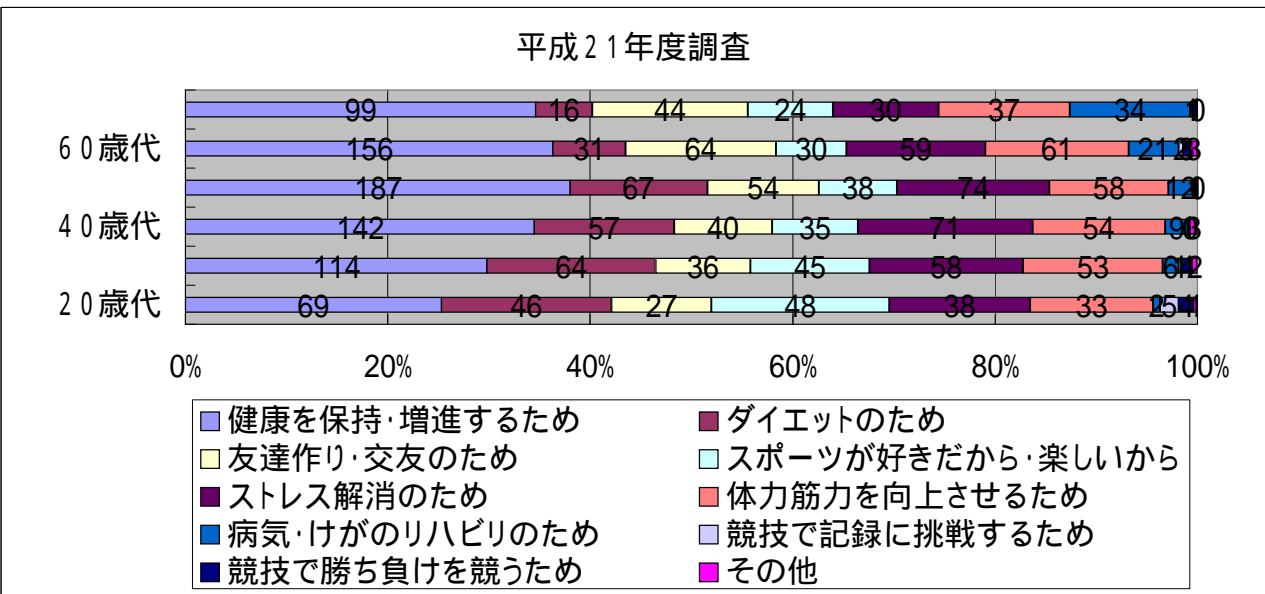
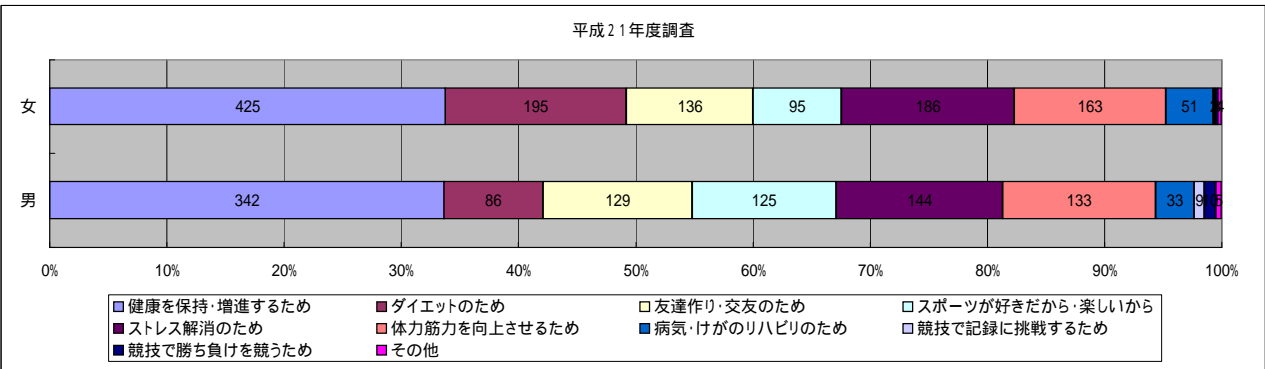
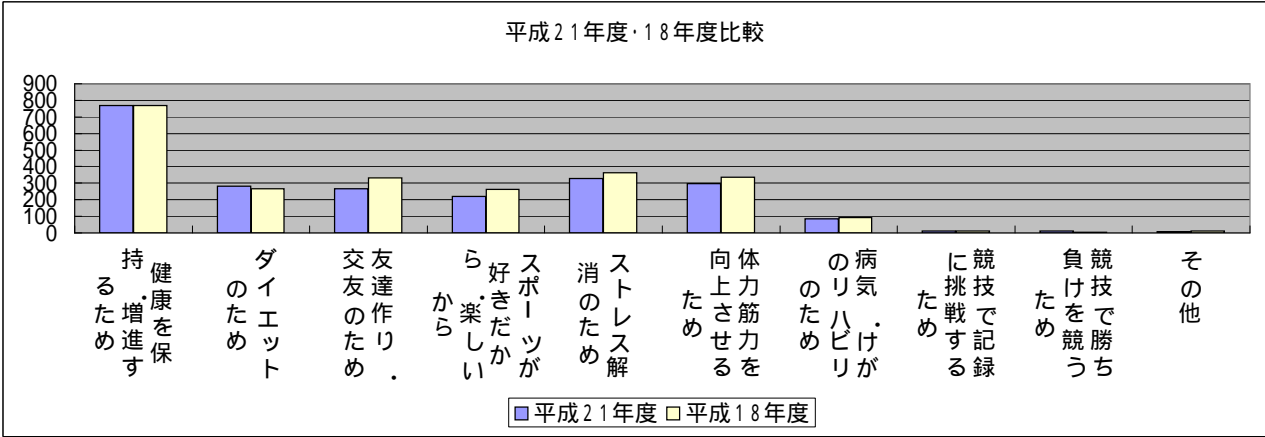
年代別 これからやってみたいスポーツ
(平成21年度調査)



(14)あなたが今後、スポーツを行おうとする場合、どのような目的で行うことになると思いますか

No.	平成21年度	人数	%
1	健康を保持・増進するため	767	33.7%
2	ダイエットのため	281	12.3%
3	友達作り・交友のため	265	11.6%
4	スポーツが好きだから・楽しいから	220	9.7%
5	ストレス解消のため	330	14.5%
6	体力筋力を向上させるため	296	13.0%
7	病気・けがのリハビリのため	84	3.7%
8	競技で記録に挑戦するため	11	0.5%
9	競技で勝ち負けを競うため	13	0.6%
10	その他	9	0.4%
	不明	0	0.0%
	全体	2276	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	健康を保持・増進するため	767	30.4%
2	ダイエットのため	268	10.6%
3	友達作り・交友のため	331	13.1%
4	スポーツが好きだから・楽しいから	263	10.4%
5	ストレス解消のため	363	14.4%
6	体力筋力を向上させるため	336	13.3%
7	病気・けがのリハビリのため	91	3.6%
8	競技で記録に挑戦するため	10	0.4%
9	競技で勝ち負けを競うため	5	0.2%
10	その他	13	0.5%
	不明	73	2.9%
	全体	2520	100.0%

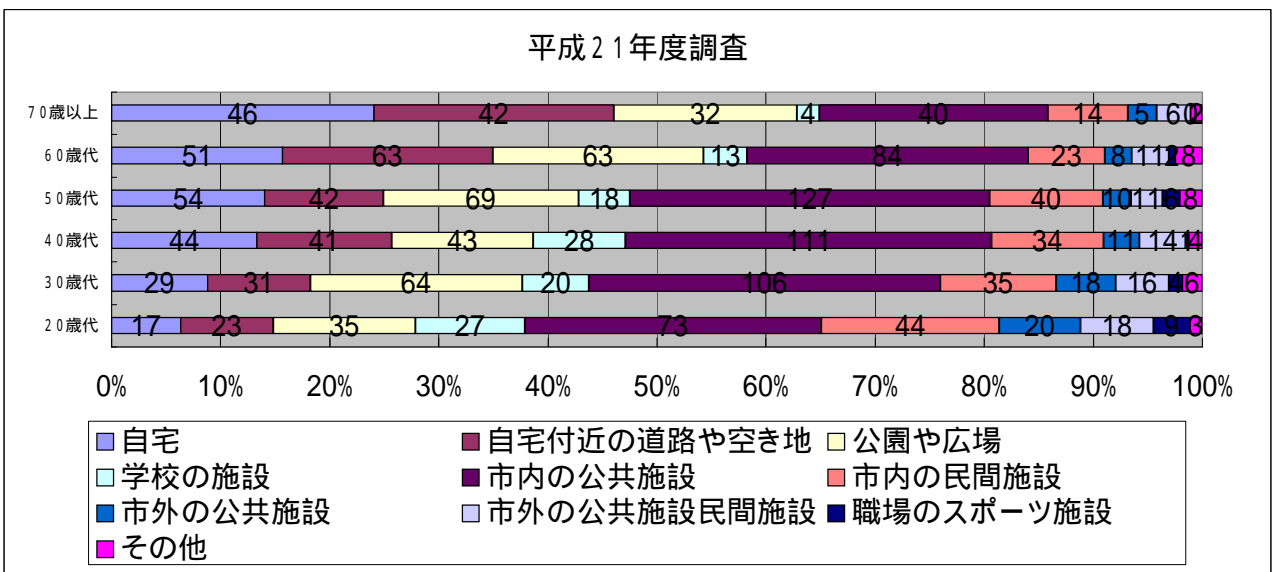
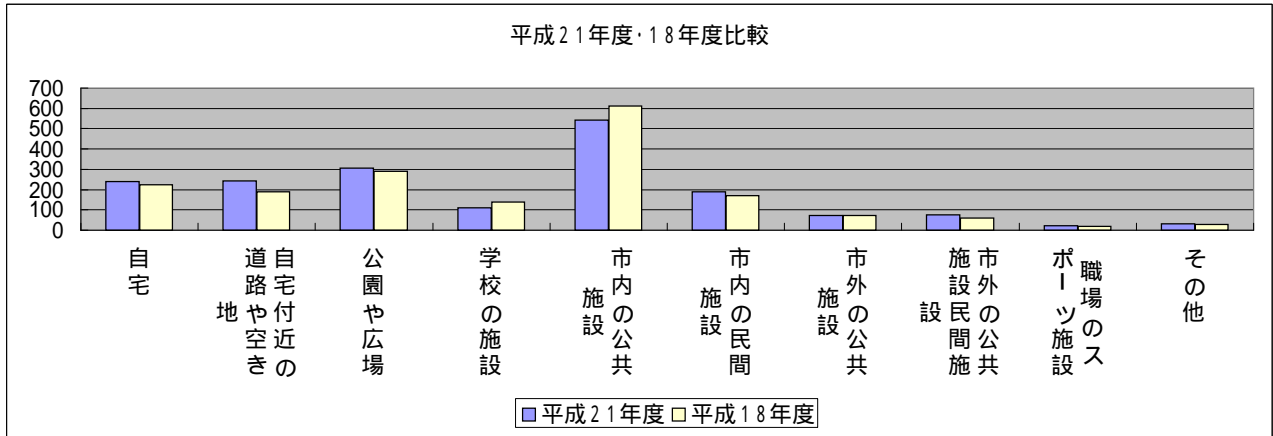


全体では、「健康を保持・増進するため」が最も多くなっている。
 年齢からみると、年齢が上がるにつれ「ダイエットのため」「スポーツ好きだから・楽しいから」との回答は少なくなっており、「健康を保持・増進するため」「体力・筋力を向上させるため」の回答が増加している。
 このことから、どの年代もスポーツを健康づくり・体力づくりを意識しており、健康を保持・増進するためにスポーツを行っていきたいとする傾向が見える。

(15)今後、あなたがスポーツを行おうとする時、どこでスポーツを行いたいですか

No.	平成21年度	人数	%
1	自宅	241	13.2%
2	自宅付近の道路や空き地	242	13.2%
3	公園や広場	306	16.7%
4	学校の施設	110	6.0%
5	市内の公共施設	541	29.5%
6	市内の民間施設	190	10.4%
7	市外の公共施設	72	3.9%
8	市外の公共施設民間施設	76	4.2%
9	職場のスポーツ施設	22	1.2%
10	その他	31	1.7%
	不明	0	0.0%
	全体	1831	100.0%

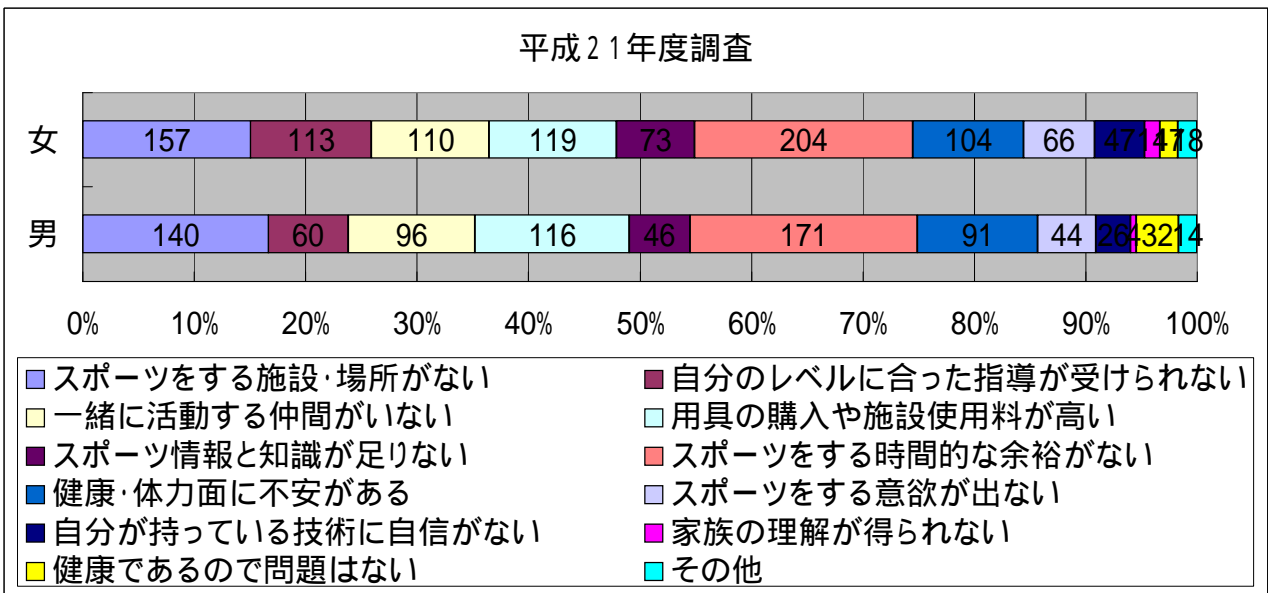
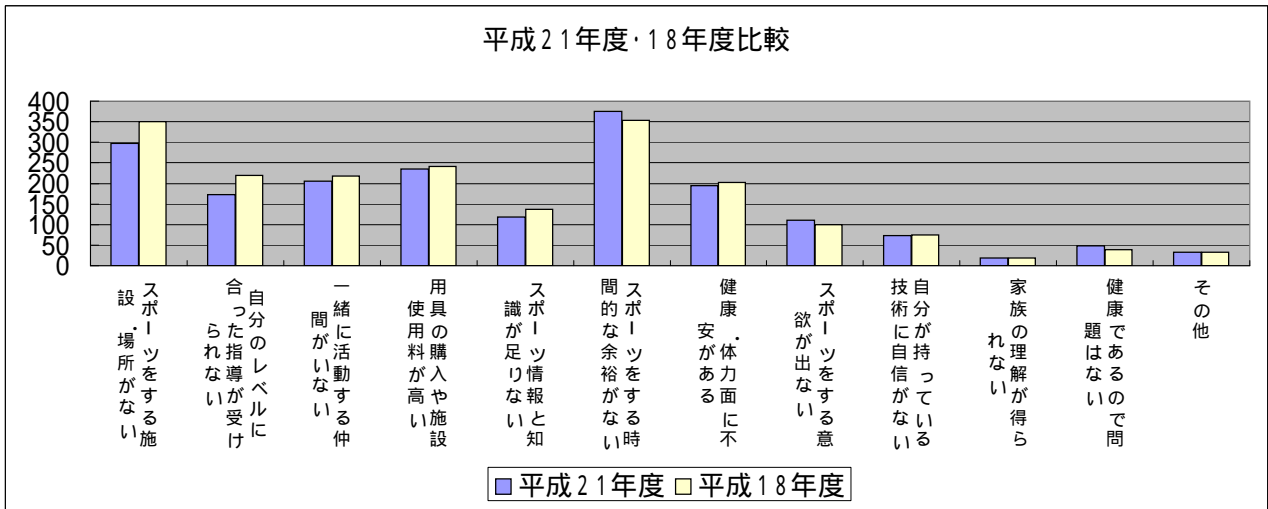
No.	平成18年度	人数	%
1	自宅	223	11.7%
2	自宅付近の道路や空き地	190	10.0%
3	公園や広場	290	15.3%
4	学校の施設	139	7.3%
5	市内の公共施設	612	32.2%
6	市内の民間施設	171	9.0%
7	市外の公共施設	72	3.8%
8	市外の公共施設民間施設	60	3.2%
9	職場のスポーツ施設	19	1.0%
10	その他	27	1.4%
	不明	97	5.1%
	全体	1900	100.0%



全体では、「市内の公共施設」が最も多く、次いで「公園や広場」「自宅付近」の順となっている。
 スポーツ実施施設は、若い年齢では、市外、市内どちらでも良く、加齢に伴い自宅付近でのスポーツ実施となってくる。
 実施率の向上策として、公園や広場の整備を考える必要がある。

(16)あなたが、将来、スポーツを行おうとするときに問題になると考えられることは何ですか

No.	平成21年度	人数	%	No.	平成18年度	人数	%
1	スポーツをする施設・場所がない	297	15.8%	1	スポーツをする施設・場所がない	350	16.8%
2	自分のレベルに合った指導が受けられない	173	9.2%	2	自分のレベルに合った指導が受けられない	220	10.5%
3	一緒に活動する仲間がいない	206	10.9%	3	一緒に活動する仲間がいない	218	10.4%
4	用具の購入や施設使用料が高い	235	12.5%	4	用具の購入や施設使用料が高い	242	11.6%
5	スポーツ情報と知識が足りない	119	6.3%	5	スポーツ情報と知識が足りない	137	6.6%
6	スポーツをする時間的な余裕がない	375	19.9%	6	スポーツをする時間的な余裕がない	354	16.9%
7	健康・体力面に不安がある	195	10.4%	7	健康・体力面に不安がある	202	9.7%
8	スポーツをする意欲が出ない	110	5.8%	8	スポーツをする意欲が出ない	99	4.7%
9	自分が持っている技術に自信がない	73	3.9%	9	自分が持っている技術に自信がない	75	3.6%
10	家族の理解が得られない	18	1.0%	10	家族の理解が得られない	19	0.9%
11	健康であるので問題はない	49	2.6%	11	健康であるので問題はない	39	1.9%
12	その他	32	1.7%	12	その他	32	1.5%
	不明	0	0.0%		不明	102	4.9%
	全体	1882	100.0%		全体	2089	100.0%



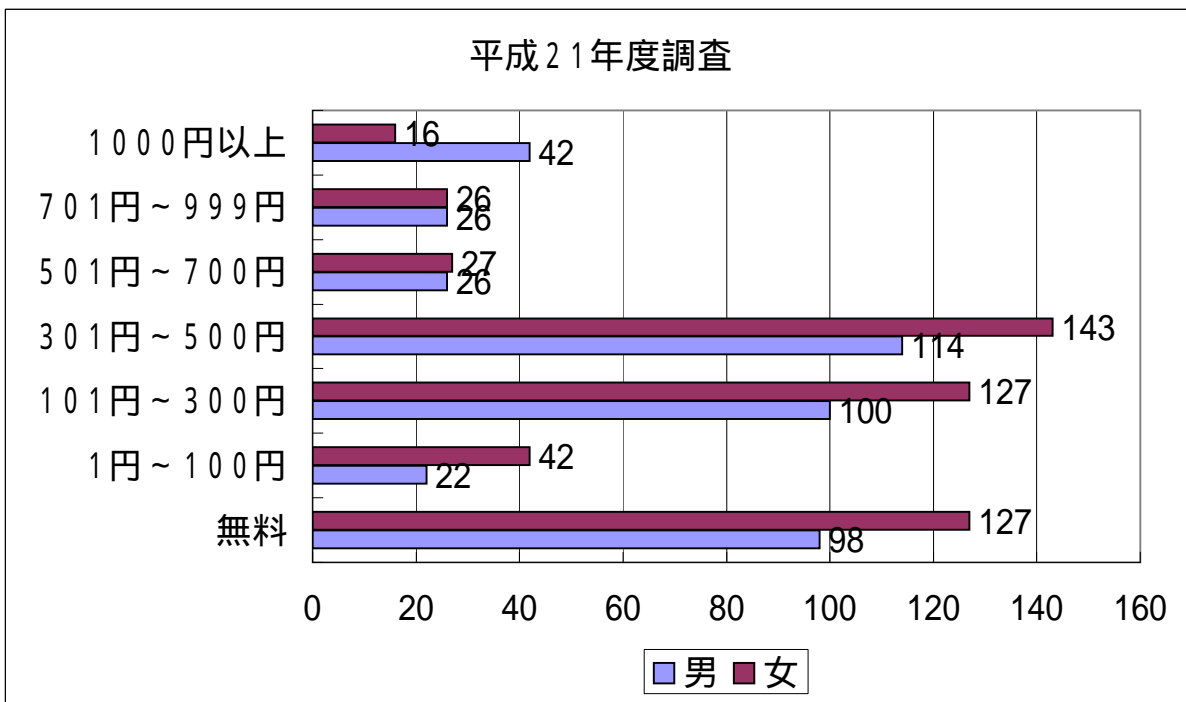
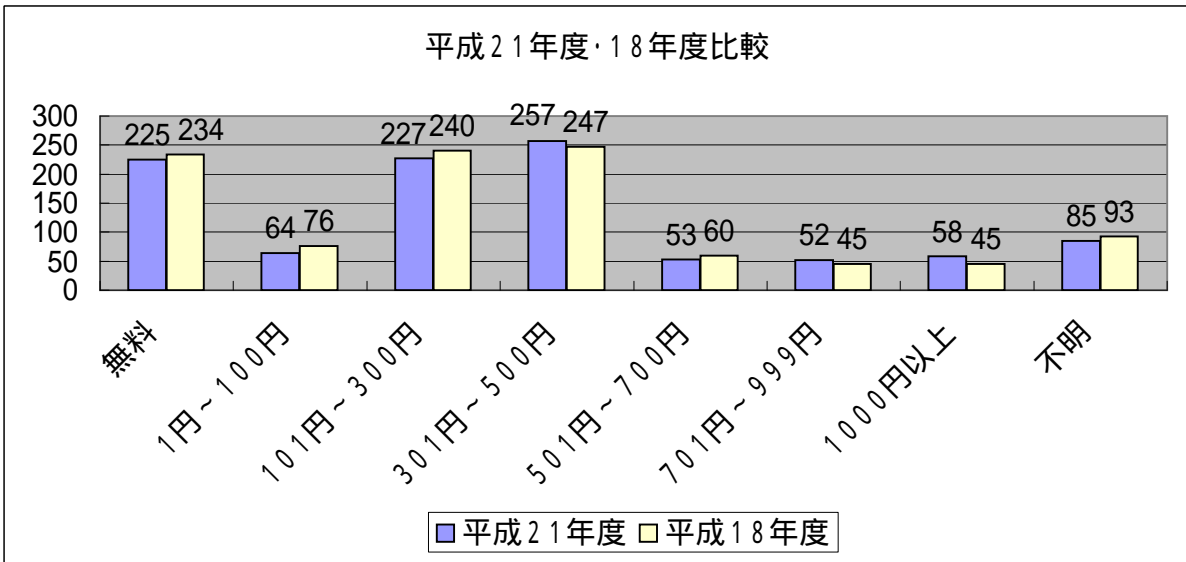
全体では、「スポーツをする時間的な余裕がない」「スポーツをする施設・場所がない」が多くなっている。
性別では、男女とも、「時間的な余裕がない」「施設場所の不足」をあげている。

スポーツをしようとする問題点として、施設等の開放時間等の考慮、更なる広報等による周知の必要がある。

(17) 負担しても良いと思う1回あたりの施設利用料はいくらですか

No.	平成21年度	人数	%
1	無料	225	22.0%
2	1円～100円	64	6.3%
3	101円～300円	227	22.2%
4	301円～500円	257	25.2%
5	501円～700円	53	5.2%
6	701円～999円	52	5.1%
7	1000円以上	58	5.7%
	不明	85	8.3%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	無料	234	22.5%
2	1円～100円	76	7.3%
3	101円～300円	240	23.1%
4	301円～500円	247	23.8%
5	501円～700円	60	5.8%
6	701円～999円	45	4.3%
7	1000円以上	45	4.3%
	不明	93	8.9%
	全体	1040	100.0%



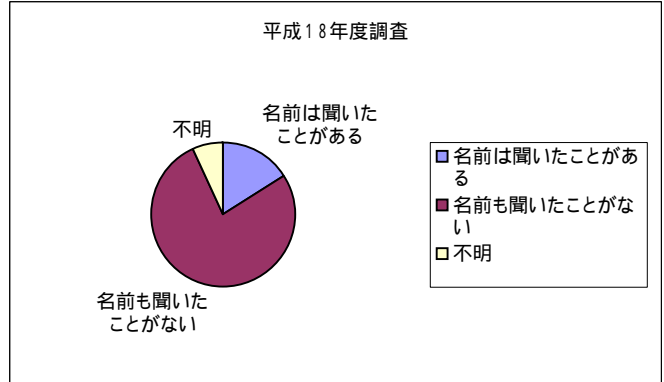
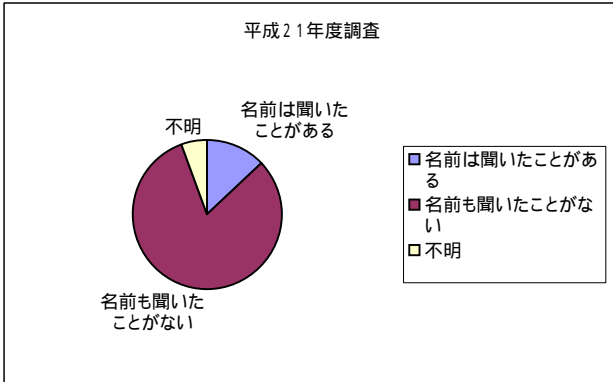
施設利用料の負担については、70%以上の方が、有料化が妥当と回答している。

地域におけるスポーツ活動についてお尋ねします

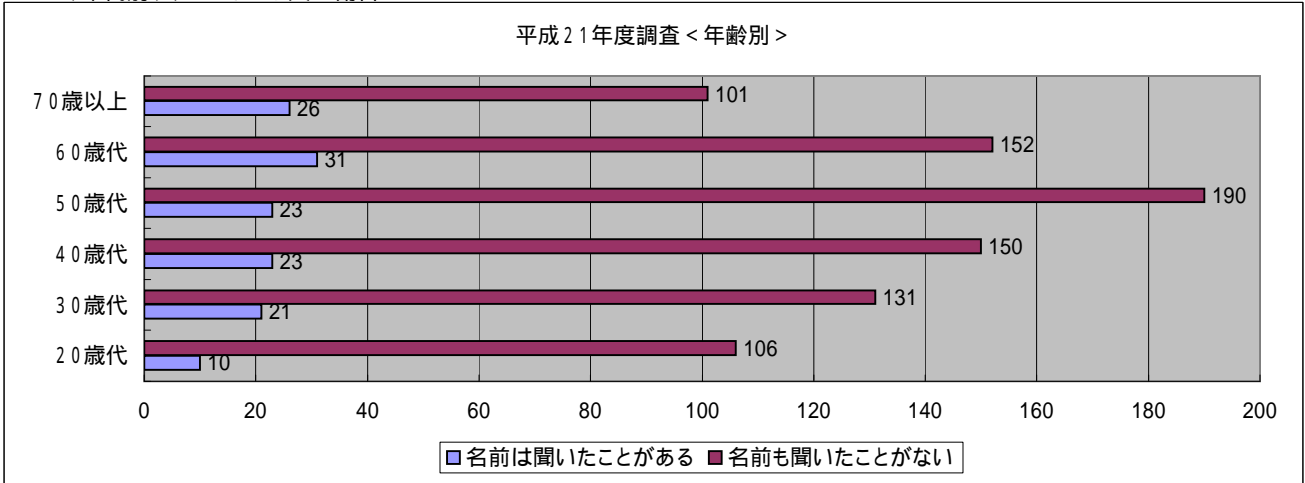
(18) 「総合型地域スポーツクラブ」の名前を聞いたことがありますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	名前は聞いたことがある	134	13.1%
2	名前も聞いたことがない	830	81.3%
	不明	57	5.6%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	名前は聞いたことがある	168	16.2%
2	名前も聞いたことがない	801	77.0%
	不明	71	6.8%
	全体	1040	100.0%



【年代別】知っている人の割合



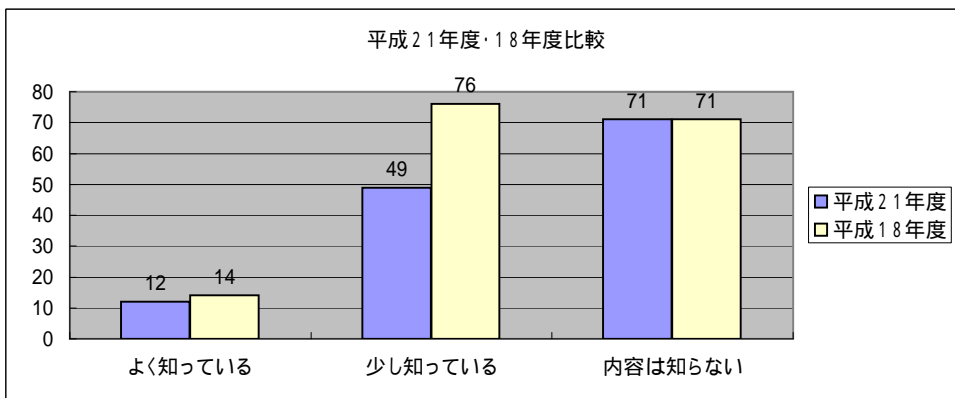
「総合型地域スポーツクラブ」を知っていると答えた人は前回調査の16.2%から13.1%と減少し、依然として知名度は低い。

(19) 総合型スポーツクラブの内容の認知度

No.	平成21年度	人数	%
1	よく知っている	12	9.1%
2	少し知っている	49	37.1%
3	内容は知らない	71	53.8%
	不明	0	0.0%
	全体	132	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	よく知っている	14	8.3%
2	少し知っている	76	45.2%
3	内容は知らない	71	42.3%
	不明	7	4.2%
	全体	168	100.0%

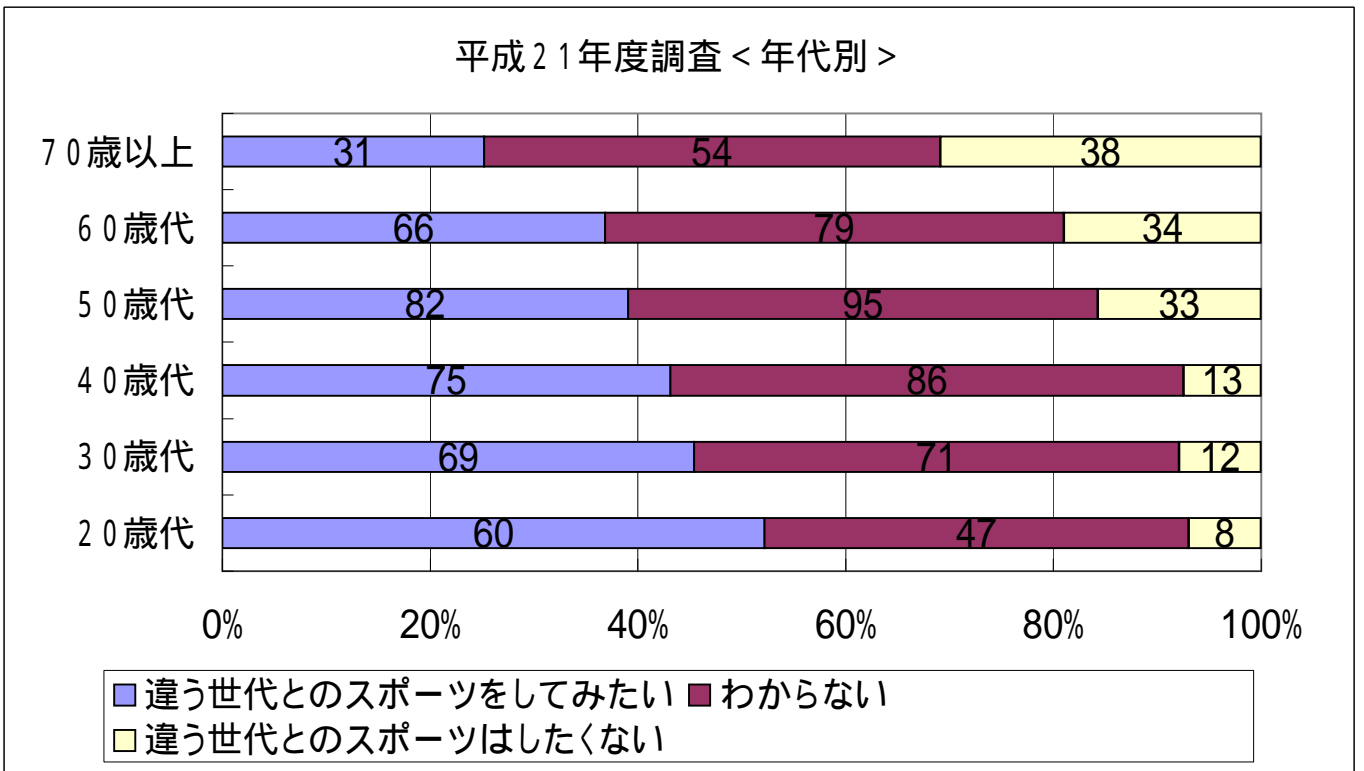
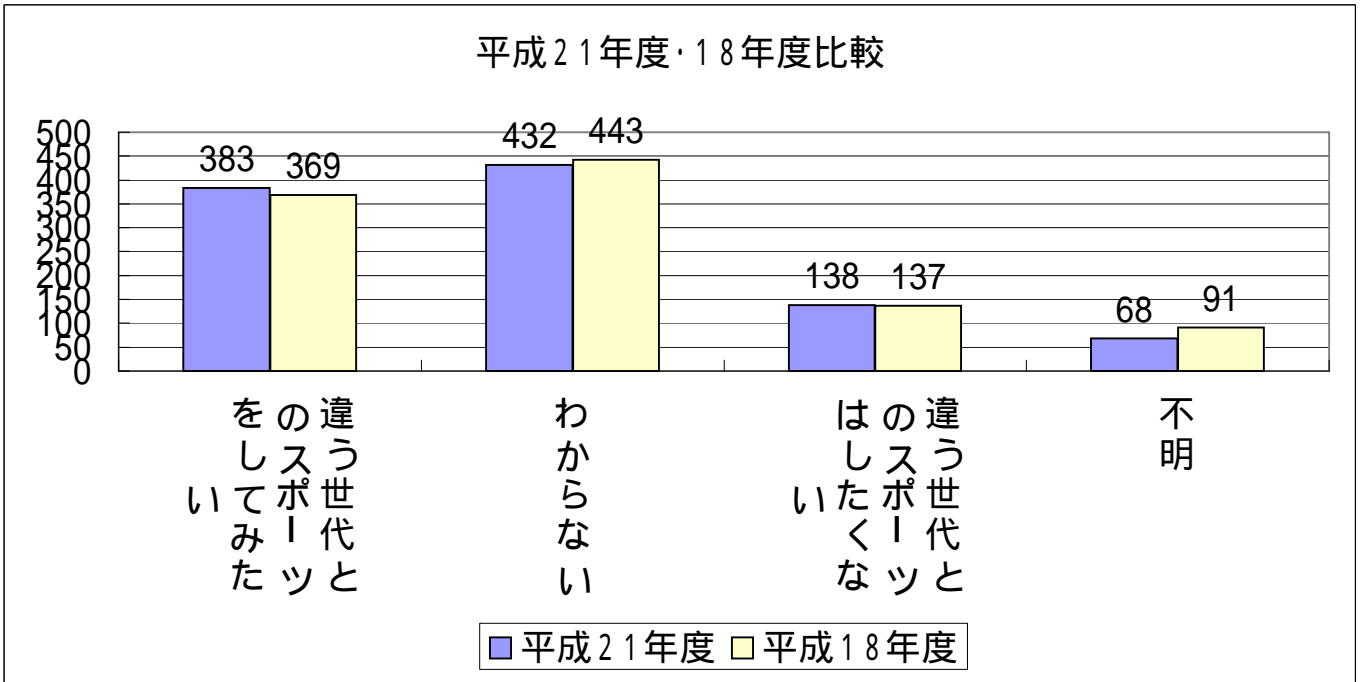
総合型地域スポーツクラブを知っている人の割合



(20) 世代の違う人と一緒にスポーツすることを望みますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	違う世代とのスポーツをしてみたい	383	37.5%
2	わからない	432	42.3%
3	違う世代とのスポーツはしたくない	138	13.5%
	不明	68	6.7%
	全体	1021	100.0%

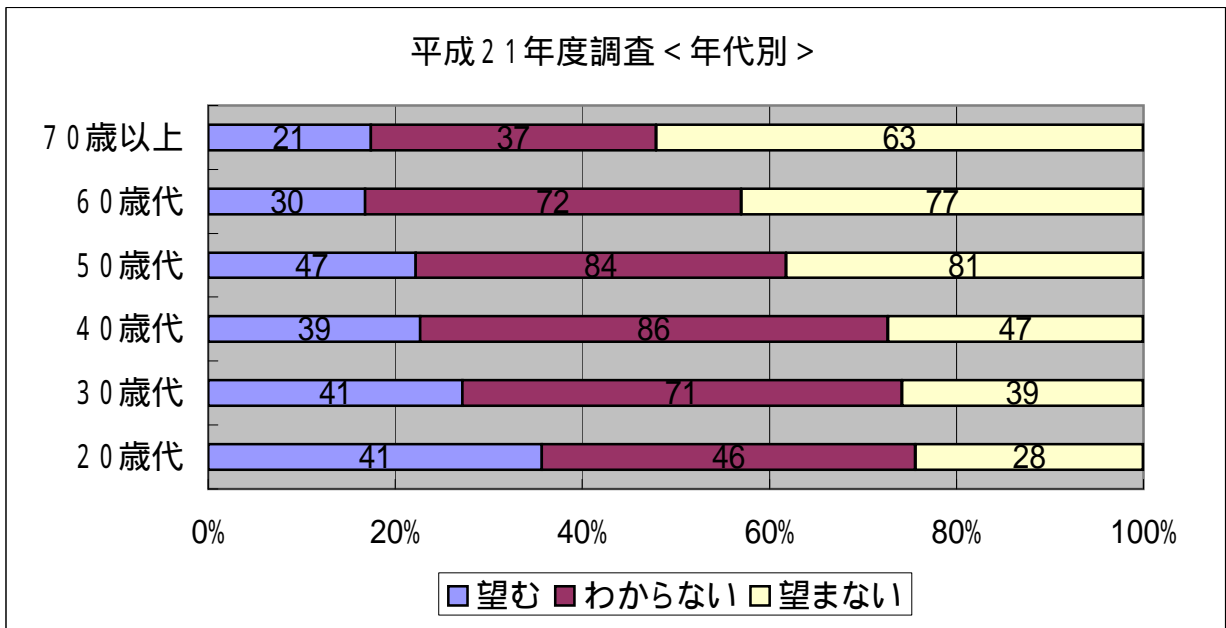
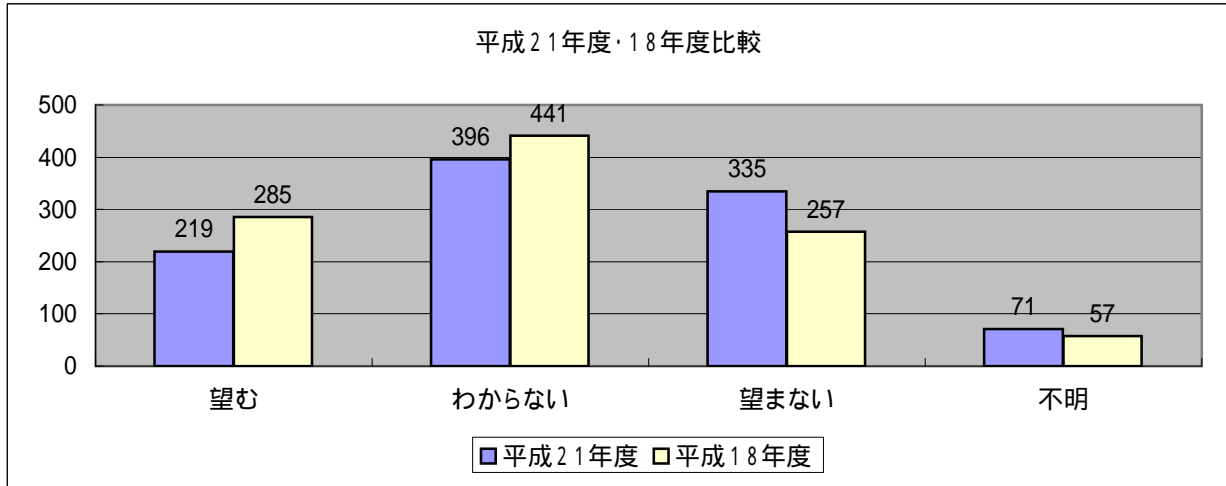
No.	平成18年度	人数	%
1	違う世代とのスポーツをしてみたい	369	35.5%
2	わからない	443	42.6%
3	違う世代とのスポーツはしたくない	137	13.2%
	不明	91	8.8%
	全体	1040	100.0%



(21)技術レベルの違う人たちと一緒にスポーツすることを望みますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	望む	219	21.4%
2	わからない	396	38.8%
3	望まない	335	32.8%
	不明	71	7.0%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	望む	285	27.4%
2	わからない	441	42.4%
3	望まない	257	24.7%
	不明	57	5.5%
	全体	1040	100.0%

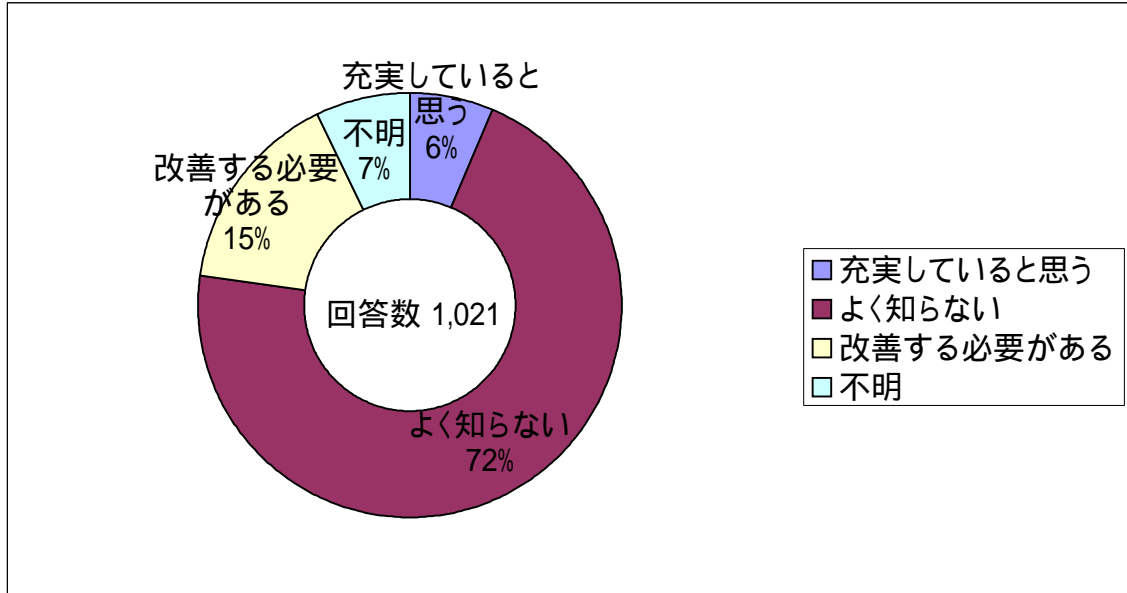


(22) 現在の中学校の部活動は、活動内容が充実していると思いますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	充実していると思う	64	6.3%
2	よく知らない	725	71.0%
3	改善する必要がある	157	15.4%
	不明	75	7.3%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	充実していると思う	77	7.4%
2	よく知らない	762	73.3%
3	改善する必要がある	141	13.6%
	不明	60	5.8%
	全体	1040	100.0%

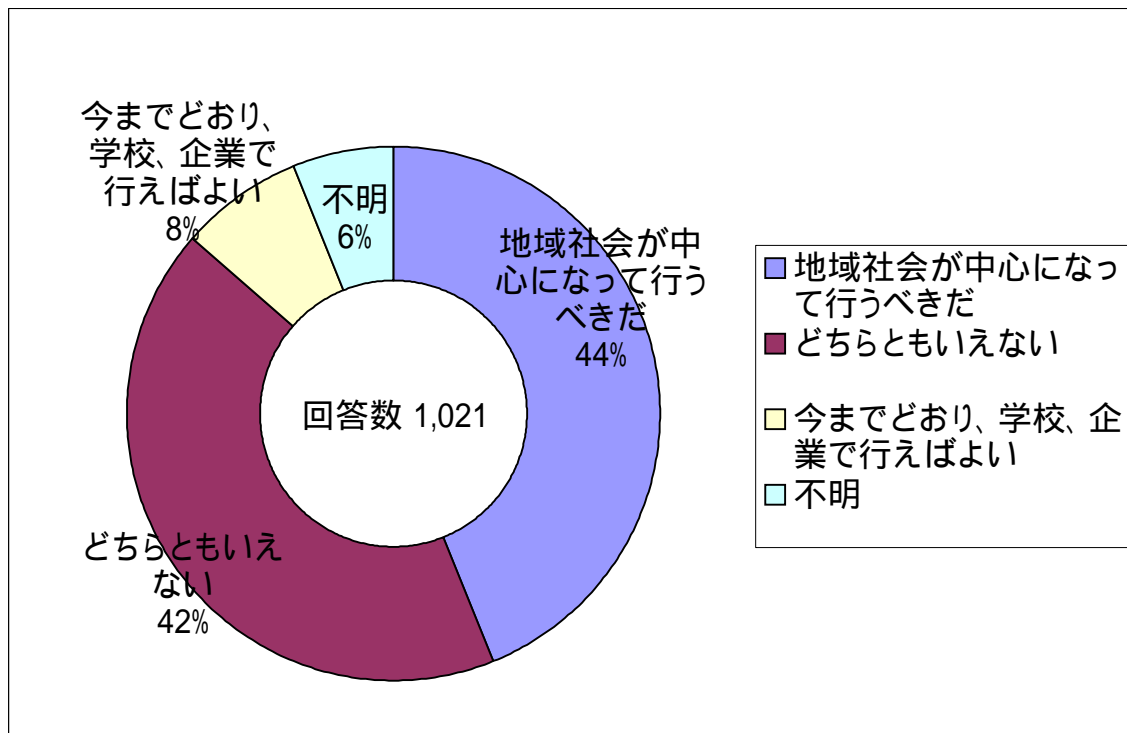
平成21年度調査



(23) 今後のスポーツのあり方についてどう思いますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	地域社会が中心になって行すべきだ	449	44.0%
2	どちらともいえない	433	42.4%
3	今までどおり、学校、企業で行えばよい	77	7.5%
	不明	62	6.1%
	全体	1021	100.0%

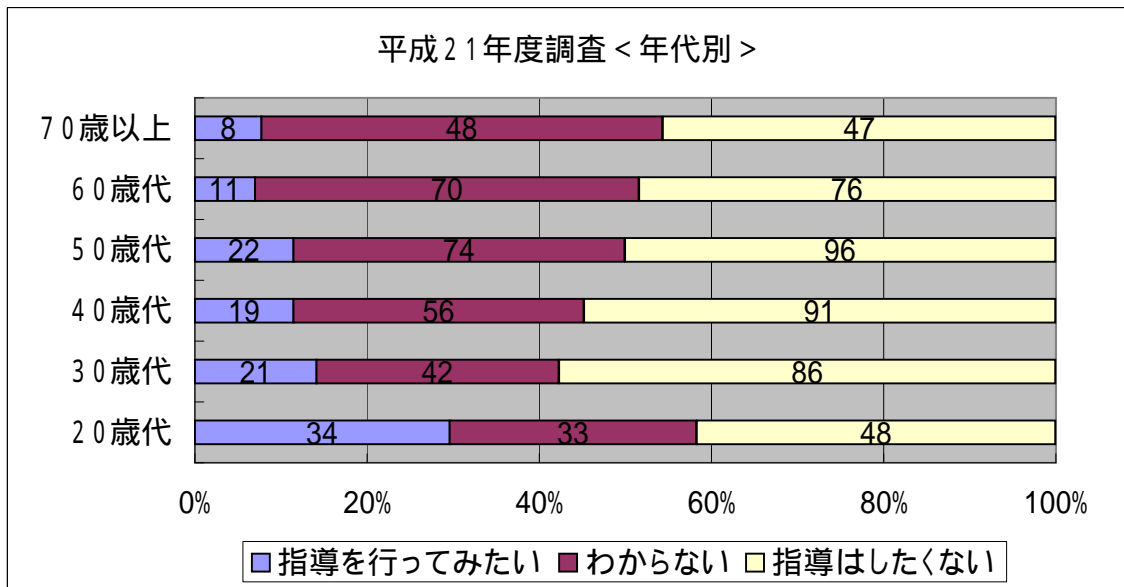
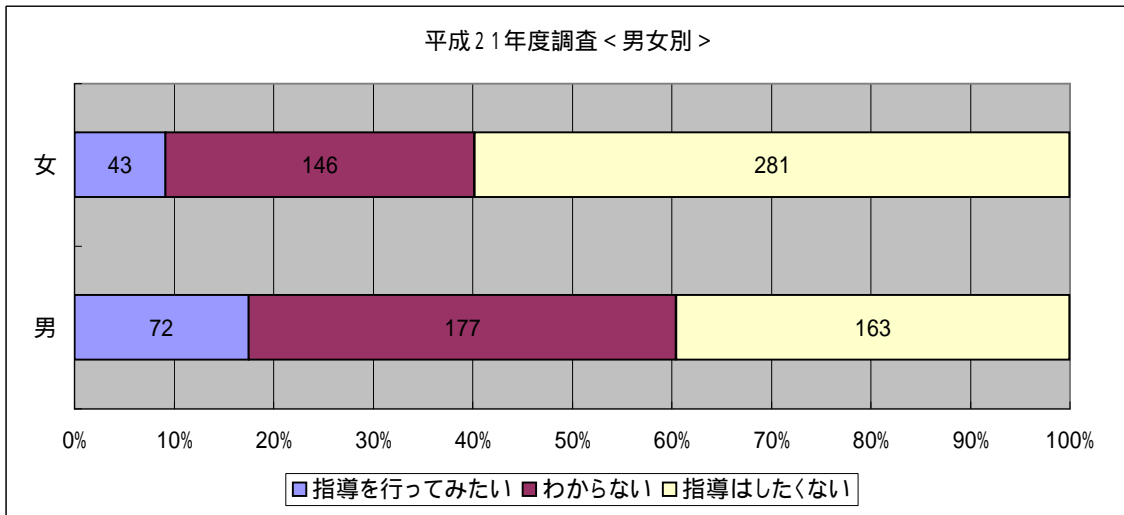
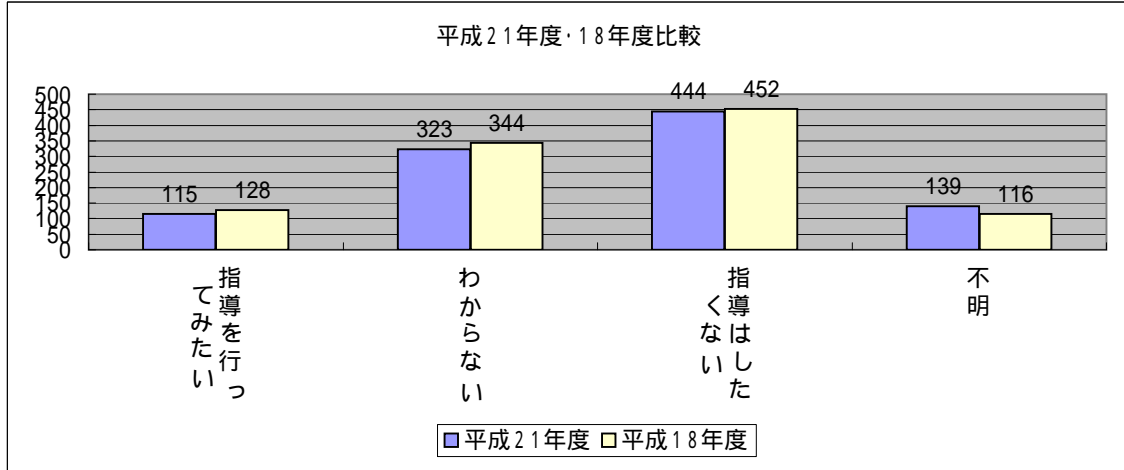
No.	平成18年度	人数	%
1	地域社会が中心になって行すべきだ	475	45.7%
2	どちらともいえない	412	39.6%
3	今までどおり、学校、企業で行えばよい	90	8.7%
	不明	63	6.1%
	全体	1040	100.0%



(24) スポーツを指導する機会があれば、指導を行ってみたいと思いますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	指導を行ってみたい	115	11.3%
2	わからない	323	31.6%
3	指導はしたくない	444	43.5%
	不明	139	13.6%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	指導を行ってみたい	128	12.3%
2	わからない	344	33.1%
3	指導はしたくない	452	43.5%
	不明	116	11.2%
	全体	1040	100.0%

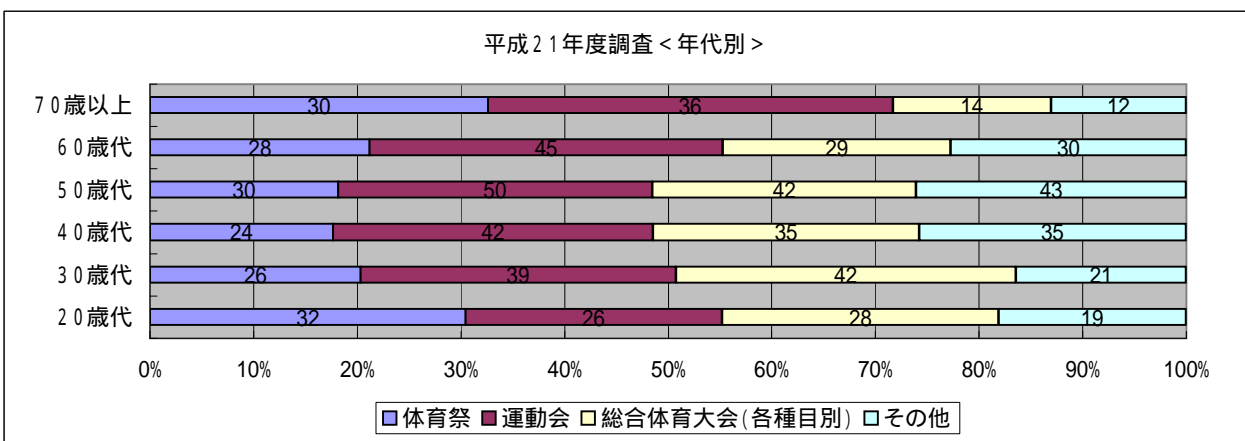
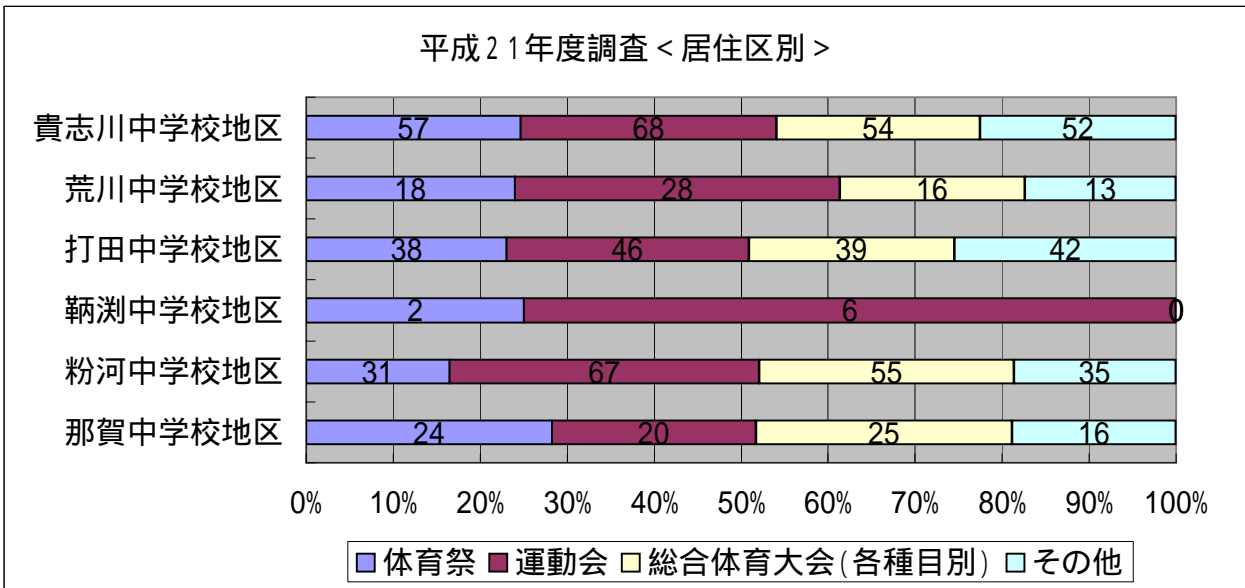
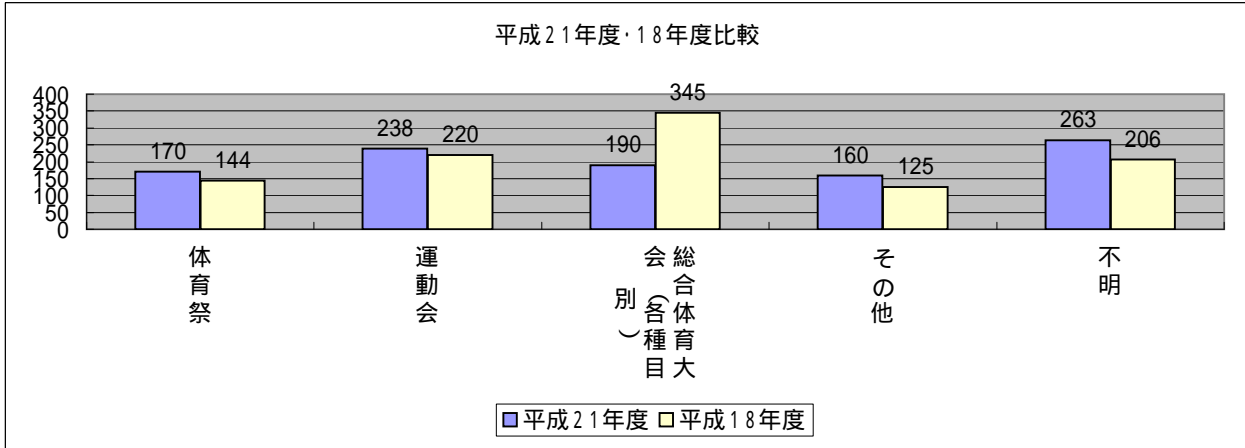


市のスポーツ施設についてお尋ねします

(25) 紀の川市でどのようなスポーツ行事を望みますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	体育祭	170	16.7%
2	運動会	238	23.3%
3	総合体育大会(各種目別)	190	18.6%
4	その他	160	15.7%
	不明	263	25.8%
	全体	1021	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	体育祭	144	13.8%
2	運動会	220	21.2%
3	総合体育大会(各種目別)	345	33.2%
4	その他	125	12.0%
	不明	206	19.8%
	全体	1040	100.0%

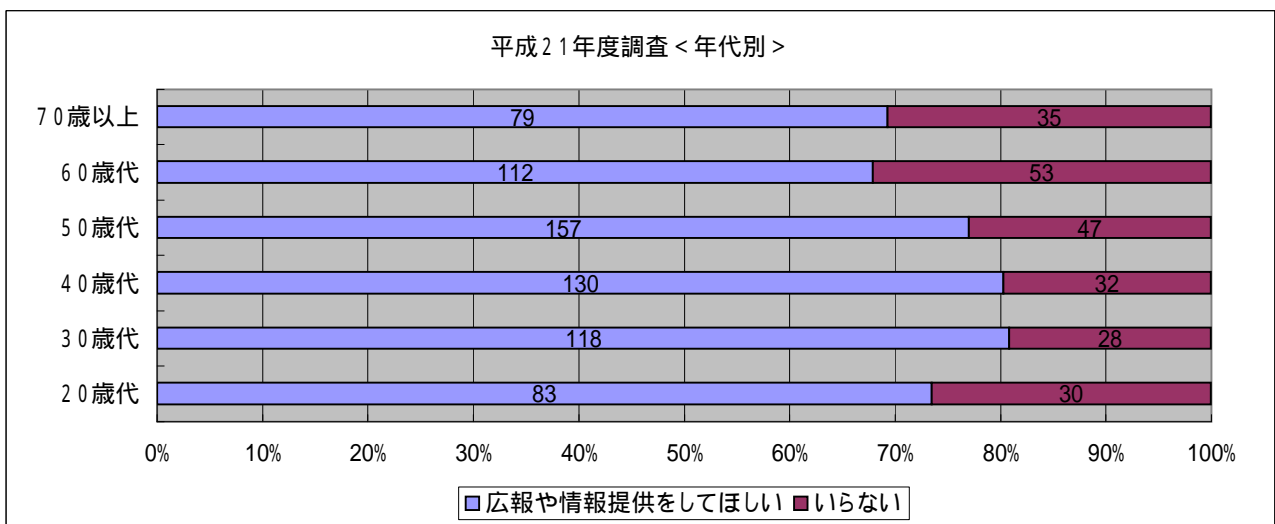
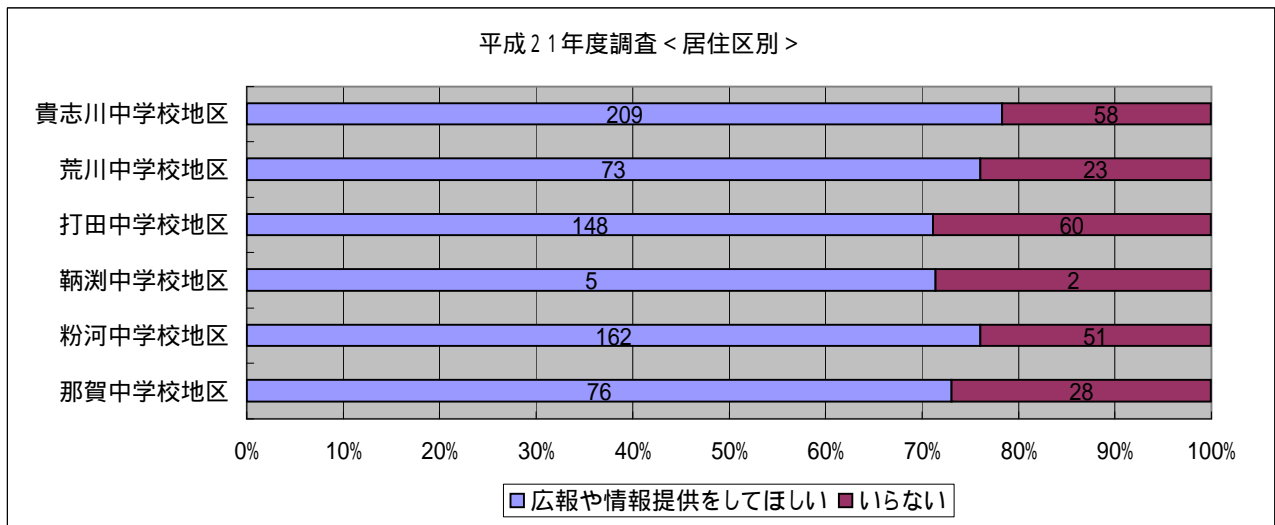
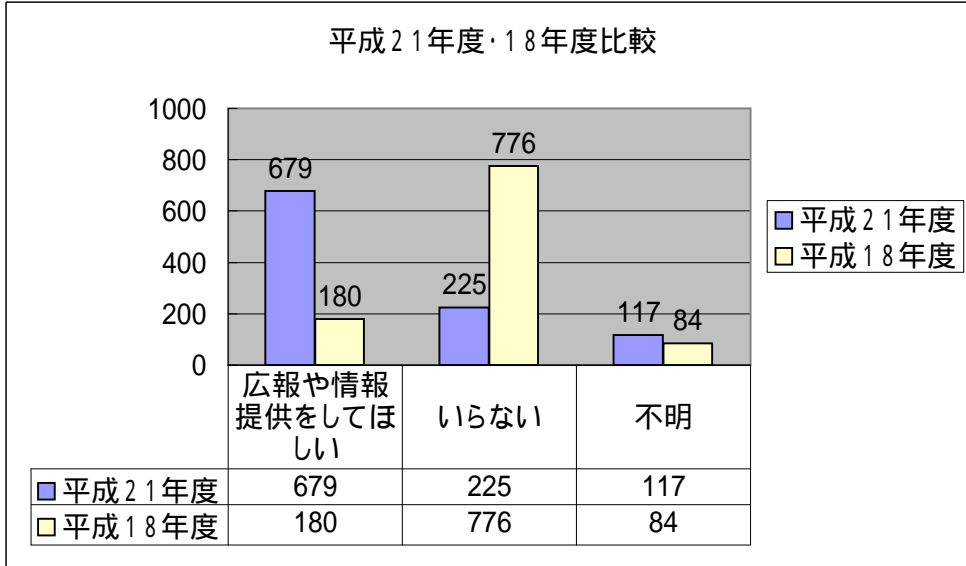


全体の5割の方が、運動会・総合体育大会等の開催を望んでいる。

(26) 市からのスポーツに関する広報や情報提供を望みますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	広報や情報提供をしてほしい	679	66.5%
2	いない	225	22.0%
	不明	117	11.5%
	全体	1021	100.0%

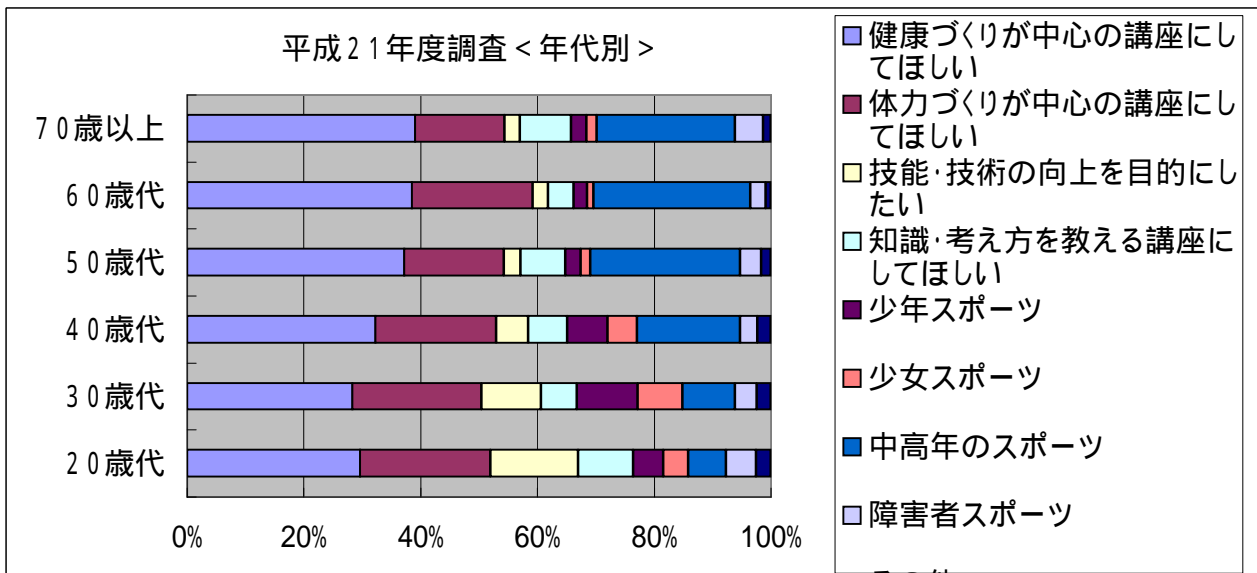
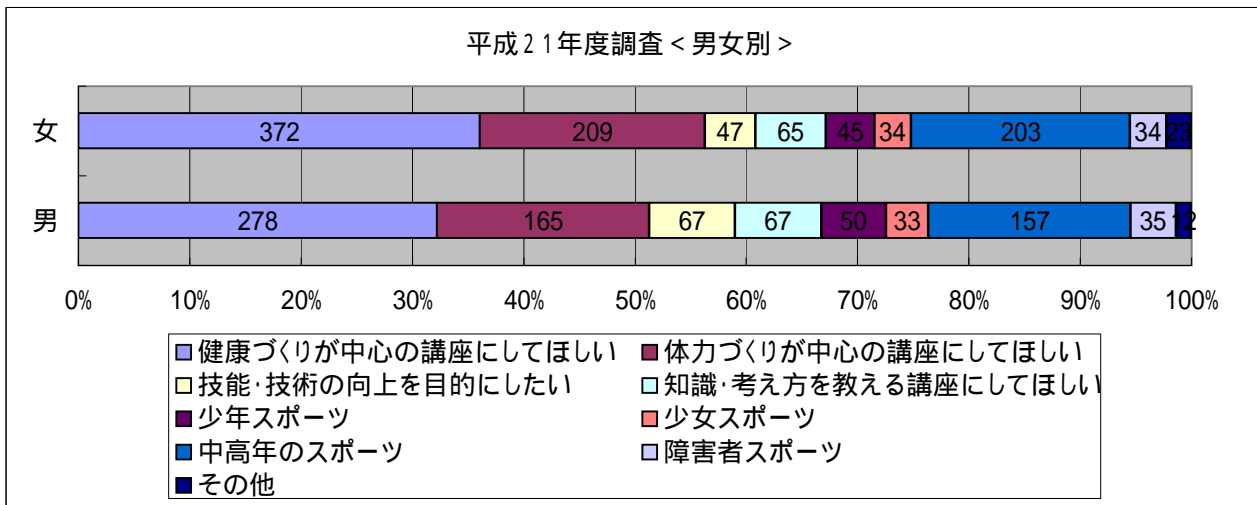
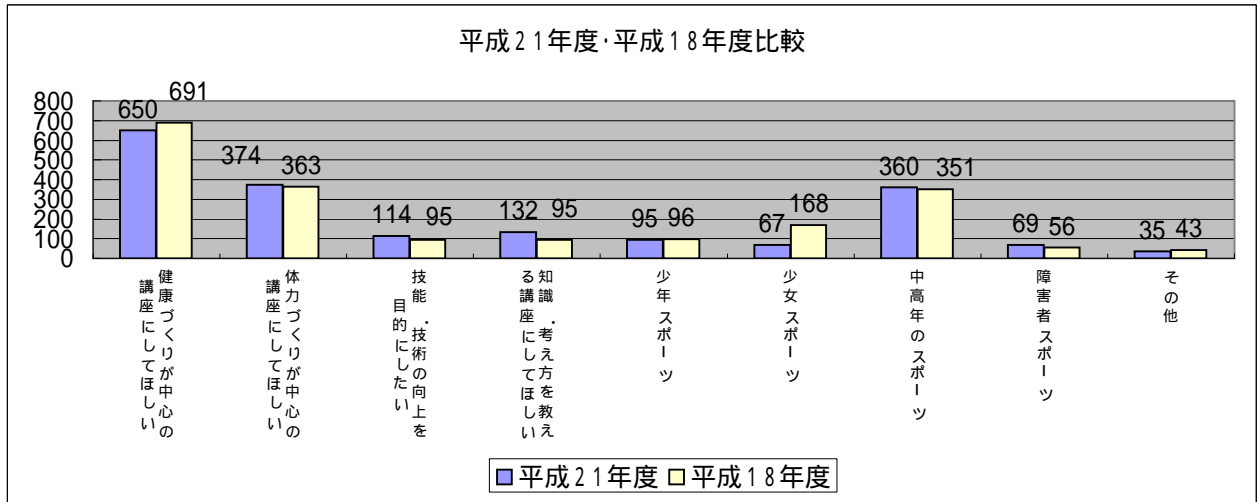
No.	平成18年度	人数	%
1	広報や情報提供をしてほしい	180	17.3%
2	いない	776	74.6%
	不明	84	8.1%
	全体	1040	100.0%



(27) 今後、スポーツに関するどのような講座を希望しますか。

No.	平成21年度	人数	%
1	健康づくりが中心の講座にしてほしい	650	100.0%
2	体力づくりが中心の講座にしてほしい	374	57.5%
3	技能・技術の向上を目的にしたい	114	17.5%
4	知識・考え方を教える講座にしてほしい	132	20.3%
5	少年スポーツ	95	14.6%
6	少女スポーツ	67	10.3%
7	中高年のスポーツ	360	55.4%
8	障害者スポーツ	69	10.6%
9	その他	35	5.4%
	不明	0	0.0%
	全体	650	100.0%

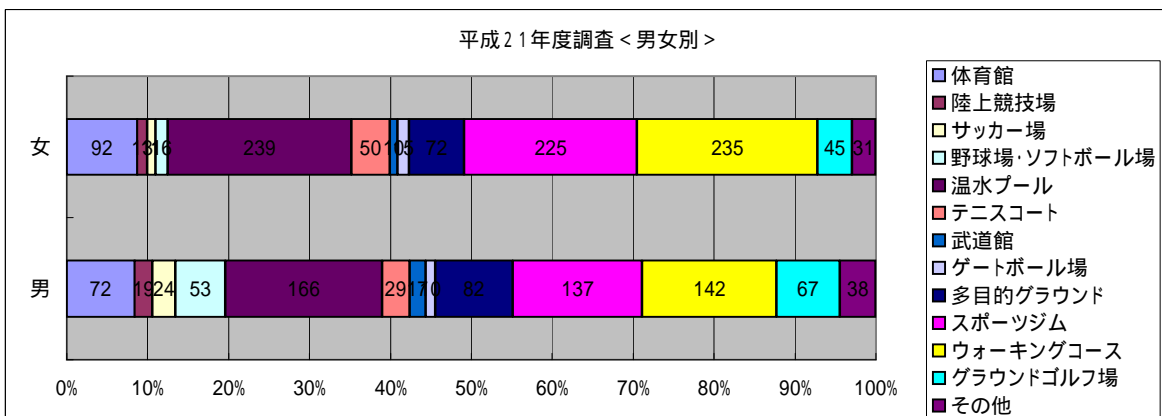
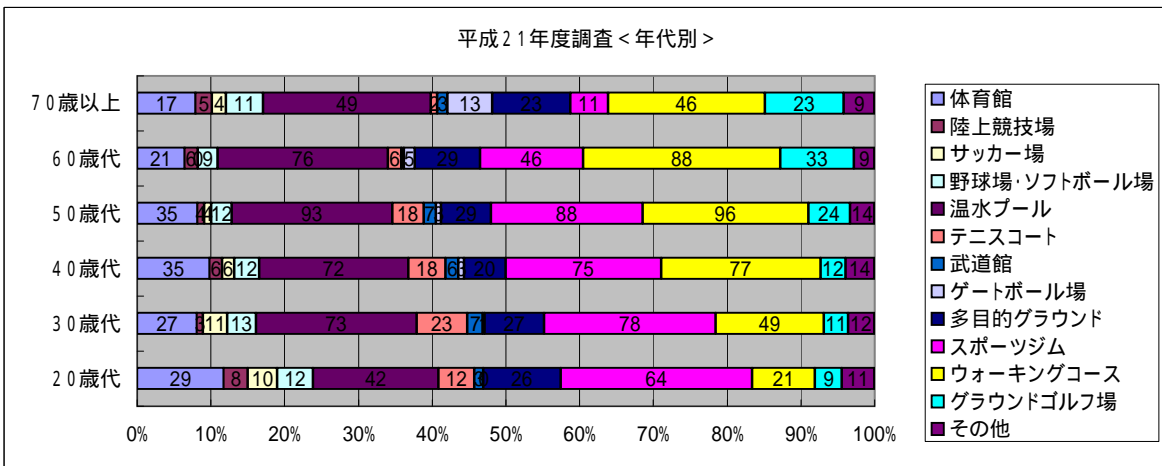
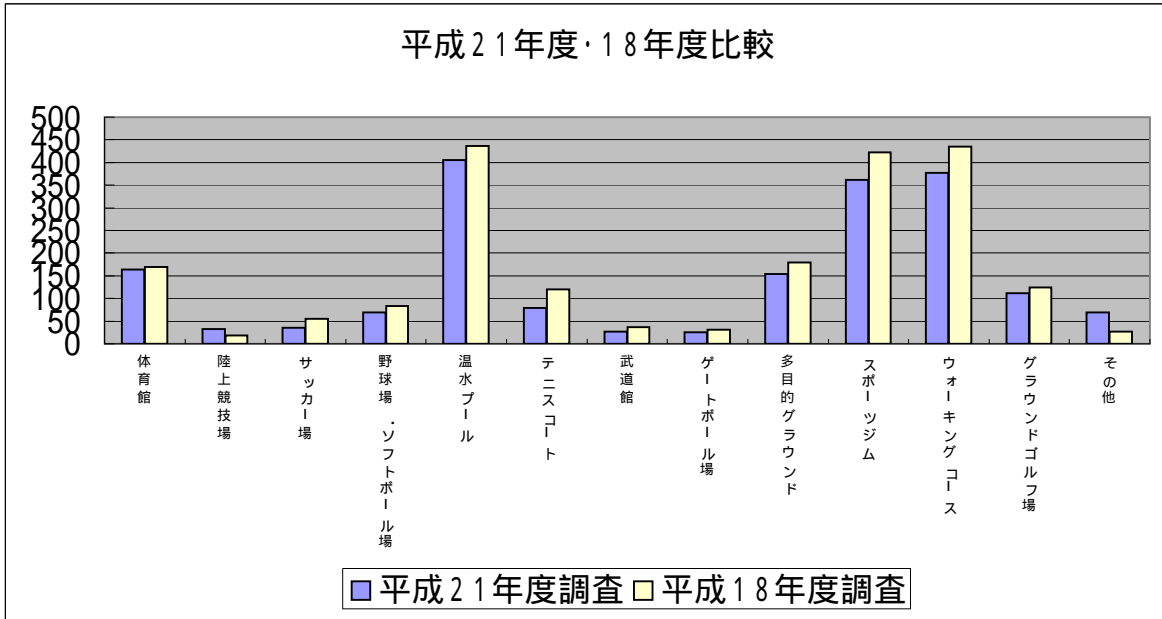
No.	平成18年度	人数	%
1	健康づくりが中心の講座にしてほしい	691	100.0%
2	体力づくりが中心の講座にしてほしい	363	52.5%
3	技能・技術の向上を目的にしたい	95	13.7%
4	知識・考え方を教える講座にしてほしい	95	13.7%
5	少年スポーツ	96	13.9%
6	少女スポーツ	168	24.3%
7	中高年のスポーツ	351	50.8%
8	障害者スポーツ	56	8.1%
9	その他	43	6.2%
	不明	107	15.5%
	全体	691	100.0%



(28) 今後、新たに整備・建築を希望する施設は何ですか。

No.	平成21年度	人数	%
1	体育館	164	8.6%
2	陸上競技場	32	1.7%
3	サッカー場	35	1.8%
4	野球場・ソフトボール場	69	3.6%
5	温水プール	405	21.2%
6	テニスコート	79	4.1%
7	武道館	27	1.4%
8	ゲートボール場	25	1.3%
9	多目的グラウンド	154	8.1%
10	スポーツジム	362	19.0%
11	ウォーキングコース	377	19.7%
12	グラウンドゴルフ場	112	5.9%
13	その他	69	3.6%
	不明	0	0.0%
	全体	1910	100.0%

No.	平成18年度	人数	%
1	体育館	170	7.6%
2	陸上競技場	19	0.8%
3	サッカー場	55	2.5%
4	野球場・ソフトボール場	84	3.7%
5	温水プール	437	19.5%
6	テニスコート	120	5.3%
7	武道館	37	1.6%
8	ゲートボール場	31	1.4%
9	多目的グラウンド	180	8.0%
10	スポーツジム	422	18.8%
11	ウォーキングコース	435	19.4%
12	グラウンドゴルフ場	125	5.6%
13	その他	27	1.2%
	不明	102	4.5%
	全体	2244	100.0%



紀の川市体育施設概要

紀の川市教育委員会

紀の川市社会体育施設一覧

名 称		場 所	
打田地区			
1	紀の川市打田体育館	紀の川市花野604番地	
2	紀の川市打田若もの広場	紀の川市花野604番地	
3	紀の川市打田	紀の川市上野354番地83	
4	ゲートボール場(6面) スポーツ公園		
5	テニスコート(6面)		
5	紀の川市打田グラウンド	紀の川市花野地先紀の川敷地内	
6	紀の川市打田プール	紀の川市花野604番地	
粉河地区			
7	紀の川市粉河体育館	紀の川市粉河446番地2	
8	紀の川市粉河武道館	紀の川市粉河459番地	
9	紀の川市粉河西部運動場	紀の川市北志野560番地	
10	紀の川市 粉河運動場	紀の川市粉河地先紀の川敷地内	
11			野球場(2面)
12			ソフトボール場(3面)
13			多目的運動場(1面)
14	テニスコート(4面)		
14	紀の川市粉河社会	紀の川市粉河1558番地	
15	体育施設夜間照明	西部運動場ナイター 紀の川市北志野560番地	
16	紀の川市粉河プール	紀の川市粉河750番地	
17	紀の川市粉河ゲートボール場	紀の川市荒見、杉原、地先紀の川敷地内	
18	紀の川市粉河河南緑地公園	紀の川市杉原、風市地先紀の川敷地内	
那賀地区			
19	紀の川市那賀体育館	紀の川市名手西野114番地1	
20	紀の川市那賀若もの広場	紀の川市名手市場地先紀の川敷地内	
21	紀の川市那賀社会体育施設夜間照明(那賀中学校ナイター)	紀の川市穴伏462番地1	
22	紀の川市那賀B & G海洋センター	紀の川市名手市場405番地	
23	愛宕池公園	紀の川市麻生津中1068番地	
桃山地区			
24	紀の川市桃山勤労者体育センター	紀の川市桃山町調月349番地1	
25	紀の川市桃山グラウンド	紀の川市桃山町段地先紀の川敷地内	
26	桃源郷運動公園陸上競技場	紀の川市桃山町最上1147番地11	
27	紀の川市調月ゲートボール場	紀の川市桃山町調月326番地	
28	紀の川市奥安楽川広場	紀の川市桃山町善田362番地	
貴志川地区			
29	紀の川市貴志川体育館	紀の川市貴志川町長原447番地1	
30	紀の川市貴志川 スポーツ公園	紀の川市貴志川町井ノ口1411番地10	
31			野球場(1面)
32			ソフトボール場(3面)
33			テニスコート(8面)
34	ゲートボール場(4面)		
34	紀の川市長山	紀の川市貴志川町長山277番地735	
35	ふれあい公園		
36	多目的運動場(1面)		
36	紀の川市丸栖北広場	紀の川市貴志川町丸栖地先貴志川敷地内	
37	ゲートボール場(2面)		
37	紀の川市貴志川トレーニングプラザ	紀の川市貴志川町長原447番地1	



名称 紀の川市打田総合スポーツ公園
打田体育館
位置 紀の川市花野604番地
面積 敷地 1,762 m²
競技場 1,260 m²
概要 バレーボール、バスケットボール
バドミントン、ハンドボール など
完成 昭和45年7月



名称 紀の川市打田総合スポーツ公園
打田若もの広場
位置 紀の川市花野604番地
面積 敷地 21,850 m²
競技場 20,430 m²
概要 サッカー、野球、ソフトボール など
完成 平成16年7月31日 (拡張)



名称 紀の川市打田総合スポーツ公園
ゲートボール場
位置 紀の川市上野354番地83
面積 競技場 3,192 m²
概要 ゲートボール6面
完成 平成14年3月31日



名称 紀の川市打田総合スポーツ公園
テニスコート
位置 紀の川市上野354番地83
面積 競技場 4,160 m²
概要 テニスコート6面
完成 平成14年3月31日



名称 紀の川市打田総合スポーツ公園
打田グラウンド
位置 紀の川市花野地先紀の川敷地内
面積 敷地 10,080 m²
競技場 8,870 m²
概要 野球
完成 昭和56年4月



名称 紀の川市打田プール
位置 紀の川市花野604番地
面積 敷地 1,926 m²
競技場 549 m²
概要 水泳
(25m × 7コース)
完成 昭和55年7月



名称 紀の川市粉河体育館
位置 紀の川市粉河446番地2
面積 敷地 1,584 m²
概要 バレーボール、バスケットボール
バドミントン など
完成 昭和30年3月30日



名称 紀の川市粉河武道館
位置 紀の川市粉河459番地
面積 敷地 1,080 m²
概要 剣道、空手、柔道 など
完成 昭和50年3月30日



名称 紀の川市粉河西部運動場
 位置 紀の川市北志野560番地
 面積 敷地 5,870 m²
 概要 野球、ソフトボール
 完成 昭和63年4月1日



名称 紀の川市粉河運動場野球場
 ソフトボール場
 位置 紀の川市粉河地先紀の川敷地内
 面積 敷地 29,380.7 m²
 概要 野球場2面、ソフトボール場3面
 完成 昭和54年9月1日



名称 紀の川市粉河運動場多目的運動場
 位置 紀の川市粉河地先紀の川敷地内
 面積 敷地 17,697 m²
 概要 陸上トラック200m
 テニスコート4面
 完成 平成4年4月1日



名称 紀の川市粉河プール
 位置 紀の川市粉河750番地
 面積 敷地 3,377 m²
 概要 水泳
 (50m×8コース)
 完成 昭和51年6月30日



名称 紀の川市粉河ゲートボール場
位置 紀の川市荒見杉原地先紀の川敷地内
面積 敷地 5,539 m²
概要 ゲートボール
完成 昭和62年4月1日



名称 紀の川市粉河河南緑地公園
位置 紀の川市杉原風市地先紀の川敷地内
面積 敷地 33,596.1 m²
概要 遊歩道
ターゲットバードゴルフ等
完成 昭和53年3月1日



名称 紀の川市那賀体育館
トレーニングルーム
位置 紀の川市名手西野114番地1
面積 敷地3,239 m² 建築面積177,615m²
概要 バレーボール、バスケットボール等
トレーニング機器各種
完成 平成9年1月



名称 紀の川市那賀若もの広場
位置 紀の川市名手市場地先紀の川敷地内
面積 東 6,175.26 m²
西 18,395 m²
概要 スポ少野球、ソフトボール等
完成 平成2年3月31日



名称 那賀B & G海洋センター
 位置 紀の川市名手市場405番地
 面積 敷地 3,609 m²
 概要 水泳
 (25m×6コース)
 完成 平成8年6月1日



名称 紀の川市桃山勤労者体育センター
 位置 紀の川市桃山町調月349番地1
 面積 敷地 1,187.6 m²
 競技場 1,008 m²
 概要 バレーボール、バスケットボール など
 完成 昭和60年



名称 紀の川市桃山グラウンド
 位置 紀の川市桃山町段地先紀の川敷地内
 面積 敷地 41,650.58 m²
 概要 野球場3面、少年野球1面
 サッカー場
 完成 昭和50年



名称 桃源郷運動公園
 位置 紀の川市桃山町最上1147番地11
 面積 競技場 約30,000 m²
 概要 陸上競技場(400mトラック)、サッカー場
 完成 平成17年10月



名称 紀の川市桃山調月ゲートボール場
位置 紀の川市桃山町調月326番地
面積
概要 ゲートボール
完成 昭和62年



名称 紀の川市桃山奥安楽川広場
位置 紀の川市桃山町善田362番地
面積 97,00㎡
概要 軟式野球、ソフトボール
完成 昭和63年



名称 紀の川市貴志川体育館
位置 紀の川市貴志川町長原447番地1
面積 アリーナ 1,969.58㎡
概要 バレーボール、バスケットボール、バドミントン
完成 平成2年10月



名称 紀の川市貴志川スポーツ公園野球場
位置 紀の川市貴志川町井ノ口1411番地10
面積 野球場 13,914㎡
概要 野球
完成 平成3年3月



名称 紀の川市丸栖北広場
位置 紀の川市貴志川町丸栖地先貴志川敷地内
面積 7,506.5 m²
概要 少年野球2面
完成 平成5年3月



名称 紀の川市貴志川トレーニングプラザ
位置 紀の川市貴志川町長原447番地1
面積 トレーニングルーム 128 m²
敷地 299.135 m²
完成 平成15年2月28日



名称 愛宕池公園
位置 紀の川市麻生津中1068番地
面積 敷地 4.12 ha
概要 多目的グラウンド、テニスコート
ゲートボール場
完成 平成20年4月

平成 2 1 年社会体育施設の利用者数一覧（平成21年1月～12月）

（人数）

H21現状値	H20現状値	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川
335,363	361,895	92,335	46,189	34,309	50,014	112,516

【前年度と比較して利用者が減少した理由】

利用者の減少について、台風による河川増水被害のため使用が制限された。

・紀の川市社会体育施設利用状況

打田地域

年	月	打田体育館			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	38	729	20	749
	2	36	1,460	0	1,460
	3	81	1,608	0	1,608
	4	65	1,787	0	1,787
	5	61	762	370	1,132
	6	72	1,740	51	1,791
	7	75	1,895	527	2,422
	8	46	1,183	80	1,263
	9	53	1,817	20	1,837
	10	57	2,150	20	2,170
	11	48	991	613	1,604
	12	47	785	19	804
	計	679	16,907	1,720	18,627

年	月	打田若もの広場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	40	1,633	0	1,633
	2	51	1,969	0	1,969
	3	52	2,364	0	2,364
	4	43	1,653	800	2,453
	5	51	2,169	0	2,169
	6	45	2,204	0	2,204
	7	50	2,299	0	2,299
	8	37	11,762	0	11,762
	9	46	2,033	0	2,033
	10	50	2,233	0	2,233
	11	59	2,959	0	2,959
	12	54	3,542	0	3,542
	計	578	36,820	800	37,620

年	月	打田グラウンド			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	33	1,220	0	1,220
	2	33	1,230	0	1,230
	3	41	1,490	0	1,490
	4	36	1,320	0	1,320
	5	40	1,605	0	1,605
	6	33	1,365	0	1,365
	7	36	1,485	0	1,485
	8	32	1,125	100	1,225
	9	38	1,400	0	1,400
	10	28	1,170	0	1,170
	11	37	1,485	0	1,485
	12	33	1,350	0	1,350
	計	420	16,245	100	16,345

年	月	打田スポーツ公園テニスコート			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	114	696	266	962
	2	145	865	259	1,124
	3	162	957	427	1,384
	4	188	996	428	1,424
	5	224	1,170	358	1,528
	6	180	976	255	1,231
	7	152	1,317	280	1,597
	8	170	975	318	1,293
	9	184	1,043	281	1,324
	10	175	1,129	320	1,449
	11	142	867	332	1,199
	12	116	723	248	971
	計	1,952	11,714	3,772	15,486

年	月	打田スポーツ公園ゲートボール場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	3	106	0	106
	2	1	50	0	50
	3	1	42	0	42
	4	2	157	0	157
	5	0	0	0	0
	6	2	155	0	155
	7	1	45	0	45
	8	0	0	0	0
	9	3	200	15	215
	10	3	336	0	336
	11	2	55	0	55
	12	1	33	0	33
	計	19	1,179	15	1,194

年	月	打田プール						合計
		個人	団体	障害者	こども	スポ少	子ども会	
平成21年	7	647	0	11	67	0	0	725
	8	1,713	267	67	231	40	20	2,338
	計	2,360	267	78	298	40	20	3,063

92,335

・紀の川市社会体育施設利用状況

粉河地域

年	月	粉河体育館			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	26	396	0	396
	2	35	508	0	508
	3	46	857	0	857
	4	36	588	0	588
	5	44	746	0	746
	6	31	701	0	701
	7	49	843	0	843
	8	32	620	0	620
	9	41	777	0	777
	10	33	766	0	766
	11	34	1,210	0	1,210
	12	31	589	0	589
	計	438	8,601	0	8,601

年	月	粉河武道館			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	32	614	0	614
	2	27	720	0	720
	3	45	882	0	882
	4	36	768	0	768
	5	37	806	0	806
	6	37	924	0	924
	7	63	1,160	0	1,160
	8	43	759	0	759
	9	46	845	0	845
	10	47	935	0	935
	11	50	910	0	910
	12	43	823	0	823
	計	506	10,146	0	10,146

年	月	粉河運動場(野球場)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	65	521	0	521
	2	15	170	0	170
	3	19	256	1	257
	4	50	545	0	545
	5	36	679	120	799
	6	30	228	417	645
	7	27	247	160	407
	8	23	265	200	465
	9	19	639	182	821
	10	22	349	205	554
	11	20	448	0	448
	12	18	310	0	310
	計	344	4,657	1,285	5,942

年	月	粉河運動場(ソフトボール場)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	22	552	0	552
	2	16	178	0	178
	3	23	314	0	314
	4	23	547	0	547
	5	29	570	0	570
	6	21	198	11	209
	7	18	258	0	258
	8	21	165	250	415
	9	18	625	273	898
	10	23	458	40	498
	11	22	548	0	548
	12	19	280	0	280
	計	255	4,693	574	5,267

年	月	粉河多目的運動場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	6	190	0	190
	2	5	160	0	160
	3	5	285	0	285
	4	4	246	0	246
	5	9	146	11	157
	6	8	125	370	495
	7	9	514	0	514
	8	9	193	190	383
	9	9	332	91	423
	10	10	405	90	495
	11	2	105	0	105
	12	4	136	0	136
	計	80	2,837	752	3,589

年	月	粉河西部運動場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	0	0	0	0
	2	9	270	0	270
	3	10	300	0	300
	4	9	270	0	270
	5	12	360	0	360
	6	8	240	0	240
	7	8	240	0	240
	8	9	300	0	300
	9	11	330	0	330
	10	10	300	0	300
	11	9	270	0	270
	12	9	270	0	270
	計	104	3,150	0	3,150

年	月	粉河テニスコート			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	13	282	0	282
	2	15	302	0	302
	3	18	392	0	392
	4	18	422	0	422
	5	20	375	0	375
	6	8	174	0	174
	7	23	508	0	508
	8	28	688	0	688
	9	17	249	0	249
	10	20	382	0	382
	11	16	331	0	331
	12	17	362	0	362
	計	213	4,467	0	4,467

年	月	粉河中学校(夜間照明)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	3	99	0	99
	2	8	152	0	152
	3	151	151	0	151
	4	13	269	0	269
	5	23	415	0	415
	6	23	385	0	385
	7	18	363	0	363
	8	17	289	0	289
	9	16	309	0	309
	10	16	322	0	322
	11	8	175	0	175
	12	4	54	0	54
	計	300	2,983	0	2,983

年	月	粉河西部運動場(夜間照明)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	4	45	0	45
	2	1	10	0	10
	3	4	41	0	41
	4	7	82	0	82
	5	10	135	0	135
	6	7	120	0	120
	7	9	135	0	135
	8	8	135	0	135
	9	8	152	0	152
	10	6	96	0	96
	11	8	80	0	80
	12	0	0	0	0
	計	72	1,031	0	1,031

年	月	粉河プール					
		こども	大人	スポ少	障害者	幼児	合計
平成21年	7	205	70		3	13	291
	8	526	173	2	3	18	722
	計	731	243	2	6	31	1,013

46,189

・紀の川市社会体育施設利用状況

那 賀 地 域

年	月	那賀体育館			
		件 数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	45	1,090	22	1,112
	2	49	1,070	0	1,070
	3	65	1,539	0	1,539
	4	55	935	0	935
	5	47	854	100	954
	6	54	1,085	0	1,085
	7	57	807	145	952
	8	45	1,004	0	1,004
	9	44	1,044	0	1,044
	10	56	1,056	0	1,056
	11	47	946	0	946
	12	33	537	0	537
	計	597	11,967	267	12,234

年	月	那賀若もの広場			
		件 数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	16	480	0	480
	2	13	390	0	390
	3	18	500	0	500
	4	20	615	0	615
	5	19	540	0	540
	6	19	628	0	628
	7	21	730	0	730
	8	35	1,065	0	1,065
	9	20	845	0	845
	10	8	310	0	310
	11	15	450	0	450
	12	14	420	0	420
	計	218	6,973	0	6,973

年	月	那賀体育館トレーニングルーム			
		件 数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	180	180	0	180
	2	184	184	0	184
	3	180	180	0	180
	4	228	228	0	228
	5	156	156	0	156
	6	268	268	0	268
	7	220	220	0	220
	8	233	233	0	233
	9	244	244	0	244
	10	250	250	0	250
	11	203	203	0	203
	12	160	160	0	160
	計	2,506	2,506	0	2,506

年	月	那賀中学校夜間照明			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	0	0	0	0
	2	2	24	0	24
	3	5	58	0	58
	4	5	104	0	104
	5	12	216	0	216
	6	12	232	0	232
	7	13	279	0	279
	8	16	432	0	432
	9	9	135	0	135
	10	9	153	0	153
	11	3	45	0	45
	12	0	0	0	0
	計	86	1,678	0	1,678

年	月	愛宕池公園			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	5	145	0	145
	2	5	150	0	150
	3	8	325	0	325
	4	12	450	0	450
	5	10	480	0	480
	6	11	330	0	330
	7	5	130	0	130
	8	11	410	0	410
	9	8	200	0	200
	10	10	485	0	485
	11	9	258	0	258
	12	12	370	0	370
	計	106	3,733	0	3,733

・B & G海洋センター利用状況

年	月	那賀B & G海洋センター(プール)		
		利用者数(大人)	利用者数(小人)	合計
平成21年	6	140	415	555
	7	1,068	2,082	3,150
	8	1,141	1,966	3,107
	9	166	207	373
	10	0	0	0
	計	2,515	4,670	7,185

34,309

・紀の川市社会体育施設利用状況

桃山地域

年	月	桃山勤労者体育センター			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	23	3,548	0	3,548
	2	36	1,446	16	1,462
	3	62	1,682	69	1,751
	4	38	755	45	800
	5	40	1,022	33	1,055
	6	42	832	81	913
	7	50	1,098	87	1,185
	8	55	1,350	45	1,395
	9	39	1,397	8	1,405
	10	48	988	8	996
	11	37	1,266	0	1,266
	12	38	888	0	888
	計	508	16,272	392	16,664

年	月	桃山グラウンド			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	40	2,360	0	2,360
	2	45	1,337	0	1,337
	3	42	1,177	5,000	6,177
	4	34	1,350	0	1,350
	5	51	1,879	0	1,879
	6	55	1,189	0	1,189
	7	60	1,749	55	1,804
	8	41	1,902	0	1,902
	9	40	1,876	0	1,876
	10	7	302	0	302
	11	0	0	0	0
	12	8	240	0	240
	計	423	15,361	5,055	20,416

年	月	桃山調月ゲートボール場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	計	0	0	0	0

年	月	奥安楽川広場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	3	45	0	45
	4	5	80	0	80
	5	6	210	0	210
	6	2	40	0	40
	7	3	90	0	90
	8	2	50	0	50
	9	0	0	0	0
	10	5	200	0	200
	11	2	60	0	60
	12	0	0	0	0
	計	28	775	0	775

・桃源郷運動公園体育施設利用状況

年	月	桃源郷運動公園			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	19	710		710
	2	10	390	175	565
	3	6	120	290	410
	4	8	693	770	1,463
	5	4	260	157	417
	6	8	116	401	517
	7	13	1,614	330	1,944
	8	16	805	961	1,766
	9	7	855	60	915
	10	9	1,480	362	1,842
	11	4	870	100	970
	12		415	225	640
	計	104	8,328	3,831	12,159

50,014

・紀の川市社会体育施設利用状況
貴志川地域

年	月	貴志川体育館			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	90	4,484	0	4,484
	2	104	4,241	0	4,241
	3	125	3,782	0	3,782
	4	107	3,274	0	3,274
	5	95	3,722	17	3,739
	6	114	4,176	410	4,586
	7	123	3,941	216	4,157
	8	90	3,149	0	3,149
	9	90	3,468	100	3,568
	10	91	4,051	0	4,051
	11	77	2,280	0	2,280
	12	73	2,309	0	2,309
計		1,179	42,877	743	43,620

年	月	貴志川スポーツ公園野球場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	5	130	200	330
	2	4	320	150	470
	3	9	400	258	658
	4	9	843	200	1,043
	5	15	771	160	931
	6	8	382	390	772
	7	17	444	920	1,364
	8	16	685	540	1,225
	9	11	1,083	275	1,358
	10	11	941	330	1,271
	11	10	170	480	650
	12	5	160	35	195
計		120	6,329	3,938	10,267

年	月	貴志川スポーツ公園ソフトボール場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	19	676	0	676
	2	23	794	0	794
	3	23	1,036	0	1,036
	4	17	1,735	0	1,735
	5	21	660	0	660
	6	16	530	0	530
	7	13	400	34	434
	8	18	697	0	697
	9	22	893	0	893
	10	10	696	0	696
	11	28	1,735	0	1,735
	12	8	337	0	337
計		218	10,189	34	10,223

年	月	貴志川スポーツ公園ソフトボール場(夜間照明)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1				0
	2				0
	3	0	0	0	0
	4	4	96	0	96
	5	10	242	0	242
	6	9	152	40	192
	7	8	212	0	212
	8	14	311	0	311
	9	10	304	0	304
	10	9	479	0	479
	11	1	22	0	22
	12	0	0	0	0
計		65	1,818	40	1,858

年	月	貴志川スポーツ公園テニスコート			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	109	320	60	380
	2	164	453	75	528
	3	223	662	65	727
	4	209	603	84	687
	5	239	801	118	919
	6	257	605	144	749
	7	228	702	146	848
	8	340	1,013	86	1,099
	9	219	686	53	739
	10	188	574	80	654
	11	227	626	116	742
	12	201	537	61	598
計		2,604	7,582	1,088	8,670

年	月	貴志川スポーツ公園テニスコート(夜間)			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1				
	2				
	3	8	26	0	26
	4	65	235	17	252
	5	68	320	12	332
	6	81	314	10	324
	7	56	222	9	231
	8	86	312	29	341
	9	60	244	17	261
	10	80	308	45	353
	11	79	312	13	325
	12	49	177	18	195
計		632	2,470	170	2,640

年	月	長山ふれあい公園			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	30	842	0	842
	2	28	764	0	764
	3	30	820	0	820
	4	36	1,524	0	1,524
	5	38	1,660	0	1,660
	6	35	1,484	0	1,484
	7	37	1,564	0	1,564
	8	36	1,580	0	1,580
	9	38	1,613	0	1,613
	10	35	1,484	0	1,484
	11	40	1,700	0	1,700
	12	30	1,256	0	1,256
	計	413	16,291	0	16,291

年	月	丸栖北広場			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	11	440	0	440
	2	12	480	0	480
	3	14	560	0	560
	4	13	520	0	520
	5	16	640	0	640
	6	12	480	0	480
	7	13	520	0	520
	8	14	560	0	560
	9	14	560	0	560
	10	14	560	0	560
	11	15	600	0	600
	12	13	520	0	520
	計	161	6,440	0	6,440

年	月	貴志川トレーニングプラザ			
		件数	市内利用者数	市外利用者数	合計利用者数
平成21年	1	989	961	28	989
	2	1,070	1,052	18	1,070
	3	1,031	1,011	20	1,031
	4	1,049	1,029	20	1,049
	5	1,034	1,012	22	1,034
	6	1,143	1,115	28	1,143
	7	1,238	1,196	42	1,238
	8	1,160	1,132	28	1,160
	9	1,037	1,017	20	1,037
	10	1,064	1,046	18	1,064
	11	844	826	18	844
	12	848	839	9	848
	計	12,507	12,236	271	12,507

112,516